

Xylella fastidiosa に関する
病害虫リスクアナリシス報告書

令和4年12月1日 改訂

農林水産省横浜植物防疫所

主な改訂履歴及び内容

平成 28 (2016) 年	3 月 25 日	作成
平成 31 (2019) 年	3 月 25 日	発生国の追加（スペイン）及び削除（トルコ）、宿主植物の追加（65 種）
令和 2 (2020) 年	3 月 25 日	発生国の追加（イスラエル）及び宿主植物の追加（アオゲイトウ等 98 種及びヒトツバエニシダ属）
令和 3 (2021) 年	2 月 3 日	宿主植物の追加（アメリカノウゼンカズラ等 117 種）
令和 4 (2022) 年	12 月 1 日	宿主植物の追加（アデノカルプス・ラインジイ等 16 種）

目次

はじめに.....	1
I リスクアナリシス対象の病害虫の生物学的情報（有害植物）	1
1. 学名及び分類.....	1
2. 地理的分布	2
3. 宿主植物及びその日本国内での分布.....	3
4. 感染部位及びその症状	3
5. 移動分散方法.....	4
6. 生態.....	5
7. 媒介性又は被媒介性	5
8. 被害の程度	5
9. 防除.....	6
10. 診断、検出及び同定	6
11. 日本における輸入検疫措置	7
12. 諸外国における輸入検疫措置	7
II 病害虫リスクアナリシスの結果.....	9
第1 開始（ステージ1）	9
1. 開始.....	9
2. 対象となる有害動植物.....	9
3. 対象となる経路.....	9
4. 対象となる地域.....	9
5. 開始の結論.....	9
第2 病害虫リスク評価（ステージ2）	10
1. 有害動植物の類別	10
2. 農業生産等への影響の評価	11
3. 入り込みの可能性の評価.....	12
4. <i>Xylella fastidiosa</i> の病害虫リスク評価の結論	14
第3 病害虫リスク管理（ステージ3）	15
1. <i>Xylella fastidiosa</i> に対するリスク管理措置の選択肢の検討	15
2. 経路ごとの <i>Xylella fastidiosa</i> に対するリスク管理措置の選択肢の特定.....	18
3. <i>Xylella fastidiosa</i> の病害虫リスク管理の結論	20
別紙1 <i>Xylella fastidiosa</i> の発生国等の根拠.....	21
別紙2 <i>Xylella fastidiosa</i> の宿主植物の根拠.....	22
別紙3 <i>Xylella fastidiosa</i> の宿主植物に関連する経路の年間輸入検査量 （貨物、郵便物及び携帯品）	79
引用文献.....	116

はじめに

Xylella fastidiosa は、アメリカ合衆国、ブラジル等でブドウ属、ミカン属等に対する経済的被害が報告されているため、大韓民国では本細菌の宿主植物の輸入を禁止し、ニュージーランドでは病害虫無発生地域等の検疫措置を要求している。このような状況の中、日本では本細菌は植物防疫法施行規則（農林省, 1950a）別表 1 に規定されている検疫有害植物であり、同施行規則別表 2 の 2 に規定されている国又は地域からの該当する宿主植物の生植物（栽培の用に供するもの）の輸入については、輸出国での血清学的診断法又は核酸の塩基配列を検出するために適切と認められる方法による検査が必要とされている。

今般、本細菌の新たな宿主植物に関する情報があつたことから、改めて本細菌に対するリスク評価を実施し、現行の検疫措置の有効性を評価するため、病害虫リスクアナリシスを実施した。

I リスクアナリシス対象の病害虫の生物学的情報（有害植物）

1. 学名及び分類

（1）学名（LPSN, 2022; Wells et al., 1987）

Xylella fastidiosa Wells et al. 1987

（2）英名、和名等（CABI, 2021）

Pierce's disease of grapevines; alfalfa dwarf; almond leaf scorch; citrus variegated chlorosis; dwarf lucerne; oleander leaf scorch; pear leaf scorch; pecan leaf scorch; periwinkle wilt; phony disease of peach; plum leaf scald

（3）分類（LPSN, 2022）

種類：細菌

科：Lysobacteraceae

属：*Xylella*

本細菌は木部局在性の難培養性細菌であり、宿主植物ごとに異なる病名が付けられている。便宜的に宿主植物の違いによる系統（ブドウ系統、アーモンド系統、モモ系統等）分けがなされているが、2010 年以降に分子系統解析により、本細菌種の下位分類として以下のように亜種が報告されている（Dupas et al., 2019; EFSA, 2013, 2022; EPPO GDB, 2020; Hernandez-Martinez, 2007; Nunney et al., 2014; Randall et al., 2009; Schaad, 2004）。

X. fastidiosa の種未満の分類は未だ途中であることから、本報告書では、亜種及び系統を含めたものとする。また、亜種として報告される前に報告された論文については、そのまま系統と称することとする。

亜種	主な宿主植物	主な地理的分布
subsp. <i>fastidiosa</i>	アーモンド、キスツス・モンスペリエンス、サクランボ、セイヨウキョウチクトウ、ペルシャグルミ、ポリガラ・ミルティフォリア、マンネンロウ、エリシムム属、コーヒーノキ属、ストレプトカルパス属、スノキ（コケモモ）属、ブドウ属	台湾、イスラエル、スペイン（バlears諸島）、アメリカ合衆国、コスタリカ、メキシコ

subsp. <i>pauca</i>	アーモンド、オリーブ、サクランボ、セイヨウキョウチクトウ、マンネンロウ、コーヒーノキ属、ツルニチニチソウ属、ミカン属	イタリア、スペイン（バレアレス諸島）、フランス、アルゼンチン、エクアドル、コスタリカ、ブラジル
subsp. <i>multiplex</i>	アメリカスズカケノキ、アーモンド、イチジク、オリーブ、セイヨウスモモ、ペカン、ポリガラ・ミルティフォリア、モモ、アカシア属、コナラ属、スノキ（コケモモ）属、ニレ属、バラ属、ラウアンドウ属	イタリア、スペイン（バレアレス諸島、バレンシア州）、フランス、アメリカ合衆国、アルゼンチン、ブラジル、パラグアイ
subsp. <i>sandyi</i>	セイヨウキョウチクトウ、コーヒーノキ属	アメリカ合衆国
subsp. <i>morus</i>	ナンテン、クワ属	アメリカ合衆国
subsp. <i>tashke</i>	チタルパ・タシュケンテンシス	アメリカ合衆国

ブドウ系統は、ヨーロッパブドウ、アメリカブドウ及び *V. riparia* が主要な宿主植物であり、台木種である *V. aestivalis*、*V. berlandieri*、*V. candicans*、*V. rupestris* 及びハイブリッド種の *V. rotundifolia* には抵抗性がある。

アーモンド系統は、アーモンドに leaf scorch disease を引き起こす（CABI, 2021; EPPO, 2018）。また、多くの野生植物及び雑草（e.g. wild grasses, sedges, lilies, various bushes and trees）が無症状の宿主植物として知られている（CABI, 2021; EPPO, 2018）。アーモンド系統は、ブドウには低密度で感染し、病気を引き起こすことはない（CABI, 2021）。

モモ系統は、モモの全ての栽培品種、ハイブリッド種及び台木種に感染し、セイバンモロコシのような果樹園の雑草にも感染するが、ブドウには感染しない（CABI, 2021）。

ニレ属から得られた系統とアメリカスズカケノキから得られた系統は、人工接種では相互に感染しないことが判明した。これらの宿主植物から得られた系統は、ブドウへ感染することは知られていない（CABI, 2021; Sherald, 1993）。

2. 地理的分布

（１）国又は地域（詳細は別紙１参照）

アジア：台湾

中東：イスラエル、イラン

欧州：イタリア、スペイン、フランス

北米：アメリカ合衆国、カナダ

中南米：アルゼンチン、エクアドル、コスタリカ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、メキシコ

※ ポルトガルでは、2018 年にポルト近郊、2021 年にアルガルヴェ地域及びリスボン近郊で本細菌が発見され、現在全事例について根絶措置が適用されている（EPPO GDB, 2022）ため、発生国とはみなさない。

（２）生物地理区

本細菌は、東洋区、旧北区、新北区及び新熱帯区の計４区に分布する。

3. 宿主植物及びその日本国内での分布

(1) 宿主植物（詳細は別紙2参照）

本細菌の宿主範囲は非常に広く、数十科に及ぶ。主な宿主植物は、カエデ属 (*Acer*)、セイヨウキョウチクトウ (*Nerium oleander*)、ペカン (*Carya illinoensis* (= *Carya pecan*))、トウグワ (*Morus alba*)、アメリカスズカケノキ (*Platanus occidentalis*)、ニレ属 (*Ulmus*)、サクラ属 (*Prunus*)、ナシ属 (*Pyrus*)、オランダフウロ属 (*Erodium*)、ブドウ属 (*Vitis*) 及びミカン属 (*Citrus*) である。

(2) 日本国内における宿主植物の分布及び栽培状況

本細菌の宿主植物であるブドウは 47 都道府県で栽培されている。ミカン属は東北（宮城県及び山形県）以南に分布している。サクラ属は街路樹、自生木を含めて全国に分布しており、コナラ属は沖縄県以外の全国に自生している。

4. 感染部位及びその症状

本細菌は根、茎及び葉内の木部導管内で増殖する。細菌の凝集、感染に伴って植物がチロースや粘着物を形成し、導管が詰まる。宿主植物によっては、細菌は感染部位に留まるが、感受性の高い宿主植物では導管を通して全身に移動し、全身感染する可能性がある (EPPO, 2020)。

本細菌による被害が発生しているのは、主にブドウ、ミカン属及びモモであるが、多くの宿主植物が報告されている。しかし、他の宿主植物の大部分は症状が弱い、無症状である (EPPO, 2020)。

ブドウの最も特徴的な症状は葉焼けである。初期症状は、緑色の葉の一部が突然枯れ、次第に茶色になり、葉全体が縮み、落葉する。茎の症状は、茶色と緑色の斑紋状となる。芽は発育不良となる。塩害や微量要素欠乏のような他の障害と混同される (Janse and Obradovic, 2010)。ブドウの症状は顕著であり、品種や樹齢によるが、感染後 1 ～数年以内に枯死する。接ぎ木により感染したブドウは植えてから 1 年以内に枯死する (CABI, 2021; EPPO, 2020)。

モモの症状は、若い芽の発育不良、頂点の叢（そう）生である。側枝は水平に成長し、落枝する。葉や花が早期に発生し、葉が健全樹に比べ長期間残る。症状が現れるまで長期間を要することがある（感染後 18 箇月又はそれ以上） (Janse and Obradovic, 2010)。感染樹は、小果化、果実数減少により 3 ～ 5 年後までに経済的価値が完全に失われる (CABI, 2021)。

Citrus variegated chlorosis 症状は、ほとんどのスイートオレンジで発症するが、タヒチライム及びマンダリンオレンジでは観察されない。ミカン属の苗木では症状が現れるまでに 9 ～ 12 箇月を要し、その間無症状の潜伏期間となる。樹齢が 7 ～ 10 年以下の樹では葉に斑入りの萎黄症状が見られる。若い樹は症状が出るが、樹齢 5 年以上の樹は症状が現れ難い。葉が成長すると、小さな茶色の盛り上がった病変が裏面に、表面には萎黄症状が見られる。果実の小型化、高糖質、果皮の硬化などの影響がある (CABI, 2021; EPPO, 2020)。

オリーブでは、自然界で感染した樹から採取した菌を健全樹に接種した試験において、1 年以内に葉焼けや枝枯れの症状を示した報告がある (Carlucci et al., 2013; Krugner et al., 2010)。

その他の植物としては、コーヒーノキ属、カエデ属、クワ属、ニレ属、コナラ属、アメリカスズカケノキ、セイヨウキョウチクトウ及びペカンの症状は葉焼け、ツルニチニチソウの症状はわい化、イヌビエ、*Rubus discolor*、*Artemisia douglasiana* 等は無症状で感染する (CABI, 2021; Janse and Obradovic, 2010)。

5. 移動分散方法

(1) 自然分散

本細菌は、木部を吸汁加害する昆虫類により媒介される[※]。ヨコバイ科 (Cicadellinae)、アワフキムシ科 (Cercopidae) 及びセミ科 (Cicadidae) がベクターと知られている。

アメリカ合衆国カリフォルニア州では、ヨコバイ科の *Carneocephala fulgida* (日本未発生)、*Draeculacephala minerva* (日本未発生)、*Graphocephala atropunctata* (日本未発生) 等がブドウに感染する系統のベクターであり、ヨコバイ科の *Homalodisca vitripennis* (日本未発生：検疫有害動物)、*H. insolita* (日本未発生)、*Oncometopia orbona* (日本未発生)、*G. versuta* (日本未発生) 及び *Cuerna costalis* (日本未発生) がモモに感染する系統のベクターとして知られている (CABI, 2021)。また、ブラジルでは、ヨコバイ科の *Acrogonia terminalis* (日本未発生) 及び *A. citrina* (日本未発生) がミカン属に感染する系統のベクターとなっている報告もある (CABI, 2021; Coelho et al., 2008; IPPC, 2017)。

ベクターの飛翔は 100m と短い、風によって長距離移動することが知られている (EFSA, 2013)。本細菌は、ベクターによる野生宿主植物への伝搬により生存が維持される。ミカン属系統はブドウ系統と同じベクターグループによって伝搬されるが、ブドウ系統と比較してミカン属系統ではベクターによる伝搬が起こり難いという報告がある (CABI, 2021)。

※ 本細菌は道管部 (木部) 局在細菌 (xylem-limited bacterium) のため、カメムシ目の頸吻 (けいふん) 亜目に属する道管部 (木部) 吸汁性昆虫のみが伝搬するとの報告がある

(EFSA, 2015)。これら昆虫による本細菌の伝搬は、潜伏期は必要ではないが、永続的に伝搬される可能性が示唆されている (EFSA, 2015)。本細菌の取り込みは消化管 (alimentary canal) に限定され、昆虫全体には取り込まれないことも示唆されている (EFSA, 2015)。本細菌は前口孔又は口孔内に付着し、そして前口孔又は口孔内で増殖する (リンパ液内には循環せず、潜伏期間も必要ない)。このことから、ベクターが脱皮をすることにより伝搬性を失うことが示唆され、これは、腸管が外胚葉由来であるため、脱皮の際の更新されるためと考えられている (EFSA, 2015)。羽化した成虫は、本細菌を伝搬するためには、感染した植物を吸汁しなければならない可能性がある。一度感染すると、ベクターの成虫の生存期間中に腸管で細菌が増殖し、永続的に伝搬することができる可能性がある (EFSA, 2015)。なお、経卵伝搬はしない (CABI, 2021)。

有翅成虫は、高い移動性があるため、本細菌の分散の原因となる。本細菌の保持は腸管に限定されるため、昆虫当たりの細菌濃度は低い (ベクターの腸管内で生きている細菌数がごくわずかでも伝搬可能) ので、本細菌の保毒を調べるためには PCR のような精度の高い手法が必要となる (EFSA, 2015)。本細菌の伝搬は木部吸汁性昆虫だけに限定されているため、すべての木部吸汁性昆虫は、ベクターとなる可能性があると考えられているが、伝搬性は、昆虫の種、寄主植物及び本細菌の遺伝子型により差異があると考えられている (EFSA, 2015)。

一方、師部吸汁性昆虫は、潜在的ベクターと考えられていない (Comara et al., 2017a)。実際、本細菌に感染しているオリーブ園の地上部から集められたホソアワフキ (*Philaenus spumarius* : 日本既発生) 及び *Euscelis lineolatus* (オオヨコバイ科 : 日本未発生) を PCR 法により調べたところ、木部吸汁性昆虫のホソアワフキからは本細菌が確認できたが、*E. lineolatus* からは検出できなかったとの報告がある (Saponari et al., 2014b)。しかし、重度の感染が確認されているオリーブ園で採取された *E. lineolatus* の成虫の体内から、本細菌が検出されたとの報告がある (Elbeaino et al., 2014; EFSA, 2015)。これは、師部吸汁性昆虫であっても、わずかに木部を吸汁する場合もあることが他の種で報告されており (EFSA,

2015)、同様なことが起こっている可能性がある。しかし、虫体内で本細菌が発見されているが、実際に本細菌を伝搬することは証明されていないため、ベクターではないとの報告もある (Chauvel et al., 2015a, b)。

(2) 人為分散

本細菌は、接ぎ木、栽植用苗及び穂木の人為的移動により伝搬する (CABI, 2021; EPPO, 2020)。

種子伝搬については、スウィートオレンジにおいて、本細菌による citrus variegated chlorosis 症状を発症した果実から得られた種子を播 (は) 種し、育成して得た苗を調査した結果本細菌が検出されたという報告 (Li et al., 2003) 及び種子から実生への本細菌の伝搬は生じないとの報告がある (Coletta-Filho et al., 2014; Hartung et al., 2014)。一方、果実に関しては、本細菌が感染したブドウ樹から収穫した果実をベクターである *Graphocephala atropunctata* 及び *Draeculacephala minerva* に摂食させても、本細菌を獲得することはできないとの報告がある (Purcell and Saunders, 1995)。

6. 生態

(1) 中間宿主及びその必要性

情報なし。

(2) 伝染環数

本細菌は、木部を吸汁加害する昆虫類により媒介され、接触や風媒による伝染は知られていない (CABI, 2021; EPPO, 2020)。

(3) 植物残さ中での生存

情報なし。

(4) 耐久生存態

情報なし。

7. 媒介性又は被媒介性

日本既発生のホソアワフキが、欧州において本細菌のベクターとして報告されている (Cornara et al., 2017b; Saponari et al., 2016)。

その他の本細菌のベクターの可能性のあるヨコバイ類 (日本既発生) は、以下のとおり。

- ・ ブドウ：フタテンヒメヨコバイ (*Arboridia apicalis*)、スズキヒメヨコバイ (*A. suzukii*)、ヒメアオズキンヨコバイ (*Batracomorphus diminutus*)、アオズキンヨコバイ (*B. mundus*)、ツマグロオオヨコバイ (*Bothrogonia ferruginea*)
- ・ モモ及びセイヨウスモモ：ヒメヨコバイ属 (*Empoasca* spp.)、オビヒメヨコバイ (*Naratettix zonatus*)、オオヨコバイ (*Cicadella viridis*)

8. 被害の程度

アメリカ合衆国、ブラジル等で本細菌による経済的損失が報告されている (CABI, 2021)。

ブドウでは、アメリカ合衆国の本細菌の発生地域 (メキシコ湾沿岸) では、ヨーロッパブドウ及びアメリカブドウにおいて、本細菌に高頻度で感染したために栽培できず、代わりに *Vitis*

rotundifolia や抵抗性品種を栽培することになったとの報告がある。南米及びアメリカ合衆国カリフォルニア州の一部のブドウ生産地域でも同様な事例がある。このように、本細菌の発生地域では抵抗性品種を利用しなければ、栽培ができない。本細菌の分散は、気候の影響を受けやすく、ベクターの発生状況に依存している可能性がある。

モモでは、樹木自体を枯死させることはないが、小果化及び果実数減少の影響がある。

ミカン属では、ブラジル南部やアルゼンチンの一部で被害の報告があり、2005 年にはこれら感染地域の商業用果樹で 44～63%が感染し、減産の原因となった。

オリーブでは、2013 年にイタリアの Apulia 地方において本細菌が流行し、ほ場で被害の発生が報告されている (EFSA, 2015)。2015 年 10 月時点で、約 100 万本の樹に感染したと推定されている (CABI, 2021)。

他の宿主植物 (コナラ属、カエデ属、クワ属、ニレ属等) では、成長期に葉枯れが見られるが、枯死や栽培ができないような被害は起きていない (CABI, 2021)。

9. 防除

健全な穂木の生産が本細菌に対する実用的な防除方法である。ベクターの防除は、分散を防ぐ有効な方法である。宿主植物に対する病原体自体への農薬散布等の化学的防除は野外では成功していない (CABI, 2021)。

10. 診断、検出及び同定

(1) 症状

- ・ サクラ属：頂点の叢 (そう) 生、葉の先端及び葉縁の退緑、褐変、株全体の萎ちょう、枝の先端の枯れ込み等。
- ・ ブドウ属及びキイチゴ属：根の木質部の黄色い条斑、葉の周辺部の焼け (burning) 及び萎れ、つる先の褐色化、つる先の暗緑色の斑点、植物体及び果実の萎れ症状等。
- ・ ミカン属、キンカン属 (*Fortunella*) 及びカラタチ属 (*Poncirus*)：葉の退緑斑及び褐色斑、頂点の節間短縮、枯れ込み、果実の小型化症状等。
- ・ ナシ属：枝の枯れ込み、葉焼け症状等。
- ・ コナラ属、カエデ属、アメリカスズカケノキ及びアメリカニレ：葉焼け症状等。

(2) 検定

- ・ 電子顕微鏡：葉柄の切片から木部導管内の細菌を観察する (CABI, 2021)。
- ・ 生物検定：感受性植物への接ぎ木又は虫媒接種する (CABI, 2021)。
- ・ 血清学的診断法：ELISA、蛍光抗体法、dot immunobinding assay (DIBA) 法 (CABI, 2021; EPPO, 2019b)。葉柄を試料とした ELISA キットが市販されている (3 亜種の血清型を混合。アーモンド、ミカン属、ブドウ、ニレ、クワ、オーク、ニチニチソウ、アメリカスズカケノキ等から検出が可能) (Agdia, 2021)。
- ・ 遺伝子診断法：DNA hybridization 法、PCR 法 (CABI, 2021) が報告されており、Minsavage et al. (1994) の種特異的プライマーを使用した PCR 法は、コナラ属、アルファルファ (*Medicago sativa*)、モモ、ミカン属、セイヨウキョウチクトウ、セイヨウスモモ、ブドウ及びアーモンドから検出が可能である (CABI, 2021; Minsavage et al., 1994)。亜種については、16S-23S rDNA ISR 領域の塩基配列解析により識別できる (EFSA, 2013; Schaad, 2004, Hernandez-Martinez, 2007)。その他、リアルタイム PCR 法や LAMP 法による検出が報告されている (Harper et al., 2010; Li et al., 2013)。

なお、植物検疫措置に関する国際基準（以下「ISPM」という。）No. 27 Annex25 DP 25 では、本細菌に感染した宿主植物の症状及び本細菌の分離、検定方法を記載した総合的な診断マニュアルが報告されている（FAO, 2018）。

1 1. 日本における輸入検疫措置

本細菌は、植物防疫法施行規則（農林省, 1950a）別表 1 に規定されている検疫有害植物であり、同施行規則別表 2 の 2 に規定されている国又は地域からの該当する宿主植物の生植物（種子及び果実を除く。）であって栽培の用に供するものについては、輸出国において展葉期に、ELISA 法等の適切な血清学的診断法又は PCR 法等の適切な遺伝子診断法による検定を行い、本細菌に感染していないことを確認し、その旨を検査証明書に追記することを要求している（農林水産省, 1998）。

1 2. 諸外国における輸入検疫措置

（1）ユーラシア経済同盟（Eurasian Economic Union : EAEU）（EAEU, 2022）

以下の検疫措置を要求している。

- ・ オリーブ、仁果類、核果類及び殻果類の栽植用植物について、本細菌の無発生の地域、生産地又は生産用地で生産されていること。
- ・ ブドウ属の栽植用植物について、本細菌の無発生地域で生産されていること。
- ・ 熱帯及び亜熱帯植物の栽植用植物について、本細菌の無発生の生産地又は生産用地で生産されていること。

（2）欧州連合（European Union : EU）（EUR-Lex, 2020, 2021）

EU 域外で生産された本細菌の宿主植物について、以下の検疫措置を要求している。また、EU 域内で本細菌の発生地域を設定し、防除と移動規制を行っている。

ア 本細菌の発生が知られていない国又は無発生地域で生産された植物に対する要求事項

- ・ 国又は地域単位で本細菌の感染率が 1 % 以下であることを 80 % の信頼水準で確認しており、国又は地域に本細菌が発生していないことを検査証明書に追記すること。
- ・ 生産場所において年間の適切な時期に公的検査が行われ、本細菌の不在を確認していること。特に栽植用植物（種子を除く。）のアーモンド、オリーブ、キレハラベンダー、セイヨウキョウチクトウ、ポリガラ・ミルティフォリア及びコーヒーノキ属については、感染率が 1 % 以下であることを 80 % の信頼水準で確認すること。

イ 本細菌の無発生生産用地で生産された植物に対する要求事項

- ・ 生産用地で本細菌とベクターについて、年 2 回の公的検査による本細菌の不在確認及びベクターの防除対策を実施すること。
- ・ 無発生生産用地として公的に認定され、EU 当局に通知がなされた生産用地で生産すること。
- ・ 搬出前に遺伝子診断的手法を用いて本細菌の発生率が 1 % 以下であることを 90 % の信頼水準で確認すること。
- ・ ベクターから保護された包装で輸送すること。

（3）英国（Legislation.gov.uk, 2021）

本細菌の宿主植物に対し、以下の検疫措置を要求している。

ア 本細菌の無発生国由来の宿主植物に対する要求事項

- ・ 輸出前の3年間（3年生未満の植物については全生育期間）、本細菌無発生の国又は地域で生産すること。

イ 本細菌の無発生生産用地由来の宿主植物に対する要求事項

- ・ ISPM に沿って認定された本細菌の無発生生産用地で生産すること。
- ・ 生産用地及びその周辺 100m の範囲で本細菌とベクターについて、年2回の公的検査による本細菌の不在確認及びベクターの防除対策を実施すること。
- ・ 輸出前に、国際的に検証された方法で本細菌の感染率が1%以下であることを99%の信頼水準で確認すること。
- ・ ベクターから保護された包装で輸送すること。

なお、インビトロ（無菌条件下）で栽培された植物、栽植用のオリーブ、ポリガラ・ミルティフォリア、マンネンロウ、コーヒーノキ属及びラウアンドウラ属については、本細菌を対象として別途検疫措置が定められている。

（4）大韓民国（WTO, 2022）

本細菌の発生国として指定した国で生産されたブドウ属等の多種の栽植用植物及び栽植用ペカン種子について、本細菌及びそのベクターを対象病害虫として輸入禁止としている。

（5）ニュージーランド（MPI, 2022）

本細菌の宿主植物の苗木（植物体全体、挿し木、球根）及び組織培養体について、以下のいずれかの検疫措置を要求している。また、組織培養体を輸入する場合は輸入許可証が必要である。

- ・ 第一次産業省（Ministry for Primary Industries : MPI）によって本細菌が無発生であることを承認された国から輸入する場合、本細菌の無発生国で生産された旨を検査証明書に追記すること。
- ・ MPIによって本細菌が無発生であることが承認されていない国から輸入する場合、本細菌の無発生の地域又は生産地で生産された旨を検査証明書に追記し、輸入後、指定診断施設で検査を行うこと。
- ・ MPIが承認した輸出国の施設から輸入すること。

Ⅱ 病害虫リスクアナリシスの結果

第1 開始（ステージ1）

1. 開始

Xylella fastidiosa に対するリスク評価を行い、現行の検疫措置の有効性を評価するため、病害虫リスクアナリシスを実施する。

2. 対象となる有害動植物

Xylella fastidiosa を対象とする。

3. 対象となる経路

リスクアナリシス対象の病害虫の生物学的情報の「2. 地理的分布」に示す「国又は地域」からの「3. 宿主植物及び日本国内での分布」に示す「宿主植物」であって、「4. 感染部位及びその症状」に示す「感染部位」を含む植物を対象とする。

4. 対象となる地域

日本全域を対象とする。

5. 開始の結論

本細菌を開始点とし、その発生地域から輸入される植物を経路とした日本全域を対象とする病害虫リスクアナリシスを開始する。

第2 病害虫リスク評価（ステージ2）

1. 有害動植物の類別

ステージ1で特定された有害動植物について、国内における発生及び公的防除の有無、定着及びまん延の可能性並びに経済的影響を及ぼす可能性について調査し、検疫有害動植物の定義内の要件を満たしているかどうかを検討する。なお、検疫有害動植物の基準を満たしていない場合は、それが判明した時点で評価を中止し病害虫のリスクは「無視できる」とする。

（1）有害動植物の国内での発生の有無及び公的防除の有無等

Xylella fastidiosa は国内未発生である。

（2）定着及びまん延の可能性の評価

本細菌の宿主植物であるブドウは 47 都道府県で栽培されていることから、国内に定着及びまん延する可能性があるとは判断する。

（3）経済的影響を及ぼす可能性

本細菌の感染により、宿主植物の木部導管内、根、茎及び葉内で本細菌が増殖・凝集、チロースや粘着物の形成により導管を詰まらせ、葉焼けや枝枯れ、芽の発育不良等を引き起こす。本細菌の発生国であるアメリカ合衆国、ブラジル等で本細菌による経済的損失が報告されている。アメリカ合衆国ではブドウが本細菌に感染し、発生地域では感受性品種から抵抗性品種へ栽培品種を植え替える等、栽培に影響が出ている。また、ミカン属では、ブラジル南部で被害報告があり、感染地域の商業用果樹で 44～63%が感染し、減産の原因となっている。

現在、本細菌は国内未発生であるが、本細菌の宿主植物であるブドウは、47 都道府県で栽培されているため、本細菌が国内に入り込み、定着及びまん延した場合、経済的影響を及ぼす可能性がある。

（4）評価にあたっての不確実性

特になし。

（5）有害動植物の類別の結論

本細菌は国内未発生であるが、本細菌の宿主植物であるブドウは 47 都道府県で栽培されていることから、本細菌が国内に定着及びまん延する可能性がある。また本細菌は、発生国において、果樹に葉焼けや枝枯れ、芽の発育不良等を引き起こし、果実の減産の原因となる被害が報告されている。そのため、国内でも経済的影響を及ぼす可能性は否定できない。

したがって、本細菌は、ISPM 11「検疫有害動植物に関する病害虫リスクアナリシス」に規定された検疫有害動植物の要件を満たすことから、本細菌に対するリスクアナリシスを実施するため、引き続き「2. 農業生産等への影響の評価」で評価を行う。

2. 農業生産等への影響の評価

評価項目	評価における判断の根拠等	得点
(1) 定着の可能性の評価		
ア リスクアナリシスを実施する地域における潜在的検疫有害動植物の生存の可能性		
(ア) 潜在的検疫有害動植物の生存の可能性	感染部位が周年で存在することから、低温、乾燥等の不良環境下でも生存可能と考えられる。	
(イ) リスクアナリシスを実施する地域における中間宿主の利用可能性	中間宿主は必須でない。	評価しない
(ウ) 潜在的検疫有害動植物の繁殖戦略	有害植物のため。	5 点
イ リスクアナリシスを実施する地域における寄主又は宿主植物の利用可能性及び環境の好適性		
(ア) 寄主又は宿主植物の利用可能性及び環境の好適性	主要な宿主植物であるブドウは、47 都道府県で生産されている。ミカン属は東北以南（宮城県及び山形県）に分布している。サクラ属は街路樹、自生木を含めて全国に分布している。コナラ属は、沖縄県以外の全国に自生している。	5 点
(イ) 潜在的検疫有害動植物の寄主又は宿主範囲の広さ	ブドウ科、アカザ科、イネ科を含む数十科への感染報告がある。	
(ウ) 有害動植物の侵入歴	東洋区、旧北区、新北区及び新熱帯区の 4 区に分布する。	4 点
ウ 定着の可能性の評価結果		4. 7 点
(2) まん延の可能性の評価		
ア 自然分散（自然条件における潜在的検疫有害動植物の分散）		
(ア) ベクター以外による伝搬		
a 移動距離	—	一点
b 伝染環数	—	一点
(イ) ベクターによる伝搬		
a ベクターの移動距離	ヨコバイ等のベクターによる分散。ベクターによる飛翔は 100m までであるが、風によって長距離移動をすることができる。	5 点
b ベクターの伝搬様式	永続伝搬。細菌は口器に付着し、吸汁加害する際、直接伝搬する。また、本細菌はベクターの体内で増殖し、成虫では永続的に伝搬される。	5 点
イ 人為分散		
(ア) 農作物を介した分散	主要な宿主植物であるブドウは、47 都道府県で栽培されている。	5 点
(イ) 非農作物を介した分散	非農産物を介した分散は知られていない。	一点

ウ まん延の可能性の評価結果		5 点
(3) 経済的重要性の評価		
ア 直接的影響		
(ア) 影響を受ける農作物又は森林資源	ミカン、ブドウ、モモ、ナシ等の農産物産出額：3,155.8 億円 (参考) トウカエデ、ナラ類、クヌギの森林資源 (5 点)	4 点
(イ) 生産への影響	農産物：感染したブドウ (永年作物) は品種や樹齢によるが1 年～数年以内に枯死する。 (参考) 森林資源：明確な経済的被害は報告されていない。(2 点)	5 点
(ウ) 防除の困難さ	健全な穂木の生産が実用的な防除方法である。	4 点
(エ) 直接的影響の評価結果	影響を受ける農作物の価値と被害の積= 4 × 5 = 20 (4 点) (参考) 森林資源の価値と被害の積= 5 × 2 = 10 (2 点)	
イ 間接的影響		
(ア) 農作物の政策上の重要性	ミカン、ブドウ、モモ及びナシは「農業保険法」及び「同法施行令」並びに「果樹農業振興特別措置法施行令」に規定されている主要農作物	1 点
(イ) 輸出への影響	大韓民国ではブドウ苗木類の輸入を禁止	1 点
ウ 経済的重要性の評価結果		5 点
評価における不確実性 情報なし。		
農業生産等への影響評価の結論 (病害虫固有のリスク)	高い	116.7 点

3. 入り込みの可能性の評価

(1) 感染部位	植物全体
(2) 国内に入り込む可能性のある経路	〔栽植用植物〕、〔栽植用球根類〕及び〔消費生植物〕が経路として考えられる。 〔栽植用種子〕については、スウィートオレンジで種子伝搬が起こったという報告及び種子から実生への本細菌の伝搬は生じないとの報告がある。また、欧州食品安全機関 (EFSA) は入り込みの可能性の結論から栽植用種子を除外している。 〔消費生植物〕のうち、果実については、果実からの感染事例が知られていないため、経路から除外した。

	用途	部位	経路となる可能性
	ア 栽植用植物	葉、枝、幹（茎）、根	○
	イ 栽植用球根類	球根	○
	ウ 消費生植物	葉、枝、幹（茎）、根	○
（４）宿主植物の輸入検査量	別紙３参照		

（５）入り込みの可能性の評価

ア 栽植用植物及びイ 栽植用球根類

評価項目	評価における判断の根拠等	得点
（ア）加工処理に耐えて生き残る可能性	原産地で本細菌の生存率に影響を与える加工処理等は実施していない。	５点
（イ）潜在的検疫有害動植物の個体の見えにくさ	有害植物であり、無症状で感染している場合がある。	５点
（ウ）輸入品目からの人為的な移動による分散の可能性	栽植用植物及び栽植用球根類は、直接栽培施設、ほ場等へ持ち込まれる。	５点
（エ）輸入品目からの自然分散の可能性	栽植用植物及び栽植用球根類は、栽植用として利用されることで入り込みが完了する。	５点
評価における不確実性 情報なし。		
栽植用生植物及び栽植用球根類の入り込みの可能性の評価の結論	高い	５点

ウ 消費生植物

評価項目	評価における判断の根拠等	得点
（ア）加工処理に耐えて生き残る可能性	原産地で本細菌の生存率に影響を与える加工処理等は実施していない。	５点
（イ）潜在的検疫有害動植物の個体の見えにくさ	有害植物であり、無症状で感染している場合がある。	５点
（ウ）輸入品目からの人為的な移動による分散の可能性	宿主植物のブドウ属は47都道府県で栽培されている。	４点
（エ）輸入品目からの自然分散の可能性	ベクターであるホソアワフキが国内に存在する。	１点
評価における不確実性 消費生植物のうち切り枝又は切り花を経路とした場合、本来の用途ではない栽培目的で使用される可能性があるため、評価の結論には不確実性が伴う。		

消費生植物の入り込みの可能性 の評価の結論	中程度	3. 8点
--------------------------	-----	-------

4. *Xylella fastidiosa* の病害虫リスク評価の結論

本細菌は検疫有害植物であり、栽植用植物、栽植用球根類及び消費生植物を経路として入り込む可能性があるとして評価した。

農業生産等への影響評価の結論 (病害虫固有のリスク)	入り込みの可能性の評価		病害虫リスク評価の 結論
	用途	結論	
高い	ア 栽植用植物	高い	高い
	イ 栽植用球根類	高い	高い
	ウ 消費生植物	中程度	中程度（農業生産等 への影響が高い）

第3 病害虫リスク管理（ステージ3）

病害虫リスク評価の結果、*Xylella fastidiosa* はリスク管理措置が必要な検疫有害植物であると判断されたことから、ステージ3において、発生国からの宿主植物の輸入に伴う本細菌の入り込みのリスクを低減するための適切な管理措置について検討する。

1. *Xylella fastidiosa* に対するリスク管理措置の選択肢の検討

選択肢	方法	有効性及び実行可能性の検討	実施主体 (時期)	有効性	実行 可能性
① 病害虫無発生地域、生産地又は生産用地の設定及び維持	ISPM 4 又は 10 の規定に基づき設定及び維持する。	〔有効性〕 ●ISPM に基づき輸出国植物防疫機関が設定、管理及び維持する病害虫無発生地域、生産地又は生産用地であって、ベクターの管理ができれば有効である。 〔実行可能性〕 ●輸出国において適切に管理されること（ベクターの管理を含む。）が必要であるが、実行可能と考えられる。	輸出国 (輸出前)	○	○
② システムズアプローチ	ISPM 14 に基づき実施する。	複数の管理措置の組み合わせであるシステムズアプローチの有効性及び実行可能性については、具体的に提案される管理措置の内容を検討する必要がある。	輸出国 (輸出前)	—	—
③ 栽培地検査	栽培期間中に生育場所において植物の症状等を観察する。	〔有効性〕 ●栽培期間中に症状を明瞭に現す場合は有効である。 ●主にブドウ、ミカン属及びモモに被害が発生しており、栽培期間中に植物の葉焼け、発育不良、葉の萎黄症状等の症状を現す。 ●しかし、系統によっては特定の宿主植物に症状を現さない場合や、症状を現す場合でも長期間を要する場合があるため、栽培期間中の検査の効果は限定的である。	輸出国 (栽培中)	▽	○

		〔実行可能性〕 ●輸出国においてベクターの適切な防除が実施されるとともに、適切な検査が行われる必要があるが、実行可能と考えられる。			
④精密検定	血清学的診断法、遺伝子診断法等による精密検定を実施する。	〔有効性〕 ●ELISA 法等の市販されている抗血清の利用により容易に検定が可能である。 ●PCR 法により精度の高い検出が可能である。 ●なお、系統によっては、特定の宿主植物に症状を示さない場合や無症状の宿主植物が報告されているが、展葉期に無症状の植物体を含め無作為にサンプリングを行うことにより本細菌の検出が可能である。 ●しかし、輸入時の精密検定については、本細菌が最初に感染するのが新葉であるとの報告があることから、輸入時に展葉していない宿主植物の検定効果は限定的である。 〔実行可能性〕 ●輸出入国において検定施設を有するとともに、ELISA キット、特異的なプライマー及びポジティブコントロールが必要であるが、実行可能と考えられる。	輸出国 (輸出前) 輸入国 (輸入時)	○ ▽	○ ○
⑤検査証明書への追記	輸出国での目視検査の結果、本細菌に感染していないことを確認し、その旨を検査証明書に追	〔有効性〕 ●主にブドウ、ミカン属及びモモに被害が発生しており、葉焼け、発育不良葉の萎黄症状等の症状を現すことから有効である。 ●しかし、系統によっては特定の宿主植物に症状を現さ	輸出国 (輸出時)	▽	○

	記する。	ない場合や、症状を現す場合でも長期間を要する場合があることから、効果は限定的である。 ●本細菌のベクターであるヨコバイ科、アワフキムシ科及びセミ科の害虫類の幼虫や成虫（卵は経路とならない。）については、宿主植物に付着している可能性があるが、目視で確認できる。 [実行可能性] ●輸出国において適切な検査が行われることが必要であるが、実行可能と考えられる。			
⑥輸出入検査（目視検査）	植物の症状等を確認する。	[有効性] ●主にブドウ、ミカン属及びモモに被害が発生しており、葉焼け、発育不良葉の萎黄症状等の症状を現すことから有効である。 ●しかし、系統によっては特定の宿主植物に症状を現さない場合や、症状を現す場合でも長期間を要する場合があることから、効果は限定的である。 ●本細菌のベクターであるヨコバイ科、アワフキムシ科及びセミ科の害虫類の幼虫や成虫（卵は経路とならない。）については、宿主植物に付着している可能性があるが、目視で確認できる。 [実行可能性] ●輸出入国において通常実施されている検査であり、実行可能である。	輸出国（輸出時） 輸入学（輸入時）	▽ ▽	○ ○
⑦隔離栽培中の検査	輸入後、国内の施設において一定期	[有効性] ●症状発現まで時間を要する場合でも、栽培施設で適切	輸入国（輸入後）	○	▽ （カタ

	間栽培し、生物検定や精密検定を実施する。	に管理（ベクターの管理を含む。）することにより、検査が可能である。 ●隔離期間中に症状を診断し、精密検定等により検出が可能である。 〔実行可能性〕 ●多年生植物は、隔離栽培中の検査が実行可能であるが、隔離栽培ができる施設が限られており、検査できる数量等が制限される。そのため、隔離栽培運用基準（農林省, 1968）に規定されていない宿主植物を新たに隔離栽培する場合は、隔離施設の設備及び栽培管理のための条件を整える必要があることから、限定条件下で実行可能である。 ●カラタチ属、キイチゴ属、キンカン属、サクラ属、ナシ属、ブドウ属及びミカン属の栽植用植物は、同運用基準で対象としているため、実行可能である。			チ属、キイチゴ属、キンカン属、サクラ属、ナシ属、ブドウ属及びミカン属の栽植用植物○)
--	----------------------	---	--	--	--

- 有効性 ○：効果が高い
 ▽：限定条件下で効果がある
 ×：効果なし
 －：検討しない
- 実行可能性 ○：実行可能
 ▽：限定条件下で実行可能
 ×：実行困難
 －：検討しない

2. 経路ごとの *Xylella fastidiosa* に対するリスク管理措置の選択肢の特定

(1) 栽植用植物及び栽植用球根類

ア 検討結果

病害虫無発生の地域、生産地又は生産用地の設定及び維持（選択肢①）は、本細菌の入り込みのリスクに対しては有効な管理措置である。しかしながら、本細菌のベクターであるヨコバイ科、アワフキムシ科及びセミ科に対する管理が必要である。また、病害虫無発生地域等の設定及び維持は、宿主植物の栽培環境、病害虫管理等を含む各種要因に影響を受けるため、個別案件ごとに具体的な内容を輸出国植物防疫機関が示し、日本がその許諾を判断する

必要がある。

精密検定（選択肢④）は、本細菌を特異的に検出する PCR 法等が報告されている。また、ELISA 法等の血清学的診断法により、植物体から特異的に本細菌を検出可能であり、ELISA キットも市販されていることから、有効かつ実行可能な管理措置である。しかし、輸入時の精密検定については、本細菌が最初に感染するのが新葉であるとの報告があることから、輸入時に展葉していない宿主植物の検定効果は限定的である。したがって、輸出前の精密検定が有効かつ実行可能な管理措置であるとする。

イ リスク管理措置の特定

栽植用植物及び栽植用球根類に対する管理措置として、本細菌の入り込みのリスクを低減させることが可能であり、かつ必要以上に貿易制限的でないことを考慮し、以下の選択肢を特定した。

- 輸出国（輸出前）において、荷口全体（同一の荷口単位）の植物を対象に輸入植物検疫規程（農林省, 1950b）別表第 1 の 6 項 2 号の規定に基づく検査相当量について、展葉期に目視検査及び ELISA 法等の適切な血清学的方法又は PCR 法等の適切な遺伝子的手法による検定を行い、本細菌に感染していないことを確認し、その旨を検査証明書に追記する。

輸入植物検疫規程（農林省, 1950b）別表第 1 の 6 項 2 号

検査荷口の大きさ		検査する数量
1,000 本未満		30%以上
1,000 本以上	1,841 本未満	300 本以上
1,841 本以上	4,601 本未満	400 本以上
4,601 本以上	9,201 本未満	500 本以上
9,201 本以上	24,001 本未満	600 本以上
24,001 本以上		800 本以上

（2）消費生植物

ア 検討結果

病害虫無発生地域、生産地又は生産用地の設定及び維持（選択肢①）及び精密検定（選択肢④）は、消費生植物において有効な管理措置である。

検査証明書の追記（選択肢⑤）及び輸出入検査（目視検査）（選択肢⑥）は、本細菌の系統によっては特定の宿主植物に症状を現さない場合や、症状を現す場合でも長期間を要する場合があることから、効果は限定的であるが、以下の点を踏まえると、有効な管理措置になり得る。

- ・ 消費生植物である切り枝及び切り花は、通常観賞用として短期間のうちに消費され、直接栽培地へ持ち込まれる可能性は低いことから、輸入時に切り花等に症状等がなければ感染源となる可能性は無視できると考えられる。

イ リスク管理措置の特定

消費生植物に対する管理措置として、本細菌の入り込みのリスクを低減させることが可能であり、かつ必要以上に貿易制限的でないことを考慮し、以下の選択肢を特定した。

- 輸出国（輸出時）及び輸入国（輸入時）において、本細菌による症状の有無について目視検査を行い、本細菌に感染していないこと及びベクターの付着がないことを確認する。

3. *Xylella fastidiosa* の病害虫リスク管理の結論

経路ごとにリスク管理措置の選択肢を検討した結果、本細菌の入り込みのリスクを低減させる効果があり、かつ必要以上に貿易制限的でないと判断した各経路の管理措置を以下にとりまとめた。

経路（対象部位）	対象植物	リスク管理措置
栽植用植物（種子及び果実を除く。） 及び栽植用球根類	別紙2 参照。	○ 輸出国（輸出前）において、展葉期に目視検査及びELISA 法等の適切な血清学的方法又はPCR 法等の適切な遺伝子的手法による検定を行い、本細菌に感染していないことを確認し、その旨を検査証明書に追記する。
消費生植物（種子及び果実を除く。）		○ 輸出国（輸出時）及び輸入国（輸入時）において、本細菌による症状の有無について目視検査を行い、本細菌に感染していないこと及びベクターの付着がないことを確認する。

なお、輸出国から上記の管理措置以外の提案があった場合は、その内容を検討し、上記の管理措置と同等のものであるかを判断する必要がある。

Xylella fastidiosa の発生国等の根拠

国又は地域	ステータス	根拠文献	備考
アジア			
台湾	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
中東			
イスラエル	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
イラン	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
欧州			
イタリア	発生	CABI, 2021; Carlucci et al., 2013; EPPO GDB, 2022; Giampetruzzi et al., 2017	
スペイン	発生	CABI, 2021; EFSA, 2018; EPPO, 2022; XF-ACTORS, 2018	
スペイン (バレアレス諸島)	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
フランス	発生	CABI, 2021; EFSA, 2015, 2018; EPPO GDB, 2020, 2022	
フランス (コルシカ島)	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
北米			
アメリカ合衆国	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
カナダ	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
中南米			
アルゼンチン	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
エクアドル	発生	EFSA, 2015; Legendre et al., 2014	
コスタリカ	発生	CABI, 2022; EPPO GDB, 2022	
パラグアイ	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
ブラジル	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
ベネズエラ	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	
メキシコ	発生	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	

※以下の国については、根絶活動中であり、発生とはみなさず継続調査とする。

国又は地域	ステータス	根拠文献	備考
欧州			
ポルトガル	限定的発生 (根絶活動中)	CABI, 2021; EPPO GDB, 2022	

Xylella fastidiosa の宿主植物の根拠

科名	学名	シノニム	和名		英名	根拠文献	備考
			属名	種名			
アオイ科 (Malvaceae)	<i>Hibiscus</i> sp.		フヨウ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
アオイ科 (Malvaceae)	<i>Hibiscus fragilis</i>		フヨウ属			EFSA, 2020	
アオイ科 (Malvaceae)	<i>Hibiscus rosa-sinensis</i>		フヨウ属	ブッソウゲ	blacking plant, china rose, chinesehibiscus, hawaiian hibiscus, rose-of-china	EFSA, 2020	
アオイ科 (Malvaceae)	<i>Hibiscus schizopetalus</i>		フヨウ属	フウリンブ ッソウゲ	fringed hibiscus	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
アオイ科 (Malvaceae)	<i>Hibiscus syriacus</i>		フヨウ属	ムクゲ	shrubby althaea, shrub althaea, rose of sharon	EFSA, 2015, 2016	
アオイ科 (Malvaceae)	<u><i>Lavatera cretica</i></u>	<u><i>Malva multiflora</i></u>	ハナアオイ 属	ラヴァテ ラ・クレテ ィカ	<u>cornish mallow</u>	<u>EFSA, 2022</u>	追加
アオイ科 (Malvaceae)	<i>Malva parviflora</i>		ゼニアオイ 属	マルウェア・ パルウィフ ロラ	cheeseweed	Krugner et al., 2012; EFSA, 2020; CABI, 2021	

アオイ科 (Malvaceae)	<i>Modiola caroliniana</i>		モディオラ 属	モディオ ラ・カロ リニアナ		EFSA, 2016, 2020	
アオイ科 (Malvaceae)	<i>Sida rhombifolia</i>		キンゴジカ 属	キンゴジカ	tea plant	De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	
アカザ科 (Chenopodiaceae)	<i>Atriplex</i> sp.		ハマアカザ 属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020	
アカザ科 (Chenopodiaceae)	<i>Chenopodiastrum murale</i>	<i>Chenopodium murale</i>	ウスバアカ ザ属	ミナトアカ ザ		Costello et al., 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
アカザ科 (Chenopodiaceae)	<i>Chenopodium album</i>		アカザ属	シロザ		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
アカザ科 (Chenopodiaceae)	<i>Dysphania ambrosioides</i>	<i>Chenopodium ambrosioides</i>	アリタソウ 属	アリタソウ		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020; CABI, 2021	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea arabica</i>		コーヒーノ キ属	アラビアコ ーヒー	arabica coffee	EFSA, 2020; CABI, 2021	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea arabica</i> × <i>Coffea</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea arabica</i> × <i>Coffea canephora</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea arabica</i> × <i>Coffea eugenioides</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020	

アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea arabica</i> × <i>Coffea liberica</i> var. <i>dewevrei</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea canephora</i>		コーヒーノ キ属	カネフォー ラ	robusta coffee	EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea eugenioides</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea kapakata</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea liberica</i>		コーヒーノ キ属	リベリアコ ーヒー	liberian coffee	EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea liberica</i> <i>racemosa</i> var. <i>dewevrei</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea racemosa</i>		コーヒーノ キ属			EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coffea stenophylla</i>		コーヒーノ キ属	コフェア・ ステノフィ ラ		EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coprosma repens</i>	<i>C. baueri</i>	コプロスマ 属	コプロス マ・レペン ス	mirror plant	Costa et al., 2004; Groenteman et al., 2015; EFSA, 2016, 2020; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Coprosma robusta</i>		コプロスマ 属	コプロス マ・ロブス タ		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	

アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Richardia</i> sp.		ハシカグサ モドキ属			EFSA, 2020	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Richardia brasiliensis</i>		ハシカグサ モドキ属	リカルディア・ブラジ リエンス		EFSA, 2016; CABI, 2021	
アカネ科 (Rubiaceae)	<i>Spermacoce latifolia</i>	<i>S. alata, Borreria latifolia</i>	スペルマコ セ属	スペルマコ セ・ラティ フォリア	broadleaf buttonweed	EFSA, 2016, 2020	
アカバナ科 (Onagraceae)	<i>Fuchsia magellanica</i>		フクシア属	フクシア・ マゲラニカ	ladies ear, hardy fuchsia	Freitag, 1951; EFSA, 2016, 2020	
アカバナ科 (Onagraceae)	<i>Ludwigia grandiflora</i>		チョウジタ デ属	ルドヴィギ ア・グラン ディフロラ	water primrose	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
アブラナ科 (Cruciferae)	<i>Brassica</i> sp.		アブラナ属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020; CABI, 2021	
アブラナ科 (Cruciferae)	<i>Brassica nigra</i>		アブラナ属	ブラシカ・ ニグラ		EFSA, 2016, 2020	
アブラナ科 (Cruciferae)	<i>Capsella bursa-pastoris</i>		ナズナ属	ナズナ	shepherd's purse	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
アブラナ科 (Cruciferae)	<i>Erysimum</i>		エリシムム 属			EPPO GDB, 2020	
アブラナ科 (Cruciferae)	<i>Erysimum hybrids</i>		エリシムム 属			EFSA, 2020	
アブラナ科 (Cruciferae)	<i>Lepidium auriculatum</i>		マメグンバ イナズナ属			De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	

アブラナ科 (Cruciferae)	<i>Lepidium didymum</i>	<i>Coronopus didymus</i>	マメゲンバ イナズナ属 (コロノプ ス属)	コロノプ ス・ディデ ィムス		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
アブラナ科 (Cruciferae)	<i>Sisymbrium irio</i>		キハナハタ ザオ属	シシンブリ ウム・イリ オ	london rocket	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
アリノトウグサ科 (Haloragaceae)	<i>Haloragis erecta</i>		アリノトウ グサ属	ハロラギ ス・エルク タ		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
イチョウ科 (Ginkgoaceae)	<i>Ginkgo biloba</i>		イチョウ属	イチョウ	maidenhair tree, ginkgo	Harris et al., 2014; EFSA, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Agrostis gigantea</i>		アグロステ ィス属	コヌカグサ	redtop	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Avena fatua</i>		カラスムギ 属	カラスムギ	wild oat	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Axonopus compressus</i>		ツルメヒシ バ属	ツルメヒシ バ		De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Brachiaria decumbens</i>	<i>Urochloa decumbens</i>	ニクキビ属 (ウロクロ ア属)			EFSA, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Brachiaria plantaginea</i>	<i>Urochloa plantaginea</i>	ニクキビ属 (ウロクロ ア属)			Leite et al., 1997; EFSA, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Bromus</i> sp.		スズメノチ ャヒキ属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020	

イネ科(Gramineae)	<i>Bromus diandrus</i>	<i>Anisantha diandra</i>	スズメノチャヒキ属 (アニサンサ属)	ヒゲナガスズメノチャヒキ		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Bromus rigidus</i>	<i>Anisantha rigida</i>	スズメノチャヒキ属 (アニサンサ属)			EFSA, 2020; EPPO GDB	
イネ科(Gramineae)	<i>Cenchrus echinatus</i>		クリノイガ属	シンクリノイガ	southern sandbur	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Chloris halophila</i>		オヒゲシバ属	クロリス・ハロフィラ		De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Coelorachis cylindrica</i>		セロラキス属	コエロラキス・キリンドリカ		EFSA, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Cynodon</i>		ギョウギシバ属			CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Cynodon dactylon</i>		ギョウギシバ属	ギョウギシバ	bermuda grass	Freitag, 1951; Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; Costello et al., 2017; EPPO GDB, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Digitaria sp.</i>		メヒシバ属			De Coll et al., 2000; Leite et al., 1997; EFSA, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Digitaria horizontalis</i>		メヒシバ属	ディギタリア・ホリゾンタリス		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	

イネ科(Gramineae)	<i>Digitaria insularis</i>		メヒシバ属	ディギタリ ア・インス ラリス		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Digitaria sanguinalis</i>		メヒシバ属	ディギタリ ア・サング イナリス	weeping love grass	EFSA, 2016, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Echinochloa crus- galli</i>		ヒエ属	イヌビエ	barnyard grass	Krugner et al., 2012; Costello et al., 2017; EFSA, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Eleusine indica</i>		オヒシバ属	オヒシバ		EFSA, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Eriochloa contracta</i>		ナルコビエ 属	アメリカノ キビ	prairie cupgrass	Krugner et al., 2012; EFSA, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Hordeum murinum</i>		オオムギ属	ムギクサ	mouse barley	Krugner et al., 2012; Costello et al., 2017; EFSA, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Lolium multiflorum</i>		ドクムギ属	ネズミムギ	italian rye- grass	Leite et al., 1997; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Lolium perenne</i>		ドクムギ属	ホソムギ		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Panicum acuminatum</i>		キビ属	ニコゲヌカ キビ		EFSA, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Panicum maximum</i>	<i>Megathyrsus maximus</i>	キビ属 (メ ガシルスス 属)	ギネアキビ	guinea grass	CABI, 2021	

イネ科(Gramineae)	<i>Paspalum</i>		スズメノヒエ属			CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Paspalum dilatatum</i>		スズメノヒエ属	シマスズメノヒエ	tall paspalum	Freitag, 1951; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Paspalum regnellii</i>		スズメノヒエ属			De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Paspalum urvillei</i>		スズメノヒエ属	タチスズメノヒエ		Leite et al., 1997; EFSA, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Pennisetum clandestinum</i>		チカラシバ属			Leite et al., 1997; EFSA, 2020	追加
イネ科(Gramineae)	<i>Pennisetum glaucum</i>	<i>P. americanum</i>	チカラシバ属	トウジンビエ	pearl millet	EFSA, 2015, 2016, 2020	追加
イネ科(Gramineae)	<i>Phalaris angusta</i>		クサヨシ属	ファラリス・アングスタ		De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Poa annua</i>		イチゴツナギ属	スズメノカタビラ	annual meadowgrass	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
イネ科(Gramineae)	<i>Setaria magna</i>		エノコログサ属	セタリア・マグナ	giant bristlegrass	EFSA, 2016, 2020	
イネ科(Gramineae)	<i>Sorghum halepense</i>		モロコシ属	セイバンモロコシ	johnson grass	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
イノモトソウ科 (Pteridaceae)	<i>Pteridium aquilinum</i>		ワラビ属	プテリディウム・アキリヌム	bracken	EFSA, 2022	追加

イラクサ科 (Urticaceae)	<i>Urtica urens</i>		イラクサ属	ヒメイラクサ	annual nettle	EFSA, 2020; CABI, 2021	
イワタバコ科 (Gesneriaceae)	<i>Streptocarpus</i>		ストレプトカルパス属			EPPO GDB, 2020	
イワタバコ科 (Gesneriaceae)	<i>Streptocarpus hybrids</i>		ストレプトカルパス属			EFSA, 2020	
ウコギ科(Araliaceae)	<i>Fatsia japonica</i>		ヤツデ属	ヤツデ	japanese-aralia	EFSA, 2020	
ウコギ科(Araliaceae)	<i>Hedera helix</i>		キツタ属	セイヨウキツタ	english ivy	Costa et al.,2004; Janse and Obradovic, 2010; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ウコギ科(Araliaceae)	<i>Meryta sinclairii</i>		メリタ属	メリタ・シンクライリー		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
ウリ科 (Cucurbitaceae)	<i>Diplocyclos palmatus</i>	<i>Bryonopsis laciniosa</i>	ブリオノプシス属	オキナワズメウリ		Su et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
ウルシ科 (Anacardiaceae)	<i>Pistacia vera</i>		トネリバハゼノキ属	ピスタチオノキ	pistachio	Costa et al.,2004; EFSA, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ウルシ科 (Anacardiaceae)	<i>Rhus sp.</i>		ウルシ属			Leite et al., 1997; EFSA, 2020	
ウルシ科 (Anacardiaceae)	<i>Rhus diversiloba</i>		ウルシ属	ルス・ディベルシロバ		EFSA, 2016, 2020	
ウルシ科 (Anacardiaceae)	<i>Schinus molle</i>		サンショウモドキ属	コショウボク	peruvian pepper	Costa et al.,2004; EFSA, 2015, 2016; CABI, 2020	

オオバコ科 (Plantaginaceae)	<i>Plantago lanceolata</i>		オオバコ属	ヘラオオバ コ	ribwort plantain	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; DGAV, 2020; CABI, 2021	
オシダ科 (Aspidiaceae)	<i>Athyrium filix-femina</i>		メシダ属	セイヨウメ シダ	<i>lady fern</i>	EFSA,2022	追加
オシロイバナ科 (Nyctaginaceae)	<i>Boerhavia diffusa</i>		ナハカノコ ソウ属	ナハカノコ ソウ		EFSA, 2020	
オトギリソウ科 (Guttiferae)	<i>Hypericum perforatum</i>	<i>H. officinale</i>	オトギリソ ウ属	ヒペリク ム・ペルフ ォラツム		EFSA,2022	追加
カエデ科 (Aceraceae)	<i>Acer</i>		カエデ属	カエデ属		Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
カエデ科 (Aceraceae)	<i>Acer griseum</i>		カエデ属	グリセウム カエデ	paper-bark maple	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
カエデ科 (Aceraceae)	<i>Acer macrophyllum</i>		カエデ属	ヒロハカエ デ	big-leaf maple, canyon maple, olegon maple	Janse and Obradovic, 2010; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
カエデ科 (Aceraceae)	<i>Acer negundo</i>		カエデ属	ネグンドカ エデ	ash-leaved maple, box elder	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
カエデ科 (Aceraceae)	<i>Acer platanoides</i>		カエデ属	ノルウエー カエデ	norway maple	Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
カエデ科 (Aceraceae)	<i>Acer pseudoplatanus</i>		カエデ属	セイヨウカ ジカエデ	mock plane, syamore maple	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	

カエデ科 (Aceraceae)	<i>Acer rubrum</i>		カエデ属	アメリカハ ナノキ	red maple	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
カエデ科 (Aceraceae)	<i>Acer saccharum</i>		カエデ属	サトウカエ デ	hard maple, sugar maple	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
カキノキ科 (Ebenaceae)	<i>Diospyros kaki</i>		カキノキ属	カキ	kaki, persimmon	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
カバノキ科 (Betulaceae)	<i>Alnus rhombifolia</i>		ハンノキ属	アルヌス・ ロンビフォ リア	white alder	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
カヤツリグサ科 (Cyperaceae)	<i>Carex</i> sp.		スゲ属			Krugner et al., 2012; EFSA, 2020; CABI, 2021	
カヤツリグサ科 (Cyperaceae)	<i>Cyperus</i> sp.		カヤツリグ サ属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020; CABI, 2021	
カヤツリグサ科 (Cyperaceae)	<i>Cyperus eragrostis</i>		カヤツリグ サ属	メリケンガ ヤツリ		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Ambrosia artemisiifolia</i>	<i>A. artemisiifolia</i> var. <i>elator</i>	ブタクサ属	ブタクサ		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Ambrosia psilostachya</i>		ブタクサ属	アンブロシ ア・プシロ スタキア		EFSA, 2018, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Ambrosia trifida</i>		ブタクサ属	アンブロシ ア・トリフ ィダ		EFSA, 2016, 2018, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Ambrosia trifida</i> var. <i>texana</i>		ブタクサ属			EFSA, 2020	

キク科(Compositae)	<i>Argyranthemum frutescens</i>	<i>Chrysanthemum frutescens</i>	キク属	マーガレット	marguerite	EFSA, 2022	追加
キク科(Compositae)	<i>Artemisia</i> sp.		ヨモギ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Artemisia arborescens</i>		ヨモギ属	アルテミシア・アルボレスケンス		EFSA, 2016, 2018, 2020; FAO, 2019; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Artemisia douglasiana</i>		ヨモギ属	アルテミシア・ダグロシアナ	mugwort	Freitag, 1951; Janse and Obradovic, 2010; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Baccharis</i>		バッカリス属			EFSA, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Baccharis halimifolia</i>		バッカリス属			Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Baccharis pilularis</i>		バッカリス属			Freitag, 1951; Merriman, 2001; Costa et al., 2004; Janse and Obradovic, 2010; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Baccharis salicifolia</i>		バッカリス属			EFSA, 2015, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Bidens pilosa</i>		センダングサ属	コセンダングサ	spanish needle	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Brachyglottis</i> sp.		ブラキグロッティス属			Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	

キク科(Compositae)	<i>Calyptracarpus biaristatus</i>	<i>Blainvillea biaristata</i>	カリプトカ ルプス属	カリプトカ ルプス・ビ アリスタツ ス		De Coll et al., 2000; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Encelia farinosa</i>		エンケリア 属	エンケリ ア・ファリ ノサ	brittlebush	Costa et al., 2004; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Erigeron</i> sp.		ムカシヨモ ギ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Erigeron bonariensis</i>	<i>Conyza bonariensis</i>	ムカシヨモ ギ属	アレチノギ ク		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Erigeron canadensis</i>	<i>Conyza canadensis</i>	ムカシヨモ ギ属 (コニ ザ属)	ヒメムカシ ヨモギ		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; Costello et al., 2017	
キク科(Compositae)	<i>Erigeron karvinskianus</i>	<i>E. mucronatus</i>	ムカシヨモ ギ属	ペラペラヨ メナ		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Erigeron sumatrensis</i>	<i>Conyza albida</i>	ムカシヨモ ギ属	オオアレチ ノギク		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Euryops chrysanthemoides</i>		エウリオプ ス属	エウリオプ ス・クリサ ンテモイデ ス		PACA, 2018; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Euryops pectinatus</i>		エウリオプ ス属	エウリオプ ス・ペクテ ィナツス	gray-leaved ruryops	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Facelis retusa</i>		キヌゲチチ コグサ属	キヌゲチチ コグサ		Leite et al., 1997; EFSA, 2020	

キク科(Compositae)	<i>Helianthus</i> sp.		ヒマワリ属			EFSA, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Helianthus annuus</i>		ヒマワリ属	ヒマワリ	sunflower	EFSA, 2016, 2018, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Helichrysum</i> sp.		ヘリクリス ム属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Helichrysum italicum</i>		ヘリクリス ム属	ヘリクリス ム・イタリ クム		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Helichrysum stoechas</i>		ヘリクリス ム属	ヘリクリス ム・ストエ カス		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Heterotheca grandiflora</i>		アレチオグ ルマ属	ヘテロテ カ・グラン ディフロラ	telegraph weed	Costello et al., 2017; EFSA, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Hypochaeris brasiliensis</i>		エゾコウゾ リナ属	ヒポカエリ ス・ブラシ リエンシス		Leite et al., 1997; EFSA, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Iva annua</i>		イウァ属	イウァ・ア ンヌア		EFSA, 2016, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Lactuca serriola</i>		アキノノゲ シ属	トゲチシャ	prickly lettuce	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Osteospermum ecklonis</i>	<i>Dimorphotheca ecklonis</i>	オステオス ペルムム属 (ディモル フォテカ 属)			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020; EPPO GDB, 2020	

キク科(Compositae)	<i>Osteospermum fruticosum</i>	<i>Dimorphotheca fruticosa</i>	オステオスペルムム属 (ディモルフオテカ属)	ディモルフオテカ・フルティコサ		POnTE, 2019a, b; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Phagnalon saxatile</i>		ファグナロン属	ファグナロン・サクサチレ		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Pluchea odorata</i>		ヒイラギギク属	タワダギク		EFSA, 2016, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Ratibida columnaris</i>	<i>R. columnifera</i>	ラティビダ属	ラティビダ・コルムナリス	mexican hat flower	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Santolina chamaecyparissus</i>		サントリナ属	サントリナ	lavender cotton	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
キク科(Compositae)	<u><i>Santolina magonica</i></u>		サントリナ属	サントリナ・マゴニカ		<u>EFSA, 2022</u>	追加
キク科(Compositae)	<i>Senecio grisebachii</i>		セネキオ属			De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Senecio vulgaris</i>		セネキオ属	ノボロギク		Krugner et al., 2012; EFSA, 2020; CABI, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Silybum marianum</i>		オオアザミ属	オオアザミ	variegated thistle	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Solidago canadensis</i>		アキノキリンソウ属	カナダアキノキリンソウ	canada goldenrod	EFSA, 2020	

キク科(Compositae)	<i>Solidago fistulosa</i>		アキノキリンソウ属	ソリダゴ・フィスツローサ		Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Solidago virgaurea</i>		アキノキリンソウ属	ソリダゴ・ウィルガウレア	european goldenrod	EFSA, 2016, 2018, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Sonchus</i> sp.		ノゲシ属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Sonchus oleraceus</i>		ノゲシ属	ノゲシ		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Symphotrichum divaricatum</i>		ホウキギク属	シンフィオトリクム・ディウアリカツム		EFSA, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Taraxacum officinale</i>	<i>T. vulgare</i>	タンポポ属	セイヨウタンポポ	common dandelion	Leite et al., 1997; EFSA, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Vernonia</i> sp.		ヴァーノニア属			Leite et al., 1997; EFSA, 2020	
キク科(Compositae)	<i>Xanthium spinosum</i>		オナモミ属	クサンティウム・スピノスム		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
キク科(Compositae)	<i>Xanthium strumarium</i>		オナモミ属	クサンティウム・ストルマリウム		EFSA, 2016, 2018, 2020	
キョウチクトウ科 (Apocynaceae)	<i>Catharanthus</i>		ニチニチソウ属			EPPO GDB, 2020	

キョウチクトウ科 (Apocynaceae)	<i>Catharanthus roseus</i>	<i>Vinca rosea</i>	ニチニチソ ウ属	ニチニチソ ウ	madagascar periwinkle	Ueno et al., 1998; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
キョウチクトウ科 (Apocynaceae)	<i>Nerium oleander</i>		キョウチク トウ属	セイヨウキ ョウチクト ウ	common oleander	Costa et al., 2004; Merriman, 2001; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; DGAV, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
キョウチクトウ科 (Apocynaceae)	<i>Vinca</i>		ツルニチニ チソウ属			Nunney et al., 2013; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
キョウチクトウ科 (Apocynaceae)	<i>Vinca major</i>		ツルニチニ チソウ属	ツルニチニ チソウ	greater periwinkle	Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020	
キョウチクトウ科 (Apocynaceae)	<i>Vinca minor</i>		ツルニチニ チソウ属	ヒメツルニ チニチソウ	dwarf periwinkle	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
キンポウゲ科 (Ranunculaceae)	<i>Ranunculus repens</i>		キンポウゲ 属	ハイキンポ ウゲ	creeping buttercup	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
クスノキ科 (Lauraceae)	<i>Laurus nobilis</i>		ゲッケイジ ユ属	ゲッケイジ ユ	bay laurel	EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO GDB, 2020	
クスノキ科 (Lauraceae)	<i>Persea americana</i>		ワニナシ属	アボカド	avocado	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2020; EPPO GDB, 2020	
クスノキ科 (Lauraceae)	<i>Sassafras</i> sp.		サッサフラ ス属			EFSA, 2020	

クスノキ科 (Lauraceae)	<i>Sassafras albidum</i>		サッサfras ス属		sassafras	EFSA, 2020	
クマツヅラ科 (Verbenaceae)	<i>Callicarpa americana</i>		ヤブムラサ キ属	アメリカム ラサキシキ ブ	french mulberry	Janse and Obradovic, 2010; EFSA, 2016, 2020	
クマツヅラ科 (Verbenaceae)	<i>Duranta erecta</i>	<i>D. repens</i>	ハリマツリ 属	ハリマツリ	skyflower	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
クマツヅラ科 (Verbenaceae)	<i>Lippia nodiflora</i>	<i>Phyla nodiflora</i>	イワダレソ ウ属	イワダレソ ウ	frogfruit	EFSA, 2015, 2016; CABI, 2020; EPPO GDB, 2020	
クマツヅラ科 (Verbenaceae)	<i>Verbena litoralis</i>		クマツヅラ 属	バーベナ・ リトラリス		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020	
クマツヅラ科 (Verbenaceae)	<i>Vitex lucens</i>		ウィテクス 属	ウィテク ス・ルケン ス		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
グミ科 (Elaeagnaceae)	<i>Elaeagnus angustifolia</i>		グミ属	ヤナギバグ ミ	wild olive	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
クルミ科 (Juglandaceae)	<i>Carya sp.</i>		ペカン属			EFSA, 2018, 2020	
クルミ科 (Juglandaceae)	<i>Carya illinoensis</i>	<i>C. pecan</i>	ペカン属	ペカン	pecan	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; Hilton et al., 2017; EPPO GDB, 2020; CABI, 2021	
クルミ科 (Juglandaceae)	<i>Juglans sp.</i>		クルミ属			EFSA, 2020; CABI, 2021	
クルミ科 (Juglandaceae)	<i>Juglans californica</i>		クルミ属	ユグラン ス・カリフ オルニカ		Costa et al., 2004; EFSA, 2016; CABI, 2021	

クルミ科 (Juglandaceae)	<i>Juglans regia</i>		クルミ属	ペルシャグ ルミ	english walnut, persian walnut	EFSA, 2018, 2020; EPPO GDB, 2020	
クロウメモドキ科 (Rhamnaceae)	<i>Frangula alnus</i>	<i>Rhamnus frangula</i>	イソノキ属	フラング ラ・アルヌ ス		DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
クロウメモドキ科 (Rhamnaceae)	<i>Rhamnus alaternus</i>		クロウメモ ドキ属	ラムヌス・ アラテルム ス	italian buckthorn	EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO, 2019; FAO, 2019; EPPO GDB, 2020	
クワ科(Moraceae)	<i>Broussonetia papyrifera</i>		コウゾ属	カジノキ	paper mullberry	EFSA, 2020	
クワ科(Moraceae)	<i>Ficus carica</i>		イチジク属	イチジク	common fig	EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
クワ科(Moraceae)	<i>Humulus scandens</i>	<i>H. japonicus</i>	カラハナソ ウ属	カナムグラ		Su et al., 2013; EFSA, 2016; EFSA, 2020	
クワ科(Moraceae)	<i>Morus</i> sp.		クワ属			EFSA, 2020	
クワ科(Moraceae)	<i>Morus alba</i>		クワ属	トウグワ	white mullberry	Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2020; EPPO GDB, 2020	
クワ科(Moraceae)	<i>Morus nigra</i>		クワ属	クロミグワ	black mullberry	EFSA, 2016; CABI, 2021	
クワ科(Moraceae)	<i>Morus rubra</i>		クワ属	レッドマル ベリー		Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2020; EPPO GDB, 2020	
ゴマノハグサ科 (Scrophulariaceae)	<i>Hebe</i>		ヘーベ属			EFSA, 2016, 2020; Groenteman et al., 2015;	

						DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
ゴマノハグサ科 (Scrophulariaceae)	<i>Hebe elliptica</i>		ヘーベ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ゴマノハグサ科 (Scrophulariaceae)	<i>Veronica</i>		クワガタソ ウ属			Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ゴマノハグサ科 (Scrophulariaceae)	<i>Veronica persica</i>		クワガタソ ウ属	オオイヌノ フグリ		EFSA, 2016, 2021	
コリノカルプス科 (Corynocarpaceae)	<i>Corynocarpus laevigatus</i>		コリノカル プス属	コリノカル プス・ラエ ウィガツス		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula</i>		ラウアンド ウ属			EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018	
シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula × allardii</i>	<i>L. heterophylla</i>	ラウアンド ウ属			EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula × chaytorae</i>		ラウアンド ウ属			EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula × heterophylla</i>		ラウアンド ウ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula × intermedia</i>		ラウアンド ウ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula angustifolia</i>		ラウアンド ウ属			EFSA, 2016, 2020; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	

シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula dentata</i>		ラウアンド ウラ属	キレハラベ ンダー		EFSA, 2016, 2020; DGAV, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula latifolia</i>		ラウアンド ウラ属	スパイクラ ベンダー	spike lavender	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020;	
シソ科(Labiatae)	<i>Lavandula stoechas</i>		ラウアンド ウラ属			EFSA, 2016, 2020; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Leonurus sibiricus</i>		メハジキ属	ホソバメハ ジキ		Leite et al., 1997; EFSA, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Marrubium vulgare</i>		ニガハッカ 属	マルビウ ム・ウルガ レ	white horehound	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
シソ科(Labiatae)	<i>Melissa officinalis</i>		セイヨウヤ マハッカ属	メリッサ・ オオフィキ ナリス	common balm	EFSA, 2016, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Origanum majorana</i>	<i>Majorana hortensis</i>	マジョラム 属	オリガヌ ム・マヨラ ナ	sweet marjoram	Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Phlomis fruticosa</i>		オオキセワ タ属	フロミス・ フルティコ サ	jerusalem sage	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Rosmarinus officinalis</i>	<i>Salvia rosmarinus</i>	ロスマリヌ ス属	マンネンロ ウ	rosemary	Freitag, 1951; EFSA, 2016, 2020; DGAV, 2020; CABI, 2020; EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Salvia apiana</i>		サルウィア 属	サルウィ ア・アピア ナ		Costa et al., 2004; EFSA, 2015, 2016	

シソ科(Labiatae)	<i>Salvia mellifera</i>		サルウィア 属	サルウィ ア・メッリ フェラ		Costa et al., 2004; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Stachys arvensis</i>		イヌゴマ属	ヤブチョロ ギ		De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Teucrium capitatum</i>		ニガクサ属	テウクリウ ム・カピタ ツム		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Westringia fruticosa</i>		ウエストリ ンギア属	ウエストリ ンギア・フ ルティコサ		Saponari et al., 2014a; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
シソ科(Labiatae)	<i>Westringia glabra</i>		ウエストリ ンギア属	ウエストリ ンギア・グ ラブラ		EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
シモンジア科 (Simmondsiaceae)	<i>Simmondsia chinensis</i>		シモンジア 属	ホホバ	jojoba	EFSA, 2015, 2016, 2020	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<u><i>Lonicera implexa</i></u>		<u>スイカズラ</u> 属			<u>EFSA, 2022</u>	追加
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Lonicera japonica</i>		スイカズラ 属	スイカズラ	japanese honeysuckle	Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Platanus</i> sp.		スズカケノ キ属			EFSA, 2020; CABI, 2021	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Platanus occidentalis</i>		スズカケノ キ属	アメリカス ズカケノキ	buttonwood	Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; Nunney et al., 2013; Harris et al., 2014; EFSA, 2020;	

						CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Platanus racemosa</i>		スズカケノ キ属	カリフォル ニアスズカ ケノキ		Costa et al., 2004; EFSA, 2015, 2016	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Portulaca oleracea</i>		スベリヒユ 属	スベリヒユ	purslane	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; Costello et al., 2017; CABI, 2021	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Sambucus</i>		ニワトコ属	ニワトコ属		Costa et al., 2004; EFSA, 2015, 2016, 2020; CABI, 2021	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Sambucus canadensis</i>		ニワトコ属	アメリカニ ワトコ	sweet elder	Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Sambucus cerulea</i>		ニワトコ属			Freitag, 1951; EFSA, 2016, 2020	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Sambucus mexicana</i>		ニワトコ属			EFSA, 2013, 2015, 2016; Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001;	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<i>Talinum paniculatum</i>	<i>T. patens</i>	ハゼラン属	ハゼラン	fameflower, puchero	De Coll et al., 2000; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
スイカズラ科 (Caprifoliaceae)	<u><i>Viburnum tinus</i></u>		ガマズミ属	ウィブルヌ ム・ティヌ ス	<u>laurustinus</u>	<u>EFSA, 2022</u>	追加
スベリヒユ科 (Portulacaceae)	<i>Montia linearis</i>	<i>Montiastrum lineare</i>	モンティア (モンティ	モンティ ア・リネア		EFSA, 2016, 2020	

			アストルム) 属	リス (モンティアストルム・リネアレ)			
スミレ科(Violaceae)	<i>Melicytus ramiflorus</i>		メリキツス属	メリキツス・ラミフロルス		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
セリ科(Umbelliferae)	<i>Conium maculatum</i>		ドクニンジン属	ドクニンジン	poison hemlock	De Coll et al., 2000; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
タデ科 (Polygonaceae)	<i>Eriogonum</i> sp.		エリオゴヌム属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020	
タデ科 (Polygonaceae)	<i>Fallopia japonica</i>	<i>Polygonum reynoutria, Reynoutria japonica</i>	ソバカズラ属	イタドリ	japanese knotweed	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
タデ科 (Polygonaceae)	<i>Polygonum arenastrum</i>		ミチヤナギ属	ポリゴヌム・アレナスツルム		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020	
タデ科 (Polygonaceae)	<i>Polygonum aviculare</i>		ミチヤナギ属	ミチヤナギ		CABI, 2021	
タデ科 (Polygonaceae)	<i>Polygonum lapathifolium</i>	<i>Persicaria lapathifolia</i>	ミチヤナギ属 (イヌタデ属)	オオイヌタデ		EPPO GDB, 2020; Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
タデ科 (Polygonaceae)	<i>Polygonum persicaria</i>	<i>Persicaria maculosa</i>	ミチヤナギ属 (イヌタデ属)	ペルシカリア・マクローサ		EPPO GDB, 2020; EFSA, 2016, 2020	

タデ科 (Polygonaceae)	<i>Rumex crispus</i>		スイバ属	ナガバギシ ギシ	curled dock	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Arbutus unedo</i>		アルブツス 属	アルブツ ス・ウネド	cane apples, mdrone	EFSA, 2022	追加
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Arctostaphylos</i> sp.		アルクトス タフィロス 属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Calluna vulgaris</i>		カルナ属	ギョリュウ モドキ		DGAV, 2020	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Erica cinerea</i>		エリカ属	エリカ・キ ネレア	bell heather	EFSA, 2022	追加
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Vaccinium</i>		スノキ (コ ケモモ) 属			EFSA, 2020; CABI, 2021	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Vaccinium ashei</i>		スノキ (コ ケモモ) 属	ラビットア イ・ブルー ベリー	rabbit-eye blueberry	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Vaccinium corymbosum</i>		スノキ (コ ケモモ) 属	ヌマスノキ	highbush blueberry	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Vaccinium corymbosum</i> × <i>Vaccinium angustifolium</i>		スノキ (コ ケモモ) 属			EFSA, 2016	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Vaccinium corymbosum</i> × <i>Vaccinium angustifolium</i> hybrid		スノキ (コ ケモモ) 属			EFSA, 2020	

ツツジ科(Ericaceae)	<i>Vaccinium darrowii</i>		スノキ (コケモモ) 属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Vaccinium elliottii</i>		スノキ (コケモモ) 属			EFSA, 2020	
ツツジ科(Ericaceae)	<i>Vaccinium virgatum</i>		スノキ (コケモモ) 属			EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
ツバキ科(Theaceae)	<i>Stewartia pseudocamellia</i>		ナツツバキ 属	ナツツバキ	japanese stewartis	EFSA, 2020	
ツユクサ科 (Commelinaceae)	<i>Commelina benghalensis</i>		ツユクサ属	マルバツユクサ		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ツユクサ科 (Commelinaceae)	<i>Commelina erecta</i>		ツユクサ属	シュツコンツユクサ		De Coll et al., 2000; EFSA, 2020	
トウダイグサ科 (Euphorbiaceae)	<i>Croton setigerus</i>	<i>Eremocarpus setigerus</i>	ハズ属	クロトン・セティゲルス	turkey mullein	Costello et al., 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
トウダイグサ科 (Euphorbiaceae)	<i>Euphorbia chamaesyce</i>	<i>Chamaesyce canescens</i>	トウダイグサ属 (カマエシケ属)	ユーフォルビア・カマエシセ		POnTE, 2019a, b; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
トウダイグサ科 (Euphorbiaceae)	<i>Euphorbia hirta</i>	<i>Chamaesyce hirta</i>	トウダイグサ属 (カマエシケ属)	ユーフォルビア・ヒルタ		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
トウダイグサ科 (Euphorbiaceae)	<i>Euphorbia terracina</i>		トウダイグサ属	ユーフォルビア・テラキナ		EFSA, 2016, 2018, 2020; FAO, 2019; EPPO GDB, 2020	
トウダイグサ科 (Euphorbiaceae)	<i>Hevea brasiliensis</i>		パラゴムノキ属	パラゴムノキ	para rubber tree	EFSA, 2020	

トウダイグサ科 (Euphorbiaceae)	<i>Mallotus paniculatus</i>		アカメガシ ワ属	ウラジロア カメガシワ		Su et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
トケイソウ科 (Passifloraceae)	<i>Passiflora foetida</i>		トケイソウ 属	パッシフロ ラ・フォエ ティダ	wild water lemon	EFSA, 2020; CABI, 2021	
トチノキ科 (Hippocastanaceae)	<i>Aesculus</i>		トチノキ属	トチノキ属		CABI, 2021	
トチノキ科 (Hippocastanaceae)	<i>Aesculus × hybrida</i>		トチノキ属	アエスクル ス・ヒブリ ダ		EFSA, 2016, 2020	
トベラ科 (Pittosporaceae)	<i>Pittosporum crassifolium</i>		トベラ属	ピットスポ ルム・クラ ッシフォリ ウム	caro	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2016, 2020	
トベラ科 (Pittosporaceae)	<i>Pittosporum eugenioides</i>		トベラ属	ピットスポ ルム・エウ ゲニオイデ ス	tarata	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
トベラ科 (Pittosporaceae)	<i>Pittosporum tenuifolium</i>		トベラ属	クロバトベ ラ	kohuhu tawhiwhi	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
トベラ科 (Pittosporaceae)	<i>Pittosporum umbellatum</i>		トベラ属	ピットスポ ルム・ウン ベラツム		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
ナス科(Solanaceae)	<i>Datura wrightii</i>	<i>D. innoxia</i>	チョウセン アサガオ属	ダツラ・ラ イティイ	sacred datura	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ナス科(Solanaceae)	<i>Solanum americanum</i>		ナス属	テリミノイ ヌホオズキ		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	

ナス科(Solanaceae)	<i>Solanum elaeagnifolium</i>		ナス属	ソラヌム・エラエアグニフォリウム		EFSA, 2016; CABI, 2021	
ナデシコ科 (Caryophyllaceae)	<i>Stellaria media</i>		ハコベ属	コハコベ	common chickweed	Krugner et al., 2012; EFSA, 2020; CABI, 2021	
ナンヨウスギ科 (Araucariaceae)	<i>Agathis australis</i>		アガティス属	アガティス・アウストラリス	kauri pine	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2016, 2020	
ニシキギ科 (Celastraceae)	<i>Celastrus orbiculatus</i>		ツルウメモドキ属	ツルウメモドキ	oriental bittersweet	EFSA, 2015, 2016, 2020; EPPO, 2001; CABI, 2021	
ニレ科(Ulmaceae)	<i>Celtis occidentalis</i>		エノキ属	アメリカエノキ		EFSA, 2016, 2020	
ニレ科(Ulmaceae)	<i>Ulmus</i>		ニレ属			Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ニレ科(Ulmaceae)	<i>Ulmus × hollandica</i>		ニレ属			EFSA, 2020	
ニレ科(Ulmaceae)	<i>Ulmus americana</i>		ニレ属	アメリカニレ	american elm	Nunney et al., 2013; Harris et al., 2014; EFSA, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ニレ科(Ulmaceae)	<i>Ulmus crassifolia</i>		ニレ属			Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
ニレ科(Ulmaceae)	<i>Ulmus glabra</i>	<i>U. scabra</i>	ニレ属	セイヨウハルニレ	scotch elm	EFSA, 2020	
ニレ科(Ulmaceae)	<i>Ulmus pumila</i>		ニレ属	チャイニーズエルム	chinese elm	EFSA, 2020	

ノウセンカズラ科 (Bignoniaceae)	<i>Campsis radicans</i>		ノウゼンカ ズラ属	アメリカノ ウゼンカズ ラ	trumpet creeper	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ノウセンカズラ科 (Bignoniaceae)	<i>Chitalpa tashkentensis</i>		チタルパ属	チタルパ・ タシュケン テンシス		EFSA, 2016, 2020	
ノウセンカズラ科 (Bignoniaceae)	<i>Jacaranda mimosifolia</i>		ジャカラン ダ属	ジャカラン ダ・ミモシ フォリア	jacaranda	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
パイナップル科 (Bromeliaceae)	<i>Tillandsia usneoides</i>		ティランジ ア属	サルオガセ モドキ	spanish moss	EFSA, 2016	
バショウ科 (Musaceae)	<i>Strelitzia reginae</i>		ゴクラクチ ヨウカ属	ゴクラクチ ヨウカ	bird-of- paradise flower	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ハマジンチョウ科 (Myoporaceae)	<i>Eremophila maculata</i>		エレモフィ ラ属	エレモフィ ラ・マクラ タ		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ハマジンチョウ科 (Myoporaceae)	<i>Myoporum insulare</i>		ミオポルム 属	ミオポル ム・インス ラレ		EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO GDB, 2020	
ハマジンチョウ科 (Myoporaceae)	<i>Myoporum laetum</i>		ミオポルム 属	ミオポル ム・ラエツ ム		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Fragaria vesca</i>		オランダイ チゴ属	エゾノヘビ イチゴ	european strawberry	CABI, 2021	
バラ科(Rosaceae)	<i>Fragaria vesca subsp. californica</i>		オランダイ チゴ属			EFSA, 2020	

バラ科(Rosaceae)	<i>Heteromeles arbutifolia</i>		ヘテロメレス属	ヘテロメレス・アルブティフォリア	toyon	Costa et al.,2004; Merriman, 2001; EFSA, 2016	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus</i>		サクラ属			EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus</i> (<i>Prunus salicina</i> × <i>Prunus angustifolia</i>) × (<i>Prunus salicina</i> × <i>Prunus munsoniana</i>)		サクラ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus americana</i>		サクラ属	アメリカスモモ	american plum	Costa et al.,2004; EFSA, 2015, 2016, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus angustifolia</i>		サクラ属	プルヌス・アングスティフォリア		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus armeniaca</i>		サクラ属	ホンアンズ	apricot	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus avium</i>		サクラ属	サクランボ	cherry	Nunney et al., 2013; EFSA, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus cerasifera</i>		サクラ属	ミロバランスモモ	myrobalan plum	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus cerasifera</i> × <i>Prunus munsoniana</i>		サクラ属			EFSA, 2020	

バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus cerasifera</i> × <i>Prunus salicina</i>		サクラ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus cerasus</i>		サクラ属	スミセイヨ ウミザクラ	sour cherry	EFSA, 2020; CABI, 2021	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus davidiana</i>		サクラ属	ノモモ		CABI, 2021	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus domestica</i>		サクラ属	セイヨウス モモ	plum	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus dulcis</i>	<i>P. amygdalus</i> , <i>P.</i> <i>communis</i>	サクラ属	アーモンド	almond	Merriman, 2001; Costa et al., 2004; Krugner et al., 2012; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus dulcis</i> × <i>Prunus webbii</i>		サクラ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus hortulana</i>		サクラ属	ホーチュラ ナスモモ		EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus laurocerasus</i>		サクラ属	セイヨウバ クチノキ	cherry laurel	EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus mahaleb</i>		サクラ属	マハレブ	mahaleb cherry	CABI, 2021	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus mexicana</i>		サクラ属	ミキンカナ		EFSA, 2020	

バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus mume</i>		サクラ属	ウメ	japanese apricot	EFSA, 2015	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus munsoniana</i>		サクラ属	マンサニア スモモ		EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus persica</i>		サクラ属	モモ	peach	Costa et al.,2004; Merriman, 2001; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus persica</i> × <i>Prunus webbii</i>		サクラ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus salicina</i>		サクラ属	ニホンスモ モ	japanese plum	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus salicina</i> × (<i>Prunus salicina</i> × <i>Prunus cerasifera</i>)		サクラ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus serotina</i>		サクラ属	セロティナ	wild black cherry	EFSA, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus serrulata</i>		サクラ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus simonii</i>		サクラ属	サイモンズ モモ	apricot plum	EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus simonii</i> × <i>Prunus salicina</i> × <i>Prunus cerasifera</i> × <i>Prunus munsoniana</i>		サクラ属			EFSA, 2020	

バラ科(Rosaceae)	<i>Prunus webbii</i>		サクラ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Pyrus</i>		ナシ属		pear	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
バラ科(Rosaceae)	<i>Pyrus pyrifolia</i>		ナシ属			Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rosa</i> sp.		バラ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rosa californica</i>		バラ属	ロサ・カリフォルニカ		EFSA, 2016, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rosa canina</i>		バラ属	ロサ・カニナ	dog rose	ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020;	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rosa Cluster-flowered bush hybrids</i>		バラ属			EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rosa floribunda</i>		バラ属	ロサ・フロリブンダ		EFSA, 2016	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rosa multiflora</i>		バラ属	ノイバラ	baby rose, polyantha rose	EPPO GDB, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus</i>		キイチゴ属			Janse and Obradovic, 2010; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus discolor</i>		キイチゴ属			EFSA, 2013, 2015, 2016	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus fruticosus</i>		キイチゴ属			EFSA, 2016	

バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus hedycarpus</i> subsp. <i>procerus</i>		キイチゴ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus procerus</i>		キイチゴ属			EFSA, 2015, 2016; EPPO, 2000	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus rigidus</i>		キイチゴ属			EFSA, 2020	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus trivialis</i>		キイチゴ属	トリウィアーリス		EFSA, 2015, 2016	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus ursinus</i>		キイチゴ属			Janse and Obradovic, 2010; EFSA, 2016, 2020; Costello et al., 2017	
バラ科(Rosaceae)	<i>Rubus vitifolius</i>		キイチゴ属	ルブス・ウィティフォルリス	western dewberry	Freitag, 1951; EFSA, 2016, 2020	
ハンニチバナ科 (Cistaceae)	<i>Cistus</i> sp.		ゴジアオイ属			EPPO, 2018, 2020	
ハンニチバナ科 (Cistaceae)	<i>Cistus albidus</i>		ゴジアオイ属	キスツス・アルビドゥス		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ハンニチバナ科 (Cistaceae)	<i>Cistus creticus</i>	<i>C. incanus</i>	ゴジアオイ属	キスツス・クレティクス		EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
ハンニチバナ科 (Cistaceae)	<i>Cistus monspeliensis</i>		ゴジアオイ属	キスツス・モンスペリエンス		EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	

ハンニチバナ科 (Cistaceae)	<i>Cistus salviifolius</i>		ゴジアオイ 属	キスツス・ サルウィー フォリウス		DGAV, 2020; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ヒノキ科 (Cupressaceae)	<i>Juniperus ashei</i>		ビャクシン 属	ユニペル ス・アシェ イ	ashe juniper	EFSA, 2016, 2020	
ヒメハギ科 (Polygalaceae)	<i>Polygala</i> sp.		ヒメハギ属			EFSA, 2018, 2020	
ヒメハギ科 (Polygalaceae)	<i>Polygala</i> × <i>dalmaisiana</i>		ヒメハギ属			EFSA, 2020	
ヒメハギ科 (Polygalaceae)	<i>Polygala</i> × <i>grandiflora nana</i>		ヒメハギ属			EFSA, 2016, 2018, 2020	
ヒメハギ科 (Polygalaceae)	<i>Polygala myrtifolia</i>		ヒメハギ属	ポリガラ・ ミルティフ ォリア		Saponari et al., 2014a; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ヒユ科 (Amaranthaceae)	<i>Alternanthera ficoidea</i>	<i>A. tenella</i> , <i>A. bettzickiana</i>	ツルノゲイ トウ属	アルテルナ ンテラ・テ ネラ		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2020; EPPO GDB, 2020	
ヒユ科 (Amaranthaceae)	<i>Amaranthus</i> sp.		ヒユ属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020	
ヒユ科 (Amaranthaceae)	<i>Amaranthus retroflexus</i>		ヒユ属	アオゲイト ウ		POnTE, 2019a, b; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ヒユ科 (Amaranthaceae)	<i>Salsola tragus</i>	<i>S. kali</i> subsp. <i>tragus</i>	オカヒジキ 属	サルソラ・ ツラグス	common saltwort	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; Costello et al., 2017; CABI, 2021	

ヒルガオ科 (Convolvulaceae)	<i>Convolvulus arvensis</i>		セイヨウヒ ルガオ属	セイヨウヒ ルガオ	field bindweed	Krugner et al., 2012; EFSA, 2020; CABI, 2021	
ヒルガオ科 (Convolvulaceae)	<i>Convolvulus cneorum</i>		セイヨウヒ ルガオ属	コンウォル ウルス・ク ネオルム		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ヒルガオ科 (Convolvulaceae)	<i>Ipomoea fistulosa</i>	<i>I. carnea</i> subsp. <i>fistulosa</i>	サツマイモ 属	コダチアサ ガオ	tree ipomoea	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ヒルガオ科 (Convolvulaceae)	<i>Merremia macrocalyx</i>		コガネヒル ガオ属	メレミア・ マクロカリ クス		EFSA, 2020	
フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Erodium</i>		オランダフ ウロ属			EFSA, 2016, 2020; Costello et al., 2017	
フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Erodium botrys</i>		オランダフ ウロ属	ナガミオラ ンダフウロ		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016; EFSA, 2020	
フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Erodium cicutarium</i>		オランダフ ウロ属	オランダフ ウロ	red-stemmed filaree	EFSA, 2016; EFSA, 2020; CABI, 2021	
フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Erodium moschatum</i>		オランダフ ウロ属	ジャコウオ ランダフウ ロ	white- stemmed filaree	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016; EFSA, 2020; CABI, 2021	
フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Geranium dissectum</i>		フウロソウ 属	オトメフウ ロ		Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Pelargonium</i>		ペラルゴニ ューム属			EFSA, 2016, 2020	
フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Pelargonium × hortorum</i>		ペラルゴニ ューム属			EFSA, 2015, 2016, 2020	

フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Pelargonium fragens</i>		ペラルゴニ ューム属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
フウロソウ科 (Geraniaceae)	<i>Pelargonium graveolens</i>		ペラルゴニ ューム属	ニオイテン ジクアオイ		ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Ampelopsis arborea</i>		ノブドウ属	アンペロプ シス・アル ボレア		Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Ampelopsis brevipedunculata</i> var. <i>hancei</i>	<i>A. glandulosa</i> var. <i>hancei</i> , <i>A. brevipedunculat</i> <i>a</i> var. <i>glabrifolia</i> , <i>A. glandulosa</i> var. <i>grabrifolia</i>	ノブドウ属	テリハノブ ドウ		EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Ampelopsis brevipedunculata</i>	<i>A. glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i> , <i>A. glandulosa</i> var. <i>brevipedunculat</i> <i>a</i>	ノブドウ属	ノブドウ		Su et al., 2013; EFSA, 2016, 2020;	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Ampelopsis cordata</i>		ノブドウ属	アンペロプ シス・コル ダタ		EFSA, 2016, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Parthenocissus quinquefolia</i>		ツタ属	バージニア ツタ	american ivy	Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; EFSA, 2016, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>		ツタ属	ツタ	japanese ivy	Freitag, 1951; EFSA, 2020	

ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis</i>		ブドウ属			Krugner et al., 2012; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis × champinii</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis acerifolia</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis aestivalis</i>		ブドウ属			EFSA, 2016, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis aestivalis hybrid</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis aestivalis</i> var. <i>smalliana</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis aestivalis</i> var. <i>smalliana</i> × <i>Vitis</i> <i>simpsonii</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis arizonica</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis arizonica</i> × <i>Vitis</i> <i>rupestris</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis arizonica</i> × <i>Vitis</i> <i>vinifera</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis arizonica hybrid</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	

ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis arizonica/candicans</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis arizonica/candicans</i> × <i>Vitis rupestris</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis arizonica/girdiana</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis arizonica/girdiana</i> × <i>Vitis rupestris</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis berlandieri</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis bloodwothiana</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis bourquiniana</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis californica</i>		ブドウ属			Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; EFSA, 2016; Costello et al., 2017; EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis candicans</i>		ブドウ属			EFSA, 2020; CABI, 2021	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis champinii</i> × (<i>Vitis solonis</i> × <i>Vitis othello</i>)		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis cinerea</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	

ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis cinerea</i> × <i>Vitis berlandieri</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis cinerea</i> var. <i>helleri</i> × <i>Vitis vulpina</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis girdiana</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis labrusca</i>		ブドウ属	アメリカブドウ	fox grape	EFSA, 2016; EPPO, 2018; EFSA, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis labrusca</i> × <i>Vitis vinifera</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis lincecumii</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis monticola</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis munsoniana</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis muscadina</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis mustangensis</i>		ブドウ属			EFSA, 2015; EFSA, 2016; EFSA, 2016	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis nesbittiana</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis palmata</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	

ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis riparia</i>		ブドウ属			EPPO, 2018; EPPO GDB, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis rotundifolia</i>		ブドウ属	ロッテンデ ィフォーリ ア		EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis rotundifolia</i> × <i>Vitis rupestris</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis rufo-tomentosa</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis rupestris</i>		ブドウ属	ルペストリ スブドウ		Janse and Obradovic, 2010; EFSA, 2016; CABI, 2021	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis shuttleworthii</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis simpsonii</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis tiliaefolia</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis vinifera</i>		ブドウ属	ヨーロッパ ブドウ	european grape	Costa et al., 2004; anse et al., 2010; Nunney et al., 2013; Groenteman et al., 2015; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ブドウ科(Vitaceae)	<i>Vitis vulpina</i>		ブドウ属			EFSA, 2020	

フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Eucalyptus</i> sp.		ユーカリノ キ属			Costello et al., 2017; EFSA, 2020	
フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Eucalyptus camaldulensis</i>		ユーカリノ キ属	エウカリプ ツス・カマ ルドゥレン シス	murray red gum	EFSA, 2015, 2016, 2020	
フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Eucalyptus globulus</i>		ユーカリノ キ属	エウカリプ ツス・グロ ブルス	tasmanian blue gum	EFSA, 2015, 2016, 2020	
フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Eugenia myrtifolia</i>	<i>Syzygium australe</i>	ユーゲニア 属	ユーゲニ ア・ミルテ ィフォリア		Freitag, 1951; EFSA, 2016	
フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Metrosideros</i>		オオフトモ モ属		bottlebrush	EFSA, 2015, 2016; Nunney et al., 2013	
フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Metrosideros excelsa</i>		オオフトモ モ属		christmas tree	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2016, 2018, 2020; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Metrosideros kermadecensis</i>		オオフトモ モ属			Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Myrtus communis</i>		ギンバイカ 属	ギンバイカ	myrtle	EFSA, 2016, 2018, 2020; FAO, 2019; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
<u>フトモモ科</u> (Myrtaceae)	<u><i>Psidium</i> sp.</u>		<u>バンジロウ</u> 属			<u>EFSA, 2022</u>	<u>追加</u>
フトモモ科 (Myrtaceae)	<i>Syzygium paniculatum</i>	<i>Eugenia paniculata</i>	フトモモ属	シジギウ ム・パニク ラツム	brush cherry	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	

ブナ科(Fagaceae)	<i>Fagus crenata</i>		ブナ属	ブナ	japanese beech	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus</i>		コナラ属			Merriman, 2001; EPPO, 2016; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus agrifolia</i>		コナラ属			Costa et al., 2004; Janse and Obradovic, 2010; Costello et al., 2017; EFSA, 2020	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus alba</i>		コナラ属	クエルクス・アルバ	white oak	EFSA, 2016, 2020; CABI, 20201	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus coccinea</i>		コナラ属	クエルクス・コッキネア	scarlet oak	Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus falcata</i>		コナラ属			Barnard, 1998; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus ilex</i>		コナラ属		evergreen oak	EFSA, 2020	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus imbricaria</i>		コナラ属			EFSA, 2016, 2020	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus incana</i>		コナラ属		blue-jack oak	Barnard, 1998; EFSA, 2020	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus laevis</i>		コナラ属			Barnard, 1998; Nunney et al., 2013; EFSA, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus laurifolia</i>		コナラ属			Barnard, 1998; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	

ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus lobata</i>		コナラ属			EFSA,2013, 2015, 2016; Janse and Obradovic, 2010	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus macrocarpa</i>		コナラ属	マクロカル パ	bur oak	Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus nigra</i>		コナラ属			Barnard, 1998; EFSA, 2015, 2016, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus palustris</i>		コナラ属	アメリカガ シワ	pin oak	Nunney et al., 2013; Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus phellos</i>		コナラ属			Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus robur</i>		コナラ属	オウシュウ ナラ	english oak	DGAV, 2020; EFSA, 2020	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus rubra</i>		コナラ属	アカガシワ	red oak	Nunney et al., 2013; Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus shumardii</i>		コナラ属			EFSA, 2020	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus suber</i>		コナラ属	コルクガシ	cork oak	DGAV, 2020; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020;	
ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus velutina</i>		コナラ属	ベルテナ	black oak	EFSA, 2015, 2016, 2020; CABI, 2021	

ブナ科(Fagaceae)	<i>Quercus virginiana</i>		コナラ属		live oak	Barnard, 1998; EFSA, 2016, 2020	
マツ科(Pinaceae)	<i>Pinus taeda</i>		マツ属	テーダマツ	loblolly pine	EFSA, 2016, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Acacia</i> sp.		アカシア属			EFSA, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Acacia dealbata</i>		アカシア属	フサアカシア	mimosa	ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Acacia longifolia</i>		アカシア属	ナガバアカシア	sydney golden wattle	Freitag, 1951; EFSA, 2016, 2020; DGAV, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Acacia saligna</i>		アカシア属	アカシア・サリグナ		EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
<u>マメ科</u> (Leguminosae)	<u><i>Adenocarpus lainzii</i></u>	<u><i>A. complicatus</i></u> <u>subsp. <i>lainzii</i></u>	<u>アデノカル</u> <u>プス属</u>	<u>アデノカル</u> <u>プス・ライ</u> <u>ンジイ</u>		<u>EFSA, 2022</u>	<u>追加</u>
マメ科 (Leguminosae)	<i>Albizia julibrissin</i>		ネムノキ属	アルビジア・ユリブリッシン	silk tree	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Anthyllis hermanniae</i>		アンティリス属	アンティリス・ヘルマニアエ		ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Calicotome</i> sp.		カリコトメ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Calicotome spinosa</i>	<i>Cytisus spinosus</i>	カリコトメ属	カリコトメ・スピノサ		EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO, 2019; EPPO GDB, 2020	

マメ科 (Leguminosae)	<i>Calicotome villosa</i>		カリコトメ 属	カリコト メ・ビルロ サ		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Cassia tora</i>	<i>Senna tora</i>	センナ属 (カシア 属)	コエビスグ サ		EFSA, 2016; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Cercis canadensis</i>		ハナズオウ 属	アメリカハ ナズオウ	redbud	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Cercis occidentalis</i>		ハナズオウ 属	ケルキス・ オッキデン タリス		Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Cercis siliquastrum</i>		ハナズオウ 属	セイヨウズ オウ	judas tree	ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Chamaecrista fasciculata</i>	<i>Cassia chamaecrista</i>	カワラケツ メイ属	カマエクリ スタ・ファ スキクラタ	partridge pea	EFSA, 2016, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Coronilla valentina</i>	<i>C. valentina</i> subsp. <i>glauca</i> , <i>C. valentina</i> subsp. <i>valentina</i> , <i>C. argentea</i> , <i>C.</i> <i>glauca</i>	コロニラ属	コロニラ・ ヴァレンテ ィナ	shrubby scorpion vetch	EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Cytisus</i> sp.		エニシダ属			EFSA, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Cytisus scoparius</i>		エニシダ属	エニシダ	scotch broom	EFSA, 2018, 2020; FAO, 2019; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	

マメ科 (Leguminosae)	<i>Cytisus villosus</i>		エニシダ属	キティス ス・ビルロ スス		ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Genista</i>		ヒトツバエ ニシダ属			EFSA, 2018, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Genista corsica</i>		ヒトツバエ ニシダ属	ゲニスタ・ コルシカ		ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Genista ephedroides</i>		ヒトツバエ ニシダ属			EFSA, 2016, 2018, 2020; FAO, 2019; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Genista lucida</i>		ヒトツバエ ニシダ属			EFSA, 2018, 2020; EPPO, 2019	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Genista monspessulana</i>	<i>Teline monspessulana</i>	ヒトツバエ ニシダ属	ゲニスタ・ モンस्पess スラーナ		EFSA, 2013, 2015, 2016; Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001;	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Genista spachiana</i>	<i>Cytisus racemosus</i>	ヒトツバエ ニシダ属			EFSA, 2016, 2018, 2020; FAO, 2019; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Genista tricuspidata</i>		ヒトツバエ ニシダ属			EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Genista tridentata</i>	<i>Pterospartum tridentatum</i>	ヒトツバエ ニシダ属			DGAV, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Gleditsia triacanthos</i>		サイカチ属	アメリカサ イカチ	honey locust	EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Lupinus aridorum</i>		ルピヌス属	ルピヌス・ アリドルム		EFSA, 2016, 2018, 2020	

マメ科 (Leguminosae)	<i>Lupinus villosus</i>		ルピヌス属	ルピヌス・ ウィロスス		EFSA, 2016, 2018, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Medicago</i>		ウマゴヤシ 属			CABI, 2021	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Medicago arborea</i>		ウマゴヤシ 属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Medicago polymorpha</i>	<i>M. hispida</i> ,	ウマゴヤシ 属	ウマゴヤシ		De Coll et al., 2000; Krugner et al., 2012; EFSA, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Medicago sativa</i>		ウマゴヤシ 属	アルファル ファ	alfalfa	Krugner et al., 2012; EFSA, 2016, 2018, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Melilotus</i> sp.		シナガワハ ギ属			EFSA, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Neptunia lutea</i>		ネプツニア 属	ネプツニ ア・ルデア		EFSA, 2016, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Robinia pseudoacacia</i>		ハリエンジ ユ属	ハリエンジ ユ	black locust, false acacia	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Senna obtusifolia</i>	<i>Cassia obtusifolia</i>	センナ属 (カシミア 属)	エビスグサ		Lopes et al., 2003; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Sophora secundiflora</i>		クララ属	ソフォラ・ セクンディ フロラ		EFSA, 2020	

マメ科 (Leguminosae)	<i>Spartium</i> sp.		スパルティ ウム属			EPPO, 2018, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Spartium junceum</i>		スパルティ ウム属	レダマ	spanish broom	Costa et al., 2004; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Trifolium</i>		シャジクソ ウ属			CABI, 2021	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Trifolium incarnatum</i>		シャジクソ ウ属	ベニバナツ メクサ		EFSA, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Trifolium repens</i>		シャジクソ ウ属	シロツメク サ	white clover	EFSA, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Trifolium repens</i> var. <i>latum</i>		シャジクソ ウ属			EFSA, 2015	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Ulex europaeus</i>		ハリエニシ ダ属	ハリエニシ ダ	furze	DGAV, 2020; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Ulex minor</i>		ハリエニシ ダ属	ウレクス・ ミノル	dwarf furze	EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Vicia ludoviciana</i>		ソラマメ属	ウィキア・ ルドウィキ アナ		EFSA, 2020	
マメ科 (Leguminosae)	<i>Wisteria frutescens</i>		フジ属	アメリカフ ジ		EFSA, 2020	
マンサク科 (Hamamelidaceae)	<i>Liquidambar styraciflua</i>		フウ属	モミジバフ ウ	sweet gum	Nunney et al., 2013; Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	

ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	ミカン属		Costa et al.,2004; Merriman, 2001; Minsavage et al., 1994; EPPO, 2018; EFSA, 2020; CABI, 2021; EPPO GDB, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus × limonia</i>		ミカン属 (カンキツ 属)			EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus × nobilis</i>		ミカン属 (カンキツ 属)			EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus × tangelo</i>		ミカン属 (カンキツ 属)			EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus aurantifolia</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	ライム	lime	EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus aurantium</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	ダイダイ	sour orange	EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus celebica</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	シトルス・セ レビカ		EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus clementina</i>		ミカン属 (カンキツ 属)			EFSA, 2020	

ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus clementina</i> × <i>Citrus sinensis</i>		ミカン属 (カンキツ 属)			EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus deliciosa</i> × <i>Citrus sinensis</i>		ミカン属 (カンキツ 属)			EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus hystrix</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	コブミカン		CABI, 2021	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus jambhiri</i>		ミカン属 (カンキツ 属)			EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus latifolia</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	タヒチライ ム		CABI, 2021	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus limon</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	レモン	lemon	Costa et al.,2004; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus macrophylla</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	マクロフィル ラ		EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus medica</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	シトロン	citron	EFSA, 2020;	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus natsudaidai</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	ナツミカン		EFSA, 2020	

ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus paradisi</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	グレープフ ルーツ	grapefruit	EFSA, 2016, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus reshni</i>		ミカン属 (カンキツ 属)			EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus reticulata</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	マンダリン	mandarin orange	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus reticulata</i> × <i>paradisi</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	タンジェロ		CABI, 2021	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus sinensis</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	スウィート オレンジ	sweet orange	Janse and Obradovic, 2010; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020; CABI, 2021	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus sunki</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	スンキ		EFSA, 2015	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus tangerina</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	オオベニミ カン		EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Citrus unshiu</i>		ミカン属 (カンキツ 属)	ウンシュウ ミカン	satsuma mandarin	EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Fortunella</i>		キンカン属			EPPO, 2018; EPPO GDB, 2020	

ミカン科(Rutaceae)	<i>Melicope temata</i>		メリコペ属	メリコペ・テルナタ		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<i>Poncirus trifoliata</i>		カラタチ属	カラタチ	trifoliate orange	EPPO GDB, 2020	
ミカン科(Rutaceae)	<u><i>Ruta chalepensis</i></u>		ヘンルーダ属	ルタ・カレペンシス		<u>EFSA, 2022</u>	追加
ミズキ科 (Cornaceae)	<i>Cornus florida</i>		ミズキ属	アメリカヤマボウシ	flowering dogwood	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ミズキ科 (Cornaceae)	<i>Corokia</i> sp.		コロキア属			EFSA, 2020	
ミズキ科 (Cornaceae)	<i>Corokia cotoneaster</i>		コロキア属	コロキア・コトネアステル		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
ミズキ科 (Cornaceae)	<i>Corokia macrocarpa</i>		コロキア属	コロキア・マクロカルパ		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
ミソハギ科 (Lythraceae)	<i>Lagerstroemia</i> sp.		サルスベリ属			EFSA, 2018, 2020	
ミソハギ科 (Lythraceae)	<i>Lagerstroemia indica</i>		サルスベリ属	サルスベリ	crape myrtle	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ムクロジ科 (Sapindaceae)	<i>Alectryon excelsus</i>		アレクトリオン属	アレクトリオン・エクセルスス		Groenteman et al., 2015; EFSA, 2016, 2020	
ムクロジ科 (Sapindaceae)	<i>Dodonaea viscosa</i>		ハウチワノキ属	ハウチワノキ	hopbush	EFSA, 2018, 2020; FAO, 2019; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	

ムクロジ科 (Sapindaceae)	<i>Koelreuteria bipinnata</i>		モクゲンジ 属	フクワバモ クゲンジ		EFSA, 2016, 2018, 2020	
ムクロジ科 (Sapindaceae)	<i>Sapindus saponaria</i>		ムクロジ属	ムクロジ	soap nut tree	EFSA, 2016, 2020	
ムラサキ科 (Boraginaceae)	<i>Echium plantagineum</i>	<i>E. lycopsis</i>	エキウム属	エキウム・ プランタギ ネウム		EFSA, 2022	追加
ムラサキ科 (Boraginaceae)	<i>Heliotropium europaeum</i>		キダチルリ ソウ属	ヨウシュキ ダチルリソ ウ		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
ムラサキ科 (Boraginaceae)	<i>Heliotropium fruticosum</i>		キダチルリ ソウ属			EFSA, 2020	
ムラサキ科 (Boraginaceae)	<i>Heliotropium indicum</i>		キダチルリ ソウ属	ナンバンル リソウ		EFSA, 2020	
メギ科 (Berberidaceae)	<i>Nandina domestica</i>		ナンテン属	ナンテン	heavenly bamboo	EFSA, 2020; CABI, 2021	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Chionanthus sp.</i>		ヒトツバタ ゴ属			EFSA, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Chionanthus retusus</i>		ヒトツバタ ゴ属	ヒトツバタ ゴ		EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Fraxinus</i>		トネリコ属			EFSA, 2016, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Fraxinus americana</i>		トネリコ属	アメリカト ネリコ	white ash	EFSA, 2016, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Fraxinus angustifolia</i>		トネリコ属	ホソバトネ リコ		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	

モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Fraxinus dipetala</i>		トネリコ属			EFSA, 2016, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Fraxinus latifolia</i>		トネリコ属			EFSA, 2015	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Fraxinus pennsylvanica</i>		トネリコ属	ビロウドトネリコ	green ash	Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Ligustrum lucidum</i>		イボタノキ属	トウネズミモチ	white wax tree	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Ligustrum sinense</i>		イボタノキ属			EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Olea sp.</i>		オリーブ属			EFSA, 2018, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Olea europaea</i>		オリーブ属	オリーブ	olive	Costa et al., 2004; Krugner et al., 2014; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Olea europaea subsp. europaea</i>		オリーブ属			CABI, 2021	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Olea europaea subsp. sylvestris</i>		オリーブ属			EFSA, 2020	
モクセイ科 (Oleaceae)	<i>Phillyrea latifolia</i>		フィリレア属	フィリレア・ラティフォーリア		EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
モクレン科 (Magnoliaceae)	<i>Liriodendron tulipifera</i>		ユリノキ属	ユリノキ	tulip tree	Harris et al., 2014; EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	

モクレン科 (Magnoliaceae)	<i>Magnolia grandiflora</i>		モクレン属	タイサンボク	southern magnolia	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
モチノキ科 (Aquifoliaceae)	<i>Ilex aquifolium</i>		モチノキ属	セイヨウヒイラギ	english holly	DGAV, 2020; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2020	
モチノキ科 (Aquifoliaceae)	<i>Ilex vomitoria</i>		モチノキ属	ヤポンノキ		EFSA, 2015, 2016, 2020; CABI, 2021	
ヤシ科(Palmae)	<i>Phoenix</i> sp.		ナツメヤシ属			EFSA, 2020	
ヤシ科(Palmae)	<i>Phoenix reclinata</i>		ナツメヤシ属	セネガルヤシ	senagal date	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ヤシ科(Palmae)	<i>Phoenix roebelenii</i>		ナツメヤシ属	シンノウヤシ	roebelin palm	EFSA, 2016, 2020; CABI, 2021	
ヤナギ科 (Salicaceae)	<i>Salix</i>		ヤナギ属			Costa et al., 2004; Nunney et al., 2013; EFSA, 2016, 2020; Costello et al., 2017; CABI, 2021	
ヤナギ科 (Salicaceae)	<i>Salix laevigata</i>		ヤナギ属			EFSA, 2015	
ヤナギ科 (Salicaceae)	<i>Salix lasiolepis</i>		ヤナギ属	サリックス・ラシオレピス		EFSA, 2015	
ヤマモガシ科 (Proteaceae)	<i>Grevillea juniperina</i>		グレビレア属	グレヴィレア・ユニペリナ	juniper	EFSA, 2016, 2018, 2020; FAO, 2019; EPPO GDB, 2020	
ユキノシタ科 (Saxifragaceae)	<i>Escallonia bifida</i>	<i>E. ontevidensis</i>	エスカロニア属	エスカロニア・モンテビデンシス		EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2020	

ユキノシタ科 (Saxifragaceae)	<i>Hydrangea paniculata</i>		アジサイ属	ノリウツギ		EFSA, 2016, 2020	
ユリ科(Liliaceae)	<i>Asparagus acutifolius</i>		アスパラガ ス属	アスパラガ ス・アクテ ィフォリウ ス		EFSA, 2016, 2018, 2020; FAO, 2019; DGAV, 2020; EPPO GDB, 2020	
ユリ科(Liliaceae)	<i>Hemerocallis</i>		ワスレグサ 属		day lily	EFSA, 2013, 2015, 2016, 2020; CABI, 2021	
ユリ科(Liliaceae)	<i>Phormium cookianum</i>	<i>P. colensoi</i>	フォルミウ ム属	フォルミウ ム・クッキ アヌム	moutain flax	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
ユリ科(Liliaceae)	<i>Phormium tenax</i>		フォルミウ ム属	ニューサイ ラン	new zealand flax	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
リュウゼツラン科 (Agavaceae)	<i>Cordyline</i>		センネンボ ク属		dracaena	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	
リュウゼツラン科 (Agavaceae)	<i>Cordyline australis</i>		センネンボ ク属	ニオイシュ ロラン	palm lily	Groenteman et al., 2015; EFSA, 2020	

注) 備考欄の「追加」は、宿主植物として令和4（2022）年12月1日改訂時に追加した種。

***Xylella fastidiosa* の宿主植物に関連する経路の年間輸入検査量
(貨物、郵便物及び携帯品)**

(1) 栽植用植物

単位 (数量) : 個

植物名	生産国	発生国	2019		2020		2021	
			件数	数量	件数	数量	件数	数量
Acacia farnesiana(キンゴウカン)	スペイン	○			1	5		
Acacia(アカシア属)	タイ	×	2	8				
	ハワイ諸島	×	1	57				
	ベトナム	×	1	2				
	ミャンマー	×			1	2		
	米国	○	3	292	2	538		
Acer buergerianum(トウカエデ 盆栽)	日本	×			1	263		
Acer buergerianum(トウカエデ)	中国	×					1	12
Acer mono(イロハカエデ)	中国	×			1	500		
Acer palmatum var. palmatum(イロハモミジ 盆栽)	日本	×			1	350		
Acer palmatum var. palmatum(イロハモミジ)	オランダ	×	2	100	7	1,306	2	2,722
	韓国	×	1	1				
	中国	×	1	1,210	1	600	2	1,000
	日本	×	1	1			1	1
Acer rubrum(アメリカハナノキ)	中国	×			1	20		
Acer saccharum(サトウカエデ)	中国	×			1	20		
Acer(カエデ属)	オランダ	×	1	400			3	4,530
	韓国	×	1	30				
	中国	×			3	450		
	日本	×	2	9			1	50
Aesculus carnea(ベニバナトチノキ)	オランダ	×	1	85				
Aesculus(トチノキ属)	オランダ	×					1	51
	オランダ	×			1	500		

Albizia julibrissin(アルビシ ア・ユリブリスシン(ネムノキ))	台湾	○	1	2				
Alternanthera(アルタ ナンセラ属(水草))	インド	×	35	49	27	50	30	94
	インドネシア	×	405	23,112	371	24,005	287	24,315
	シンガポール	×	245	41,950	188	33,380	244	45,590
	スリランカ	×	2	300				
	タイ	×	117	4,395	42	2,115	18	1,000
	デンマーク	×	25	270	40	407	46	450
	マレーシア	×	29	1,095	15	430	4	110
Alternanthera(アルタ ナンセラ属(地上部))	イスラエル	○	2	4,000	2	3,500	2	3,500
	スペイン	○			1	100		
	スリランカ	×	15	16,830	11	18,430	13	20,770
Alternanthera(アルタ ナンセラ属)	インドネシア	×	1	20	1	5	2	280
	スペイン	○					1	250
	タイ	×	8	23				
Amaranthus(ヒユ属)	エクアドル	○	1	360				
Artemisia dracunculus(タラコ ン(地上部))	イスラエル	○					1	100
Artemisia princeps(ヨモギ)	ラオス	×					1	20
Artemisia stelleriana(シヨモ ギ)	オランダ	×	1	102				
Artemisia(ヨモギ属 (地上部))	イスラエル	○	3	300	1	400	1	1,000
	ケニア	×					3	4,400
Artemisia(ヨモギ属)	イスラエル	○	1	1,050			1	153
	オランダ	×			1	102		
	米国	○					1	1
Athyrium filix- femina(フィリクスフェミ ナ(地下部))	ドイツ	×			1	200		
Athyrium filix- femina(フィリクスフェミ ナ)	オランダ	×	10	2,748	3	1,062	5	1,520
Bidens pilosa(コセン タングサ(地上部))	ニカラグア	×			2	5,800	4	8,300
Brassica oleracea var. capitata(キャベ ツ)	ミャンマー	×	1	3				
Calluna vulgaris(カ ルナ)	オランダ	×	129	222,142	93	242,882	44	158,919
	ドイツ	×	58	71,604	47	51,240	49	47,790
Campsis radicans(アメリカノウゼ ンカズラ)	タイ	×	1	6				

Carex(スゲ 属(地下部))	オランダ	×			1	24		
Carex(スゲ 属)	アイルランド	×	6	9,245				
	オランダ	×	3	1,188	2	144	1	252
	グアテマラ	×	2	10				
	ケニア	×			1	1,040		
	ポーランド	×	1	84				
	英国	×			1	84		
	中国	×	1	500	2	600	3	1,500
	日本	×					1	10
	米国	○					2	2
Carya illinoensis(=Carya pecan)(ヘカン)	オーストラリア	×			1	247	6	73
	オランダ	×	1	10				
	ニュージールランド	×	1	200	1	200	1	395
Carya(ヘカン属)	オーストラリア	×	2	21			6	12
	オランダ	×			1	10		
Cassia auriculata(カシア・アウリクラータ)	台湾	○	1	3				
Cassia corymbosa(ハナセンナ)	オランダ	×					1	30
Cassia fistula(ナンバンサイカチ)	タイ	×					1	2
Cassia siamea(タガヤサン)	タイ	×	2	16	1	2		
Cassia(カシア属)	スペイン	○	2	2				
	タイ	×	4	30	9	120	4	542
	マダガスカル	×	13	704	10	778	5	120
	レユニオン	×	1	5				
	台湾	○	1	5				
	米国	○	1	6				
Catharanthus roseus(=Vinca rosea)(ニチチソウ(地上部))	ケニア	×	15	97,000	12	59,700		
	ベトナム	×					11	1,042
Catharanthus roseus(=Vinca rosea)(ニチチソウ)	ベトナム	×	8	32				
Catharanthus(ニチチソウ属)	ベトナム	×	1	148				
Celastrus orbiculatus(ツルウメモドキ 盆栽)	韓国	×			1	4		
Cercis canadensis(アメリカハナズナ)	イスラエル	○					1	180
	中国	×			2	150		

Cercis chinensis(ハナスギノキ)	オランダ	×			1	200		
Cercis(ハナスギノキ属)	イスラエル	○	1	330	1	400		
	オランダ	×	1	100				
Chrysanthemum frutescens(マリーゴールド(地上部))	イスラエル	○	16	17,200				
	イタリア	○			1	400		
	ウガンダ	×			2	2,129	26	10,550
	オーストラリア	×	7	42	2	90	1	72
	ケニア	×	645	751,740	626	639,410	668	673,550
	コスタリカ	○	8	1,500	22	11,900	7	3,300
	スペイン	○	11	220	11	2,790	8	1,065
	スリランカ	×	411	756,960	348	926,220	378	1,082,485
	ドイツ	×			16	2,560		
	ベトナム	×					5	4,718
	メキシコ	○			1	2,200	4	1,500
Chrysanthemum frutescens(マリーゴールド)	イスラエル	○					1	60
	オーストラリア	×	1	6				
	ケニア	×					21	33,000
	スペイン	○	1	200			5	8,800
	ドイツ	×	11	4,800			8	7,828
	ベトナム	×	1	20				
Cistus(コシアオイ属)	オランダ	×					1	50
Citrus aurantifolia(ライム)	ニューゼーランド	×					1	25
Citrus nobilis(ミカン)	中国	×	1	1				
Citrus reticulata(マンダリン)	ニューゼーランド	×					1	25
Citrus sinensis(オレンジ)	スペイン	○					1	4
Citrus(ミカン属(カンキツ属))	オランダ	×					1	30
	タイ	×	1	2				
	パキスタン	×	1	2				
	日本	×			42	57		
Coffea arabica(アラビカコーヒー)	オランダ	×	52	58,356	54	414,800	49	836,318
	タイ	×	1	5				
	ニューゼーランド	×	1	300	1	300	1	184
	台湾	○	2	150				
	中国	×					6	124,428
Coffea(コーヒーノキ属)	オランダ	×			1	280	4	25,900
	タイ	×	3	7				
Commelina(ツクサ属)	タイ	×	1	15				
	中国	×					1	10
Convolvulus arvensis(セイヨウヒルガオ(地上部))	ベトナム	×	2	200				

Convolvulus arvensis(セイヨウヒルガ オ)	ベトナム	×			4	9,700		
Convolvulus cneorum(コンウォルウル ス・クネアルム)	ベトナム	×					7	13,050
Convolvulus(セイヨ ヒルガオ属(地上部))	ケニア	×	7	2,500	3	1,700	2	2,000
	ベトナム	×	1	100				
Coprosma repens(コフ・ロスマ・レ ペンス(地上部))	イスラエル	○			1	300		
Coprosma(コフ・ロスマ 属(地上部))	イスラエル	○	4	1,400	1	400	1	400
	オーストラリア	×	2	4,800				
Cordyline australis(ニオイシュロ ン)	アイルランド	×	1	252				
	オランダ	×	4	1,885	6	2,236	6	3,024
	フィリピン	×			2	67		
	中国	×	20	61,684	31	102,080	45	138,515
Cordyline terminalis(センネンボク (水草))	シンガポール	×					1	20
Cordyline terminalis(センネンボク (地上部))	スリランカ	×	2	4,500	1	2,000	1	2,000
	ハワイ諸島	×	3	88				
Cordyline terminalis(センネンボ ク)	コスタリカ	○			2	5,280		
	スリランカ	×			1	2,000		
	タイ	×	2	212				
	ハワイ諸島	×	1	23				
	中国	×	2	22,470			5	24,788
Cordyline(センネンボク 属(水草))	インドネシア	×	1	25	1	15	1	10
	シンガポール	×	54	1,204	37	777	40	872
Cordyline(センネンボク 属(地上部))	スリランカ	×	11	9,225	7	8,700	9	11,200
	ハワイ諸島	×	3	73	1	2	1	75
	フィリピン	×					1	1,000
Cordyline(センネンボク 属)	オーストラリア	×	2	7,035	6	13,214	6	18,060
	オランダ	×	9	4,057	1	146	2	588
	コスタリカ	○	8	8,355	1	480		
	スリランカ	×	51	58,184	37	28,862	46	59,915
	タイ	×	7	3,120				
	ハワイ諸島	×	7	29				
	フィリピン	×	241	172,062	186	122,065	162	138,262
	モロッコ	×			1	1		
	台湾	○	3	2,600				
	中国	×	19	77,960	16	38,211	15	40,005
Cornus florida(アメリカ ヤマボウシ(ハナミズキ))	オランダ	×					1	50

Corokia cotoneaster(コキア・ コトネアステル)	スリランカ	×					1	50
Corokia(コキア属)	オランダ	×	1	60	2	100		
	スリランカ	×					1	458
Cynodon dactylon(キョウギシ バ(バミダグラス))	タイ	×	12	63,477,900	5	23,580,200	11	49,744,000
	米国	○	1	9,000			1	7,667
Cynodon(キョウギシ バ属)	米国	○					2	10,804,500
Cyperus(カヤツリグサ 属(水草))	シンガポール	×			1	30		
Cyperus(カヤツリグサ 属(地上部))	イスラエル	○			1	200	1	200
Cyperus(カヤツリグサ 属)	タイ	×			1	12		
	台湾	○	1	1				
Diospyros kaki(カキ 盆栽)	日本	×			1	2		
Erigeron(ムカシヨモギ 属)	オランダ	×	1	102				
Erodium(オランダフウ 属(地上部))	イスラエル	○	5	1,500	3	700	4	800
	エチオピア	×	1	500	1	500	1	500
Erysimum(エリシム 属(地上部))	イスラエル	○	1	600	1	600		
	エチオピア	×	2	600	1	500	1	500
	ケニア	×	13	1,340	20	3,120	13	2,360
	スリランカ	×	9	8,130	11	8,150	12	9,380
	ドイツ	×			3	30		
Eucalyptus cinerea(キンマルハユ カリ)	オランダ	×	1	50				
Eucalyptus gunnii(ガンニイ)	オランダ	×	2	130				
Eucalyptus pulverulenta(コマル ハユカリ)	オランダ	×	1	50				
Eucalyptus(ユカリノ キ属)	オランダ	×	2	859	1	896		
Euphorbia hypericifolia(ユフォル ビア・ヒペリスフォリア(地 上部))	ケニア	×					6	6,400
Euphorbia hypericifolia(ユフォル ビア・ヒペリスフォリア)	スリランカ	×					35	38,777
Euphorbia lactea(シュンボウ)	オランダ	×			1	11		
	タイ	×	28	7,751	8	4,252	23	10,891
	台湾	○	2	2,502	2	503		

	中国	×	1	1,199			5	11,443
Euphorbia pulcherrima(ショウジ ヨウボク (ホ インセア) (地上部))	イタリア	○	29	89,850	30	44,352	42	72,600
	ウガンダ	×	106	153,300	122	136,150	113	171,200
	エチオピア	×	5	22,200	13	15,400	19	15,450
	エルサルバドル	×	7	3,100	6	1,800	15	8,400
	オーストラリア	×	34	204	2	50	1	216
	ケニア	×	207	263,300	154	199,600	141	240,900
	スリランカ	×	636	1,131,113	534	926,036	533	885,690
	ベトナム	×	23	138				
	メキシコ	○	2	3,000				
	中国	×	4	6,200				
Euphorbia pulcherrima(ショウジ ヨウボク (ホ インセ ア))	イタリア	○	7	2,392	71	23,810	52	20,370
	ウガンダ	×	13	8,200	3	855	13	16,940
	オランダ	×	2	168			21	3,610
	ギリシャ	×	5	2,884			45	940
	ケニア	×			8	21,000	7	20,500
	ベトナム	×	3	1,400	4	72		
Euphorbia punicea(ユフォルビ ア・プニケア)	韓国	×	1	1				
Euphorbia stellata(ユフォルビ ア・ステラタ(飛竜))	イタリア	○	3	91	1	1	1	3
	オランダ	×	1	30				
	タイ	×	1	1				
	チェコ	×	1	2	2	6		
	ドイツ	×	1	3	2	6		
	ベルギー	×			1	2		
	台湾	○	2	24				
Euphorbia(トウダイ グサ属(地下部))	オランダ	×			1	25		
	ドイツ	×			6	144		
Euphorbia(トウダイ グサ属(地上部))	イスラエル	○	3	850	2	450	2	1,400
	インド	×	1	1,000				
	エチオピア	×			2	1,700	2	1,700
	エルサルバドル	×			4	400		
	ケニア	×	24	54,500	30	55,000	21	36,500
	コスタリカ	○			4	16,100	3	24,000
	スリランカ	×	11	1,645				
	ドイツ	×	1	200	2	600	2	40
	ニカラグア	×	3	5,600	8	12,000	11	21,900
	ベトナム	×					4	3,003
	韓国	×	2	420				
	台湾	○	15	26,740	5	7,084	3	2,724
	中国	×	2	5				
Euphorbia(トウダイ グサ属)	イタリア	○	301	6,547	346	4,753	303	8,255
	インドネシア	×			3	3		

	オランダ	×	33	4,340	23	2,982	13	2,884
	スペイン	○	19	22	1	1	1	1
	スリランカ	×	41	448,801	41	402,317	88	721,214
	タイ	×	230	27,657	43	7,200	34	7,703
	タンザニア	×	3	111	1	5	24	751
	チェコ	×	78	1,262	45	727	112	2,302
	ドイツ	×	76	1,914	60	727	73	601
	トルコ	×			5	600		
	ハンガリー	×			3	34	2	2
	フィリピン	×	11	11,575	2	24,680	7	24,820
	ブルガリア	×			2	2		
	ベトナム	×			1	2		
	ベルギー	×			3	13		
	ポーランド	×	1	84	2	420	1	1,008
	マダガスカル	×	89	3,076	68	4,228	96	6,060
	モザンビーク	×					8	590
	レニオン	×			2	3		
	ロシア	×					1	3
	韓国	×	4	554	20	488	6	656
	香港	×	1	1				
	台湾	○	38	16,856	22	17,884	14	11,415
	中国	×	14	42,326	6	72,062	6	66,068
	南アフリカ	×	22	599	11	212	20	982
	日本	×	2	14				
	米国	○	1	1	3	9	66	116
Euryops pectinatus(エウリオプス・ペクティナツス(地上部))	ベトナム	×					3	5,700
Euryops(エウリオプス属(地上部))	ベトナム	×					1	200
Fagus crenata(フナ 盆栽)	日本	×			1	18		
Fallopia japonica(イタドリ)	英国	×	1	20				
Fatsia japonica(ヤシテ)	オランダ	×	1	500	1	840	1	672
	ベルギー	×			1	520		
	韓国	×	1	1,000				
	中国	×	11	14,180	15	40,270	16	67,772
Ficus carica(イチジク(地上部))	アフガニスタン	×					1	21
	キプロス	×					17	93
	タイ	×			13	85	23	133
	中国	×			1	3		
	米国	○					26	163
Ficus carica(イチジク)	オランダ	×	5	740	6	684	9	2,579
	タイ	×			7	34	19	108

	フランス	○					1	50
	中国	×	1	3				
	米国	○					8	47
Fragaria(フランド イチゴ 属)	日本	×	1	160				
Fraxinus(トネリコ属)	中国	×					1	9
Ginkgo biloba(イチョウ 盆栽)	日本	×			1	19		
Ginkgo biloba(イチョウ(地上部))	韓国	×	1	5				
Ginkgo biloba(イチョウ)	オランダ	×			1	10		
	英国	×	1	15				
	韓国	×	1	2				
Hebe(ヘーベ 属(地上部))	エチオピア	×	3	4,000				
	トルコ	×			7	350		
	ベトナム	×					44	940
Hebe(ヘーベ 属)	オランダ	×	21	6,728	3	404	6	1,248
Hedera helix(セイヨウキヅタ(地上部))	ウガンダ	×			11	11,000		
	オランダ	×	5	70,000	3	70,000		
	グアテマラ	×	3	35,000	2	55,000	2	10,000
	ケニア	×			7	1,400		
	スリランカ	×	430	112,100	60	24,600		
	ベトナム	×			3	8,000	25	96,200
	中国	×					7	41,000
Hedera helix(セイヨウキヅタ)	オランダ	×	1	40				
	スリランカ	×			15	162		
	ベトナム	×			3	13,500		
	マレーシア	×			6	500	4	1,710
Helianthus annuus(ヒマワリ(地上部))	イスラエル	○					4	200
	ウガンダ	×			9	125,100		
	ケニア	×	17	56,880	31	128,600	33	314,440
Helianthus annuus(ヒマワリ)	オランダ	×	2	3,300				
	ケニア	×					1	25,700
Helianthus debilis(ヒメヒマワリ)	ベトナム	×					1	10
Helianthus decapetalus(ノヒマワリ)	オランダ	×	1	2,100				
Helianthus(ヒマワリ属(水草))	香港	×	1	100				
Helianthus(ヒマワリ属(地上部))	ケニア	×	2	3,000				
	コロンビア	×	1	50				
Helianthus(ヒマワリ属)	オランダ	×	5	12,000	4	11,700	7	13,100
	ポーランド	×			1	504		
	オーストラリア	×	5	30	1	40	1	32

Helichrysum bracteatum(ムギワ ギク(地上部))	メキシコ	○	14	11,500	20	18,500	5	9,700
Helichrysum bracteatum(ムギワ ギク)	ウガンダ	×					7	5,800
	ベトナム	×	6	300				
Helichrysum italicum(ヘリクリスム・イ タリクム(地上部))	イスラエル	○	1	200	2	800	1	600
	ケニア	×	2	200	2	200	2	2,900
	ベトナム	×	2	4,000				
Helichrysum italicum(ヘリクリスム・イ タリクム)	ベトナム	×	3	2,800	2	9,000	10	30,569
Helichrysum stoechas(ヘリクリスム・ ストエカス(地上部))	ケニア	×					2	1,600
Helichrysum(ムギワ ギク属(地上部))	イスラエル	○	20	11,800	1	800	3	1,100
	ウガンダ	×			6	2,900		
	ケニア	×	3	2,400	2	204	3	205
	ベトナム	×	9	2,670				
	メキシコ	○	5	9,000			12	16,600
Helichrysum(ムギワ ギク属)	イスラエル	○					1	153
	オランダ	×	2	2,680	7	2,454	4	3,280
	ベトナム	×	14	440	1	3,100	1	2,200
	ポーランド	×	5	4,872				
	米国	○	1	38				
Heliotropium(キタチ ルリソウ属(地上部))	コスタリカ	○	15	31,400	15	31,800	12	42,100
	スリランカ	×					4	1,650
Hemerocallis fulva(ホトカンゾウ)	オランダ	×	3	12				
	台湾	○	1	5,000				
Hemerocallis(ワスレ グサ属(地下部))	オランダ	×	4	2,000	3	75		
Hemerocallis(ワスレ グサ属)	オランダ	×	33	21,050	21	34,000	13	32,350
	米国	○	2	82	2	70	2	73
Hevea brasiliensis(パーム ムキ)	インドネシア	×			1	20	2	40
	タイ	×	1	5				
Hibiscus esculentus(=Abel moschus esculentus)(オクラ)	中国	×	1	5				
Hibiscus manihot(トロロアオイ)	トンガ	×	2	10				
Hibiscus moscheutos(アメリカ フヨウ)	米国	○	1	1				
	フランス	○	22	330				
	ベトナム	×	23	13,700	34	19,200	29	13,800

Hibiscus rosa-sinensis(フッソウゲ(地上部))	台湾	○	1	2	4	345		
Hibiscus rosa-sinensis(フッソウゲ)	タイ	×	1	600				
	デンマーク	×	14	56	19	163	21	108
	ベトナム	×	292	397,910	307	393,040	340	418,040
Hibiscus syriacus(ムクゲ)	オランダ	×	1	196	3	90		
	フランス	○	9	3,741	3	147		
Hibiscus tiliaceus(オハハホウ)	台湾	○	1	1				
Hibiscus(フヨウ属(ハイビスカス)(地下部))	ハワイ諸島	×	1	1				
Hibiscus(フヨウ属(ハイビスカス)(地上部))	トンガ	×			1	3		
	台湾	○			8	17		
	仏領ポリネシア	×	10	13				
Hibiscus(フヨウ属(ハイビスカス))	ハワイ諸島	×					1	1
	ベトナム	×	20	30,000				
	台湾	○	1	1				
	米国	○	1	2	2	2	2	60
Hydrangea paniculata(ノリウツギ(地上部))	オランダ	×	9	4,826	4	3,000		
Hydrangea paniculata(ノリウツギ)	オランダ	×	37	16,265	15	7,344	38	17,911
	米国	○	1	30			6	180
Ilex aquifolium(セイヨウヒイラギ)	オランダ	×			3	90		
Ilex crenata(イヌツゲ)	オランダ	×	2	52	1	20		
Ilex serrata(ウメトキ盆栽)	日本	×			1	5		
Ilex(イチノキ属)	エクアドル	○	1	20				
	オーストラリア	×	1	10				
	オランダ	×	1	520	6	4,065	3	615
	中国	×					1	11,400
	米国	○	1	38			1	38
Juglans regia(ヘルシャグルミ)	オランダ	×					2	10
Lagerstroemia indica(サルスベリ盆栽)	日本	×			1	2		
Lagerstroemia indica(サルスベリ)	イスラエル	○	3	152				
	中国	×			1	100		
	日本	×			1	1		
	米国	○					1	30
	イスラエル	○			1	1,260		

Laurus nobilis(ケッ ケイジュ)	オランダ	×	25	947	1	100	3	1,004
	チュニジア	×	1	140				
Lavandula(ラヴァント ウ(ラバングユ)属(地 上部))	イスラエル	○	109	113,400	51	78,225	64	52,875
	エチオピア	×	1	25,000	4	64,600	10	114,800
	ケニア	×	52	289,588	43	167,504	54	311,869
	コロンビア	×			3	1,700	11	11,850
	スペイン	○			4	240	5	520
	ベトナム	×	14	19,700	23	45,400	30	62,205
	中国	×	12	72,100	24	74,628	14	63,883
Lavandula(ラヴァント ウ(ラバングユ)属)	イスラエル	○	7	18,150	13	2,588	18	3,816
	ウガンダ	×			1	1,000		
	エチオピア	×					6	9,000
	オランダ	×	9	2,279	26	6,171	16	5,408
	ケニア	×	23	21,442	17	23,322	23	23,738
	ベトナム	×	4	1,300	15	7,600	16	4,720
	ポーランド	×			1	84		
	中国	×					3	10,700
	米国	○	2	50	1	100		
Lepidium sativum(コショウ)	ケニア	×	1	200	1	100	2	400
Lepidium(マメグンバ イサナ属(コショウ 属))	ケニア	×					1	200
Ligustrum japonicum(ネミ チ)	日本	×	1	20				
Ligustrum obtusifolium(休タ ノキ 盆栽)	日本	×			1	1		
Ligustrum obtusifolium(休タ ノキ)	台湾	○	1	5				
Ligustrum ovalifolium(オバ イボタ)	オランダ	×	1	500				
Ligustrum vulgare(ヨウシュイ ボタノキ)	米国	○	1	100				
Ligustrum(休タノ キ 属(地上部))	ベトナム	×	3	3,000				
Ligustrum(休タノ キ 属)	オランダ	×			2	352		
	ベトナム	×	1	3,000	4	14,428	10	26,950
	中国	×					1	12
Lippia nodiflora (=Phyla nodiflora)(イタ リウ)	韓国	×			4	8		

Lonicera periclymenum(ニオイ シドリ)	オランダ	×	2	200	2	194	1	250
Lonicera(スイカズラ 属)	オランダ	×	6	676	3	1,274	2	955
	米国	○	1	38				
Lupinus(ルピナス属)	オランダ	×			4	606		
Melissa officinalis(メリッサ・オ フィキナリス)	イスラエル	○			1	459		
Metrosideros(オカ モミ属)	タイ	×	1	2				
Morus alba(トウゲワ リ)	オランダ	×					1	200
	中国	×	1	12,000			1	200
Morus bombycis(ク ワ)	台湾	○	1	10				
Morus nigra(クロミ ワ(地上部))	キプロス	×					1	1
Morus nigra(クロミ ワ)	オランダ	×					1	360
Morus(クワ属)	ニュージー ランド	×	1	200				
Nandina domestica(ナンテン)	アイルランド	×	6	13,104	4	12,180	4	7,788
	オランダ	×			2	9,763	1	1,680
Olea europaea(オ リーブ(地上部))	イタリア	○					1	100
	スペイン	○			15	600		
Olea europaea(オ リーブ)	イタリア	○	101	26,303	38	11,220	41	12,942
	ギリシャ	×	4	1,205				
	スペイン	○	59	4,112	27	472	24	611
	チュニジア	×	1	350			4	1,000
	トルコ	×	5	7,870	3	6,310	2	5,004
Olea(オリーブ属)	チュニジア	×	1	20				
Osteospermum(オ ステオスペルム属(地上 部))	イタリア	○	22	37,800				
	ウガンダ	×	192	156,700	60	53,600	91	148,050
	エチオピア	×	89	169,200	80	159,700	74	204,900
	ケニア	×	78	53,640	49	11,470	49	35,637
	スペイン	○	7	313	6	850	1	200
	スリランカ	×	159	74,335	85	39,940	90	41,630
	ドイツ	×			1	150	6	800
	ニカラグア	×	130	171,700	166	404,600	149	148,800
	ベトナム	×	86	106,000	303	290,790	283	219,050
Osteospermum(オ ステオスペルム属)	オランダ	×	13	130			4	416
	ベトナム	×					2	1,400
Panicum(ヒメ コ属)	オランダ	×	4	835	1	100	5	496
	ポーランド	×	1	40	1	40		

Parthenocissus tricuspidata(ツタ 盆 栽)	日本	×			1	1		
Parthenocissus(ツ タ属(地上部))	スリランカ	×	49	92,200	6	10,800		
Parthenocissus(ツ タ属)	オランダ	×	1	6				
	フィリピン	×	23	45,900	14	124,000	5	110,500
Pelargonium grandiflorum(オランダ ゼンシツ クアオイ)	オランダ	×			17	652	7	4,138
Pelargonium graveolens(ニオイテン ジツ クアオイ(地上部))	ベトナム	×					13	13,760
Pelargonium peltatum(ツタハゼ ゼンシツ クアオイ(地上部))	エチオピア	×	15	10,500	25	14,500	14	7,900
	ケニア	×	10	1,600	10	1,600	41	11,500
Pelargonium peltatum(ツタハゼ ゼンシツ クアオイ)	オランダ	×	6	1,008	13	2,394	9	5,361
	ケニア	×					3	2,300
	フィリピン	×	1	250				
Pelargonium zonale(モンゼンシツ クア オイ(地上部))	エチオピア	×	129	119,600	56	140,600	41	139,300
	ケニア	×	74	43,900	113	46,200	134	75,588
Pelargonium zonale(モンゼンシツ クア オイ)	エチオピア	×	12	3,400			5	6,000
	オランダ	×	21	10,626	6	1,848	8	3,686
	ケニア	×			15	14,586	11	13,976
	スリランカ	×	70	104,292	152	105,445	137	123,147
Pelargonium(ハラル コムニム属(地上部))	アラブ 首長 国連邦	×	1	5				
	イスラエル	○	1	1,000	1	200	1	2,100
	ウガンダ	×	10	1,000				
	エチオピア	×	259	252,400	70	64,700	35	57,000
	オランダ	×	14	700				
	グアテマラ	×	188	111,500	153	83,900	130	56,800
	ケニア	×	208	183,784	383	404,313	510	415,008
	ドイツ	×	4	1,300	27	7,810	59	9,775
	ベトナム	×					1	1,800
	モザンビーク	×					1	60
Pelargonium(ハラル コムニム属)	イタリア	○			1	2		
	オランダ	×	45	28,261	11	8,385		
	ケニア	×	190	160,695	158	154,233	264	244,968
	ジンバブエ	×					3	780
	スペイン	○	15	16	4	9	1	1
	タイ	×	2	43			1	2
	タンザニア	×					69	6,321
	チコ	×	23	231	24	600	22	340
	ドイツ	×	848	460,345	810	488,090	701	397,262
	ハンガリー	×	7	115			2	39

	ベルギー	×	4	37				
	ポージランド	×	3	3				
	マダガスカル	×	1	130			2	3
	モザンビーク	×	2	50	2	97	51	3,603
	韓国	×	4	4				
	中国	×					1	160
	南アフリカ	×	49	1,160	29	653	26	418
	日本	×	1	2				
	米国	○	16	40	1	1	2	10
Pennisetum alopecuroides(チカラシバ)	アイルランド	×					1	252
	オランダ	×	2	716	1	96		
	グアテマラ	×					2	2,160
	ドイツ	×	1	1	1	100		
	ポージランド	×			1	84		
Pennisetum(チカラシバ属)	オランダ	×	5	3,556	1	100	1	250
	グアテマラ	×			8	10,440	2	3,240
	米国	○	3	4	4	4		
Persea americana(アボカド(地上部))	米国	○					1	200
Persea americana(アボカド)	タイ	×			1	11		
	チリ	×			1	200		
	ニュージーランド	×			1	99		
	韓国	×	1	1				
	香港	×	1	2				
	台湾	○	4	1,330	1	310	22	1,118
Persicaria odorata(=Polygonum odoratum)(ハルシリア・オトラツム(地上部))	ベトナム	×					4	48,700
Persicaria(イヌササ属)	オランダ	×					3	718
	ベトナム	×					1	3
Phoenix dactylifera(ナツメヤシ)	オーストラリア	×					2	45
	スペイン	○	1	2	1	60		
	台湾	○	1	22	2	78		
Phoenix sylvestris ROXB.(サトウナツメヤシ)	台湾	○			1	15		
Phoenix zeylanica(セイロンナツメヤシ)	スリランカ	×			1	10		
Phoenix(ナツメヤシ属)	スペイン	○			2	20		
	タイ	×	1	1				
	台湾	○	1	3	4	133		
Phormium cookianum	アイルランド	×			2	3,528	1	4,284
	オランダ	×			1	1,344		

(=Phormium colensoi)(フォルミウム・ クッキアスム)								
Phormium tenax(ニ ューサイラン)	オランダ	×			2	234		
	ケニア	×	1	1,000	3	4,300		
	コスタリカ	○	2	500	9	8,000	11	14,000
	中国	×	2	2,000	5	3,500	8	11,900
Phormium(フォルミウム 属(ニューサイラン属))	グアテマラ	×	1	5				
	ケニア	×			3	5,300		
	コスタリカ	○	5	4,896	2	750	1	500
	中国	×	3	2,000	6	10,000	4	11,800
Pittosporum crassifolium(ピットス ポルム・クラッシフォルム)	オランダ	×			1	100		
Pittosporum eugenioides(ピット スポルム・エウゲノイデ ス)	オランダ	×					1	30
Pittosporum tenuifolium(クハバト ベラ)	オランダ	×	5	450	9	540	1	60
	ニュージール ランド	×	1	10				
	フランス	○	1	1,040				
Pittosporum(トベラ 属)	オランダ	×			1	603		
	ニュージール ランド	×	6	290				
Platanus acerifolia(モミジハス スガノキ)	スペイン	○					1	8
Polygonum(ミチヤ ギ属(地上部))	ベトナム	×			2	8,100	7	43,400
Polygonum(ミチヤ ギ属)	オランダ	×	6	1,340	4	407		
	タイ	×	2	2				
	ベトナム	×	1	17				
	ポーランド	×			2	420		
Portulaca oleracea(スベリヒユ (地上部))	イスラエル	○	17	610	12	580	8	240
	ウガンダ	×			6	600		
	ケニア	×	51	40,850	96	57,160	94	57,630
	コスタリカ	○			1	200		
	ベトナム	×	13	1,600	89	221,040	195	557,760
Portulaca oleracea(スベリヒユ)	ベトナム	×					4	9,100
Prunus amygdalus(アーモンド)	米国	○					4	12
Prunus incisa(マザ ザクラ(地上部))	英国	×	1	5				

Prunus mume(ウメ 盆栽)	日本	×			1	54		
Prunus persica(桃 モ)	スペイン	○					1	20
Prunus(サクラ属 盆栽)	日本	×			1	46		
Prunus(サクラ属(地上部))	英国	×	16	80				
Prunus(サクラ属)	スペイン	○					5	20
	ドイツ	×	3	18				
	オーストリア	×	1	10				
	台湾	○					1	48
	日本	×			1	10		
Psidium guajava(パシダ グアバ))	ニューゼーランド	×					1	154
	ベトナム	×	1	2				
	台湾	○	1	10				
Psidium(パシダ 属)	ベトナム	×					1	3
Pyrus serotina var. culta(ニホンナシ (地上部))	日本	×					1	182,700
Pyrus(ナシ属)	日本	×					1	13
Quercus serrata(コナ ラ 盆栽)	日本	×			1	1		
Quercus suber(コルク ガシ)	オランダ	×					1	230
	スペイン	○			1	10	1	26
Quercus(コナラ属(ガシ 属))	スペイン	○			1	3		
Rhamnus frangula(セイヨウイロ モ)	オランダ	×	1	100				
Rhus japonica(ヌル テ 盆栽)	日本	×			1	322		
Rhus(ウルシ属)	オランダ	×	1	25	3	64	1	30
	米国	○					1	38
Rosa centifolia(セイ ヨウバラ)	韓国	×	1	24				
	日本	×					4	15
Rosa chinensis(コ シンバラ)	オランダ	×	1	3				
Rosa damascena(ダマスカ バラ)	ブルガリア	×					2	3,000
Rosa floribunda(ロ サ・フロリバンダ (地上 部))	米国	○			6	44		

Rosa multiflora(ノイハ ^ラ)	オランダ ^ラ	×	1	10,400			3	10,300
Rosa rugosa(ハマナス)	オランダ ^ラ	×	2	100	2	50		
	中国	×					1	47
Rosa wichuraiana(テリノイハ ^ラ)	中国	×					1	100
Rosa(ハ ^ラ 属 盆栽)	日本	×			1	208		
Rosa(ハ ^ラ 属(地下部))	オランダ ^ラ	×			7	256		
Rosa(ハ ^ラ 属(地上部))	オランダ ^ラ	×	160	3,506	144	4,918	108	2,612
	ケニア	×	44	3,764	33	656	33	330
	スリランカ	×	18	500				
	デンマーク	×	29	93,800	35	35,815	7	2,917
	ドイツ	×	112	1,741	70	1,255	84	1,588
	フランス	○	67	931	73	385	82	666
	英国	×	24	317	39	192	19	58
	米国	○					6	57
Rosa(ハ ^ラ 属)	オランダ ^ラ	×	288	41,840	420	43,262	340	41,740
	スリランカ	×			1	150		
	デンマーク	×	8	28	18	81	8	28
	ドイツ	×			13	650		
	フランス	○	75	119	38	53		
	ブルガリア	×					1	6
	ベトナム	×					1	10
	ベルギー	×	82	815	62	310	9	45
	英国	×	882	72,952	674	68,040	683	77,435
	韓国	×	3	9	1	3	6	18
	日本	×	6	83	4	15	17	53
Rosmarinus officinalis(マンネンロウ(ローズマリー)(地上部))	イスラエル	○	4	400	12	9,100	43	12,000
	エチオピア	×					2	1,000
	オランダ ^ラ	×	1	99				
Rosmarinus officinalis(マンネンロウ(ローズマリー))	イスラエル	○					2	306
	エチオピア	×					2	1,000
Rubus idaeus(ヨモギ(ラズベリ-))	チリ	×					1	20
	英国	×	6	55	18	162	8	140
	米国	○			1	20		
Rubus(キイチゴ属)	オーストラリア	×	3	4				
	オランダ ^ラ	×	1	118				
	英国	×					11	83
	中国	×					1	15
Salix(ヤギ ^ラ 属(地上部))	オランダ ^ラ	×	1	100				
Salix(ヤギ ^ラ 属)	オランダ ^ラ	×			1	50		

	スペイン	○					1	10
	リトアニア	×	1	237,938				
	韓国	×					1	10
Salvia azurea(アズール)	オランダ	×			1	24		
Salvia farinacea(フルサルビア(地上部))	ケニア	×	22	13,800	25	12,300	45	30,200
Salvia greggii(アキノベニサルビア(地上部))	イスラエル	○	1	500	2	1,000	2	200
	コロンビア	×	25	53,700	111	154,850	101	167,850
Salvia officinalis(ヤクウサルビア(地上部))	イスラエル	○					1	1,200
Salvia pratensis(プラテンシス)	オランダ	×	1	45	1	150		
	米国	○			6	150		
Salvia splendens(サルビア(地上部))	コスタリカ	○	66	93,550	73	119,850	64	116,280
	スリランカ	×					25	8,800
Salvia(サルウイア属(サルビア属)(地下部))	オランダ	×	1	200	2	50		
Salvia(サルウイア属(サルビア属)(地上部))	イスラエル	○	24	10,300	24	10,575	9	3,900
	グアテマラ	×	8	400				
	ケニア	×	154	185,392	151	172,106	220	288,545
	コロンビア	×	17	22,000	5	3,150	2	3,000
	スリランカ	×					6	1,500
	ニカラグア	×	22	59,000	20	80,000	25	77,100
	台湾	○	1	10				
Salvia(サルウイア属(サルビア属))	イスラエル	○					1	153
	オランダ	×	21	3,353	12	1,172	8	3,109
	ケニア	×					1	208
	ポーランド	×	1	84				
	米国	○			9	201		
Sambucus nigra(セイウニワトコ)	アイルランド	×	1	504				
	ウガンダ	×			1	1,500		
	オランダ	×	1	1,260	1	104	1	1,151
Sambucus(ニワトコ属)	ニューゼーランド	×	1	100				
Santolina chamaecyparissus(サントリナ(地上部))	イスラエル	○					1	1,500
Santolina(サントリナ属(地上部))	イスラエル	○			1	1,000		
Santolina(サントリナ属)	オランダ	×	1	100				
Schinus molle(コンヨウバク)	スペイン	○	2	38	1	30	1	30

Senecio cruentus(シネリア(地上部))	ケニア	×	10	2,370	4	400	1	100
Senecio cruentus(シネリア)	ケニア	×					3	300
Senecio madagascariensis (ナトサワギク)	マダガスカル	×	1	34				
Senecio mikanoides(ツタギク (地上部))	ケニア	×					1	750
Senecio mikanoides(ツタギク)	オランダ	×	2	10				
Senecio rowleyanum(ロウレイ アース(ミドリノスズ))	フィリピン	×	1	500			3	3,500
Senecio scaposus(スカポース (シゲツ))(地上部))	米国	○	2	5,600	2	2,800		
Senecio(セネシオ属(サ ワギク属))(地下部))	ハンガリー	×	1	9				
Senecio(セネシオ属(サ ワギク属))(地上部))	グアテマラ	×					5	700
	ケニア	×			2	250	7	1,250
	コスタリカ	○	4	200	1	50		
	米国	○	3	7,500				
Senecio(セネシオ属(サ ワギク属))	イタリア	○	2	3	1	6		
	インドネシア	×	2	7				
	オランダ	×	1	204	1	3		
	ケニア	×	1	5,000				
	スペイン	○	1	15				
	タイ	×	1	12				
	チエコ	×	2	35	2	30	8	72
	ハンガリー	×			3	3	2	2
	フィリピン	×	1	1,000	2	2,250	3	11,750
	ブラジル	○					1	1
	マダガスカル	×	1	30				
	モザンビーク	×					1	30
	韓国	×	3	13	2	13	3	203
	台湾	○	1	175				
	中国	×					2	230
	南アフリカ	×	1	1	2	7	2	2
	米国	○					1	3
Senna(セナ属)	タイ	×					5	147
	マダガスカル	×					14	1,002
Solanum melongena(ナス)	韓国	×	68	844,055	120	1,235,745	119	1,083,285

Solanum(ナス属)	韓国	×			13	296,205	12	299,565
Solidago canadensis(カナダアキノキノソウ(地上部))	ケニア	×					2	1,000
Solidago canadensis(カナダアキノキノソウ)	イスラエル	○					2	340
	ケニア	×					7	2,900
Solidago rugosa(ルゴース)	オランダ	×	1	24				
Solidago(アキノキノソウ属(地上部))	ケニア	×	2	1,040	4	416	5	939
Solidago(アキノキノソウ属)	オランダ	×	1	24				
	ケニア	×					2	1,200
	米国	○			1	2	1	1
Strelitzia reginae(ゴクラクチョウカ)	オランダ	×	3	3,430	4	4,300		
	ハワイ諸島	×	1	1				
	中国	×	4	5,500	13	14,433	28	51,720
	南アフリカ	×	1	1				
Streptocarpus(ストレプトカルパス属(地上部))	オーストラリア	×			1	24		
Streptocarpus(ストレプトカルパス属)	オランダ	×					1	48
	米国	○	4	13				
Tillandsia usneoides(サルカセモトキ(ティランジア・ウスネオイデス)(地上部))	オランダ	×	1	50				
	タイ	×					1	136
	フィリピン	×					1	10
Tillandsia usneoides(サルカセモトキ(ティランジア・ウスネオイデス))	インドネシア	×	1	100				
	オランダ	×	3	126				
	グアテマラ	×	2	115	1	130	2	300
	コロンビア	×	6	3,700	1	180	46	14,315
	スリランカ	×					1	1,890
	タイ	×	186	84,847	91	18,172	89	25,198
	ドイツ	×	2	2				
	フィリピン	×	2	200	11	8,750	8	2,350
	韓国	×	1	3	1	200		
	台湾	○	2	3				
	中国	×					1	4,000
Trifolium repens(シロツメクサ(地上部))	デンマーク	×	6	600	6	600		
	ベトナム	×					37	53,100
Trifolium repens(シロツメクサ)	ベトナム	×			6	10,400	51	199,572
Trifolium(シャジクソウ属)	ベトナム	×			2	1,500		
Ulmus pumila(チャイニーズエルク)	中国	×			2	100		
Ulmus(ニレ属 盆栽)	日本	×			1	14		

Vaccinium corymbosum(ヌマスノ キ(ブルーベリー))	中国	×			1	10		
	米国	○			2	30	2	30
Vaccinium(スノキ属 (コケモ属))	中国	×	3	15				
Vernonia(ヴァーノニア 属(地上部))	台湾	○	1	3				
Vernonia(ヴァーノニア 属)	オランダ	×			1	200		
	米国	○			1	25		
Veronica austriaca(オーストリア カ(地上部))	イスラエル	○	2	1,000				
Veronica buxifolia(ブクシフォーリ ア(地上部))	ケニア	×					2	1,700
Veronica longifolia(ロンギフォー リア(地上部))	イスラエル	○			3	60	1	150
	ウガンダ	×			5	5,000		
	オランダ	×	3	80				
	ケニア	×	14	6,900	24	26,300	20	15,550
	コロンビア	×	9	2,750	9	11,300	14	14,950
Veronica longifolia(ロンギフォー リア)	イスラエル	○					5	3,730
	オランダ	×	15	513	3	3,380		
	ケニア	×	6	7,700				
	ドイツ	×			1	100		
	ポーランド	×			1	84		
Veronica spicata(スピカータ(地 上部))	エチオピア	×	2	3,600				
	オランダ	×	5	125	3	1,200		
	ケニア	×			2	4,000		
Veronica spicata(スピカータ)	オランダ	×	2	4,828	2	202	2	4,060
Veronica(ワカバツウ 属(地上部))	イスラエル	○			1	100		
	ケニア	×	2	1,200	2	2,000	4	1,000
Veronica(ワカバツウ 属)	オランダ	×	2	400			1	400
Viburnum tinus(チヌ ス)	オランダ	×			1	300		
Vinca major(ツルニチ チソウ(地上部))	グアテマラ	×			2	100		
	ベトナム	×					14	55,200
Vinca major(ツルニチ チソウ)	オランダ	×			1	102		
	ベトナム	×					2	3,000
Vinca minor(ヒメツル ニチチソウ(地上部))	グアテマラ	×			3	150		
Vinca(ツルニチチソウ属 (地上部))	ケニア	×	1	500				
	ベトナム	×					2	10
Vitis vinifera(ヨーロッパ ブドウ(地上部))	米国	○			1	22	4	24
	イタリア	○	2	50	1	100	6	150

Vitis vinifera(ヨーロッパブドウ)	ギリシャ	×	3	70				
	ドイツ	×	2	120	4	100		
Vitis(ブドウ属(地上部))	韓国	×			3	117		
	日本	×	4	9				
Vitis(ブドウ属)	イタリア	○	5	201	11	295		
	オーストラリア	×			26	130		
	ジョージア	×			4	100		
	スイス	×	1	70				
	ニュージーランド	×	3	90	2	110	7	401
	韓国	×			1	20		
	米国	○			25	778	17	1,851

(2) 栽植用植物 (組織培養)

単位 (数量) : 個

植物名	生産国	発 生 国	2019		2020		2021	
			件数	数量	件数	数量	件数	数量
Alternanthera(アルタナナセウ属)	インド	×	19	2,530	16	3,450	18	3,775
	インドネシア	×			4	25		
	シンガポール	×	68	2,564	32	499	21	81
	スリランカ	×			2	15		
	タイ	×	2	8	7	90	14	195
	デンマーク	×	5	207	40	3,333	51	3,549
	ポーランド	×					1	49
Brassica oleracea var. italica(ブロッコリー)	中国	×			2	237		
Catharanthus roseus(=Vinca rosea)(ニチチソウ)	ベトナム	×			5	240	37	175
Chrysanthemum frutescens(マーガレット)	ドイツ	×					8	43
	ベトナム	×			1	6		
Cordyline australis(ニオイシロラン)	中国	×	2	5,663	1	3,863	6	9,833
Cordyline(センネボク属)	ニュージーランド	×					4	8
	中国	×			8	960	3	448
Erysimum cheiranthoides(エリシム・ケイラントイデス)	オランダ	×					1	2
Euphorbia(トウダイグサ属)	米国	○	1	8	1	4		
Fragaria(オランダイチゴ属)	米国	○					3	42

Hibiscus moscheutos(アメリカフヨウ)	米国	○			3	7		
Lagerstroemia indica(サルスベリ)	米国	○					2	4
Lavandula(ラヴァント ^ト ウ(ラバンジュ ^ユ ウ)属)	オランダ ^ト	×			1	3	1	4
	米国	○	1	3			3	7
Lupinus(ルピナス属)	米国	○	3	18				
Osteospermum(オステオスペルム属)	ホーランド ^ト	×	9	11				
Panicum(ヒメ ^ト 属)	米国	○			1	2		
Phormium tenax(ニューサイラン)	中国	×			4	93		
Phormium(フォルミウム属(ニューサイラン属))	ニューゼーランド ^ト	×					1	4
Quercus robur(オクシュウナラ)	リトアニア	×	1	2				
Rubus allegheniensis(アラックヘリー)	米国	○	6	60				
Rubus idaeus(ヨーロッパキイチゴ(ラズベリー-))	米国	○					1	50
Rubus(キイチゴ属)	米国	○			3	60		
Salvia(サルウイア属(サルビニア属))	ドイツ	×			1	2	3	12
	米国	○			2	3	2	2
Sambucus(ニワトコ属)	ベトナム	×					1	10
Senecio cruentus(シネリア)	インド ^ト	×	4	1,015	4	840	4	978
	オーストラリア	×	43	137	5	43	31	91
Solidago(アキノキリンソウ属)	オランダ ^ト	×	1	4				
Vaccinium corymbosum(ヌマスノキ(ブルーベリー-))	米国	○			4	40		
Vaccinium(スノキ属(コケモモ属))	米国	○			7	105		
Veronica spicata(スビカータ)	米国	○	1	1	4	109	1	185
Veronica(ワカ ^ト タリ属)	米国	○	1	1				
Vinca minor(ヒメツルニチチソウ)	ドイツ	×			1	2		

(3) 栽植用球根
単位(数量) : 個

植物名	生産国	発 生 国	2019		2020		2021	
			件数	数量	件数	数量	件数	数量
Cyperus(カヤツリグサ属)	ペルー	×			1	4		
Helianthus tuberosus(キイロ)	米国	○	1	39				
Hemerocallis(ワスレグサ属)	オランダ	×	2	35,000				
Panicum(ヒメコ属)	英国	×	1	1				
Pelargonium(ペラルゴニウム属)	南アフリカ	×	2	4				

(4) 消費生植物(切り花)

単位(数量): 本

植物名	生産国	発 生 国	2019		2020		2021	
			件数	数量	件数	数量	件数	数量
Acacia confusa(ソウジ)	中国	×			1	120	1	12
Acacia cultriformis(サンカハバアカシア)	中国	×					1	3,960
Acacia dealbata(ワサアカシア)	イタリア	○	1	100			2	5,370
	フランス	○	6	830	1	50		
Acacia decurrens(ミモザアカシア)	イタリア	○			1	1,200		
	オランダ	×	1	2				
	フランス	○			2	2,400		
	中国	×	1	1			4	5,150
Acacia farnesiana(キンコウカン)	中国	×					1	100
Acacia longifolia(ナガバアカシア)	イタリア	○	6	350	1	250		
	フランス	○	1	40				
Acacia podalyriaefolia(ムクゲアカシア)	イタリア	○			3	17,200		
	ベトナム	×					1	50
Acacia(アカシア属)	イスラエル	○			3	410		
	イタリア	○	136	446,716	155	410,181	138	459,196
	インドネシア	×	1	3				
	オーストラリア	×	18	7,955	6	1,391	11	5,693
	オランダ	×	1	50				
	コロンビア	×			1	30		
	スペイン	○	1	160				
	フランス	○	49	85,850	38	43,732	40	23,100
	韓国	×	2	4				
	中国	×	2	175	1	200	2	861

	米国	○	19	5,780	8	1,760	25	16,220
Amaranthus(ヒユ属)	イスラエル	○	146	22,825	99	31,050	101	47,400
	エクアドル	○	35	16,040	19	6,840	37	18,720
	スリランカ	×	15	1,570	12	2,930		
	タイ	×	2	43				
	韓国	×	1	2				
Artemisia(ヨモギ属)	オランダ	×	1	20				
	南アフリカ	×	6	38,100	1	150		
Atriplex(ハマアザミ属)	オーストラリア	×			1	35	1	27
Brachyglottis(フウキグロツチス属)	ニュージニア	×					10	3,910
Brassica oleracea var. acephala(ハクタン)	中国	×	1	40				
Brassica(アブラナ属(花のみ(茎葉なし)))	中国	×	1	18				
Brassica(アブラナ属)	エクアドル	○					1	45
	コロンビア	×	4	198	1	60	2	90
	韓国	×	1	6				
Bromus(スズメノチャヒキ属)	韓国	×	1	1				
Carex(スゲ属)	韓国	×	1	20				
Cassia(カシア属)	台湾	○	1	3				
Catharanthus roseus(=Vinca rosea)(ニチニチソウ)	台湾	○	1	1				
Chrysanthemum frutescens(マーガレット)	韓国	×	1	1				
	米国	○	1	1				
Citrus aurantifolia(ライム)	ベトナム	×			1	150		
Citrus hystrix(コブミカン(スワンギ))	インドネシア	×	1	10				
	タイ	×	17	303	2	28	3	16
	フィリピン	×	1	5				
	ベトナム	×	1	11			1	5
	マレーシア	×	1	6				
	ミャンマー	×	1	20				
Citrus nobilis(ミカン)	ベトナム	×	1	1				
Citrus(ミカン属(カンキツ属))	ベトナム	×			3	45		
	中国	×	1	3				
Coprosma(コプロスマ属)	グアテマラ	×			3	3,620	4	12,000
	コロンビア	×	2	200			2	30
Cordyline terminalis(センネンボク)	スリランカ	×	11	25,200				
	ハワイ諸島	×	7	1,654				
	韓国	×	1	7				
	イタリア	○	1	3				

Cordyline(センネンボク 属)	インドネシア	×	4	6,200			2	75
	グアテマラ	×	1	40				
	グアム	×			1	1		
	コートジボワール	×			1	320		
	コスタリカ	○			1	500	1	180
	コロンビア	×	1	20	1	500	3	1,700
	シンガポール	×	3	40			1	2
	スリランカ	×	355	677,565	207	390,046	372	885,060
	タイ	×	122	106,586	94	58,560	94	15,020
	ニュージーランド	×	2	8			1	1
	ハワイ諸島	×	38	1,228	9	85	6	120
	フィリピン	×	102	430,527	60	134,905	99	175,155
	ベトナム	×	2	8				
	マレーシア	×	1,056	19,605,526	942	15,782,160	874	15,954,035
	モリシャス	×	1	120				
	韓国	×	2	3				
	台湾	○	2	2	4	7,200	1	3,000
	中国	×	2	34			12	12,920
Cyperus(カヤツリグサ 属)	ケニア	×	1	20	1	100		
	スリナム	×			1	100		
	台湾	○	1	2			1	5
Cytisus(エニシダ属)	ニュージーランド	×			1	300	5	1,300
	ハワイ諸島	×	1	3				
Dodonaea viscosa(ハウチノキ)	中国	×			4	1,976		
Echinochloa crus-galli(エキノクロア・クルスガ ル(イヌヒエ))	中国	×	1	60				
Eucalyptus cinerea(ギンマルバユー カリ)	イタリア	○	1	100			2	110
	スリランカ	×	2	200				
	ベトナム	×					1	13
	ポルトガル	×	1	50				
	台湾	○	1	10				
	南アフリカ	×					2	120
Eucalyptus ficifolia(フィシフォーリア)	南アフリカ	×	10	8,730				
Eucalyptus globulus(エウカリプト ス・グロブルス)	カンボジア	×	1	2				
	タイ	×			1	5		
	ハワイ諸島	×	3	28				
	ベトナム	×	1	3	1	10		
	ベラルーシ	×	1	3				
	ロシア	×	1	2				
	韓国	×	2	7			1	1

	中国	×	6	81,825	1	1	2	15
	南アフリカ	×					1	200
	米国	○					1	1
Eucalyptus gunnii(ガニー)	グアム	×	1	17	1	13		
	メキシコ	○	7	77,880				
	日本	×	1	31				
Eucalyptus polyanthemos(ポリアンテモス)	グアム	×	1	79	1	54		
	ハワイ諸島	×	1	10				
	ベトナム	×					1	10
	メキシコ	○	7	70,630				
	日本	×	1	46				
Eucalyptus pulverulenta(コマルバユーカリ)	メキシコ	○	7	87,400				
Eucalyptus robusta(ロブスタ)	ポルトガル	×	2	200	1	200		
	中国	×			9	62,925	9	43,056
	南アフリカ	×	1	40				
Eucalyptus tereticornis(テレチコルニス)	イタリア	○			1	250		
Eucalyptus(ユーカリノキ属)	アルバニア	×					1	50
	イスラエル	○	130	75,605	71	41,300	109	69,170
	イタリア	○	975	2,044,050	600	1,086,857	583	1,087,335
	インドネシア	×	1	3				
	エクアドル	○	8	3,700				
	エチオピア	×					1	220
	オーストラリア	×	102	283,888	68	136,155	85	290,801
	オランダ	×	3	230	1	320	1	400
	カタール	×					1	1
	カナダ	○	2	6				
	グアテマラ	×			3	8,520	7	71,700
	グアム	×	6	325				
	ケニア	×	2	205			13	8,950
	コスタリカ	○					2	2,900
	コロンビア	×	34	23,654	19	8,210	6	13,520
	シンガポール	×	2	12				
	スペイン	○	21	7,700	4	208	10	745
	スリランカ	×	34	4,680	55	13,095	57	9,000
	タイ	×	2	3			1	2
	チュニジア	×	2	250				
	ドイツ	×	1	5				
	トルコ	×					1	1,890
	ハワイ諸島	×	11	171	1	4		
	フランス	○	148	73,916	65	19,302	32	7,630
	ベトナム	×	29	9,705	22	12,825	40	12,750
	ペルー	×	13	9,635	7	7,020	12	12,710

	ポルトガル	×			1	21		
	ポルトガル	×	173	133,060	62	35,020	23	6,450
	ロシア	×			1	400		
	マレーシア	×			2	200	1	490
	メキシコ	○	23	389,270	29	345,750	28	124,000
	韓国	×	22	76	4	362		
	香港	×	3	17				
	台湾	○	3	9			1	8
	中国	×	63	122,732	53	301,729	68	354,879
	南アフリカ	×	482	983,570	312	604,885	393	1,286,497
	日本	×	9	249	10	346		
	米国	○	31	71,691	31	77,220	35	93,920
Euphorbia marginata(ハツユキソウ)	ベトナム	×					1	14
	香港	×	1	5				
	中国	×	1	200				
Euphorbia(トウダイグサ属)	イタリア	○	8	2,385	9	1,025		
	オランダ	×	19	3,840	2	220	4	940
	台湾	○	1	2			1	18
Euryops(イリカス属)	南アフリカ	×					2	600
Fagus crenata(ブナ)	イタリア	○					1	1,600
Fatsia japonica(ヤツテ)	イタリア	○					6	2,600
	グアテマラ	×					7	53,050
	マレーシア	×					5	2,646
	台湾	○	2	13				
	南アフリカ	×			1	120		
Fraxinus(トネリコ属)	韓国	×	1	6				
Genista(ヒツパエニシダ属)	イスラエル	○	1	50	1	100		
	イタリア	○	4	15,900	5	3,565	19	9,350
Hedera helix(ヘイヨウキヅタ)	イタリア	○					7	550
	グアム	×			1	14		
	フランス	○			1	100		
	台湾	○	1	2				
	日本	×	1	111	1	8		
Helianthus annuus(ヒマワリ)	インドネシア	×	1	1				
	エクアドル	○			1	140	2	120
	オランダ	×	1	1				
	グアム	×	1	2				
	ケニア	×	1	100			1	10
	コロンビア	×			1	50	2	120
	シンガポール	×					1	1
	タイ	×	1	3			1	1
	ドイツ	×	1	6				
	フィリピン	×	2	2	2	15		
	フランス	○			1	1		

	ベトナム	×	2	12			1	3
	韓国	×	10	38				
	台湾	○	2	6	1	3		
	中国	×	7	15			2	7
	日本	×	1	25				
Helianthus(ヒマワリ属)	エクアドル	○	2	20				
	エチオピア	×			1	20		
	グアム	×	1	6	1	2		
	コロンビア	×					1	50
	韓国	×	1	2				
	香港	×	1	1				
	台湾	○	2	26	1	3	1	1
Helichrysum bracteatum(ムギワラギク)	エクアドル	○					1	100
	台湾	○	2	13				
Helichrysum(ムギワラギク属)	アイルランド	×	21	7,450	17	5,850		
	イタリア	○	56	22,930	25	20,785	57	28,860
	エクアドル	○	311	284,420	165	94,820	140	46,800
	オーストラリア	×	5	907	2	560		
	オランダ	×	1	200				
	ジンバブエ	×	5	900			4	1,400
	スペイン	○			1	200		
	ニューゼーランド	×					1	80
	中国	×	3	1,466			1	25
	南アフリカ	×	86	133,960	50	101,580	54	261,200
	米国	○	5	11,200	3	4,760	8	11,200
Hibiscus(フヨウ属(ハイビスカス)(花のみ(茎葉なし)))	ハワイ諸島	×	2	2			1	10
Hibiscus(フヨウ属(ハイビスカス))	インドネシア	×			1	5		
	ネパール	×			1	2		
Ilex(イチバキ属)	オランダ	×	17	3,230	11	2,170	2	40
	カナダ	○					1	5
	中国	×					1	50
Laurus nobilis(ケツケイジュ)	ハワイ諸島	×	1	3				
	ルーマニア	×					1	1
Lavandula(ラヴァントウラ(ラバンジュウ)属)	イタリア	○					4	2,000
	オーストラリア	×	9	21,292	10	122,000		
	スリランカ	×			5	1,500		
	フランス	○					1	20
	ポーランド	×			1	5		
	ポルトガル	×					1	800
	英国	×	1	100				
	米国	○	1	60	1	1		
	ドイツ	×			1	4		

Lepidium virginicum(マメゲン バ イスナ)	フランス	○	1	6				
Lepidium(マメゲンバ イスナ属(コショウソウ 属))	イスラエル	○	153	419,025	99	196,700	86	136,100
	エチオピア	○	1	20	16	6,470	19	13,690
	エチオピア	×	2	800				
	オランダ	×			2	1,850		
	ケニア	×	9	1,625	6	715	3	3,240
	コロンビア	×	1	270				
	マレーシア	×	4	392	1	4,500	1	1,000
	香港	×	1	1				
Ligustrum lucidum(トウネス ミモシ)	中国	×	1	30	1	32		
Ligustrum obtusifolium(イボタ ノキ)	オランダ	×	1	30				
Liquidambar styraciflua(モミジバ ノキ)	南アフリカ	×	1	500				
Lonicera(スイカズラ 属)	コロンビア	×	1	25				
Magnolia grandiflora(タイサンボ ク)	イタリア	○	1	100	7	525	6	280
	オランダ	×			1	10	1	50
	米国	○			2	75		
Metrosideros(マツ モミ属)	イタリア	○			8	2,540	11	4,500
Morus(クワ属)	ベトナム	×	1	1				
Myrtus communis(キンバイ カ)	トルコ	×					1	2,700
Nandina domestica(ナンテン)	台湾	○	1	2				
	中国	×	1	21	1	200	2	16,270
Olea europaea(オリーブ)	イタリア	○	38	48,996	13	4,900	8	7,100
	オーストラリア	×	1	1				
	スペイン	○			1	1		
	ドイツ	×			1	6		
	ハワイ諸島	×	1	9				
Olea(オリーブ 属)	イスラエル	○	1	2				
	イタリア	○	68	37,500	10	7,600	2	800
	ハワイ諸島	×	4	6			1	10
	南アフリカ	×	1	100				
	日本	×	1	4				
Panicum(ヒメ 属)	オランダ	×	2	100	3	200	2	100
	スリランカ	×	5	2,000				
	中国	×					1	30
	南アフリカ	×	16	8,500	27	17,500	1	1,500

Pelargonium(ペラルゴニウム属)	日本	×	1	1				
Pennisetum alopecuroides(チカラシバ)	中国	×	1	20				
Pennisetum(チカラシバ属)	オランダ	×	3	600				
Phoenix roebelenii(旧 P.humilis var. loureirii)(シンノウヤシ)	コロンビア	×					1	150
Phoenix(ナツメヤシ属)	コスタリカ	○	97	308,100	64	229,950	9	240,400
	コロンビア	×	1	200	1	60	1	1,400
	メキシコ	○	1	300				
Phormium(フォルミウム属(ニューサイラン属))	スリランカ	×	97	99,525	63	43,540	86	54,540
	ニューゼーランド	×	51	56,595	9	2,500	3	2,670
	南アフリカ	×	11	13,600	1	90	1	90
Pittosporum crassifolium(ピットスポルム・クラッシフォリウム)	日本	×	1	51				
Pittosporum tenuifolium(クロハトベラ)	イタリア	○					1	50
	グアム	×	2	32	1	25		
	日本	×			1	33		
	米国	○	1	3				
Pittosporum tobira(トベラ)	イスラエル	○			10	18,900	21	38,100
	台湾	○	1	2				
Pittosporum(トベラ属)	アイルランド	×	1	100	1	100	2	200
	イスラエル	○	206	251,740	104	112,750	148	132,750
	イタリア	○	239	839,170	162	425,650	165	530,090
	グアテマラ	×			2	540		
	グアム	×	5	54				
	ケニア	×	9	1,350	3	250		
	コロンビア	×	9	1,162	4	850	1	20
	シンガポール	×	1	2				
	スペイン	○	1	5				
	トルコ	×	9	1,800	5	650	2	100
	ニューゼーランド	×	185	1,250,720	131	500,880	119	436,400
	フランス	○	1	5				
	ベトナム	×	2	43				
	ポルトガル	×	14	1,610	8	1,040	24	2,820
	香港	×	1	10				
	台湾	○	9	45				
	中国	×	2	9	1	600		
	日本	×	6	123	4	41		

Prunus glandulosa alboplena(グランド・ローサ・アルボ・フ・レナ)	オランダ	×	2	400				
Prunus mume(ウメ)	中国	×	10	172,050	10	107,450	12	158,200
Prunus persica(モモ)	ベトナム	×	1	30				
Prunus(サクラ属)	シンガポール	×	2	40				
Psidium guajava(パシジ・ロウ(グァバ))	フィリピン	×					1	1
Quercus dentata(カシ)	中国	×	1	1				
Quercus palustris(クエルクス・パルストリス)	オランダ	×					6	1,700
Quercus rubra(アカガシ)	オランダ	×	1	20	6	3,020	2	260
Quercus(コナラ属(カシ属))	イタリア	○	5	6,320	1	300		
	オランダ	×	29	8,880	23	13,000	36	23,980
	ドイツ	×			1	400		
Rosa californica(ロサ・カリフォルニカ)	韓国	×	1	4				
Rosa centifolia(セイヨウバラ)	韓国	×	12	3,832	2	15	69	1,393,817
Rosa rugosa(ハマナス)	韓国	×	1	10				
	台湾	○					1	20
	中国	×					6	17,810
Rosa(バラ属(花のみ(茎葉なし)))	インド	×	2	102				
	インドネシア	×			1	10		
	タイ	×	6	67	2	2		
	ネパール	×					1	1
	ハワイ諸島	×	6	16				
	マルタ	×			1	1		
	マレーシア	×	1	30				
	韓国	×	1	14				
	香港	×	1	1				
	中国	×	2	120				
	米国	○	1	100				
Rosa(バラ属)	アイルランド	×			1	1		
	アラブ首長国連邦	×	8	87	8	15	3	17
	イタリア	○	11	2,340				
	イラク	×			1	1		
	イラン	○	1	75				
	インド	×	288	7,351,220	78	1,597,730	7	94,803
	インドネシア	×	27	481	3	18		

ウガンダ	×	138	2,700,030	134	1,781,220	229	2,808,660
エクアドル	○	1,124	3,440,352	905	2,881,028	887	3,219,729
エチオピア	×	921	10,694,005	621	7,851,515	503	8,423,946
オーストラリア	×	9	59	7	48		
オーストリア	×			3	6		
オランダ	×	844	388,756	407	150,369	371	125,248
ガザフスタン	×					1	5
カタール	×	1	10	2	2	1	1
カンボジア	×			1	2		
ギリシャ	×			1	2		
グアム	×	15	1,373	4	282		
ケニア	×	3,075	22,168,699	1,854	14,943,450	1,433	18,456,898
コロンビア	×	1,629	3,485,044	1,458	3,116,039	1,437	3,255,070
ザンビア	×	2	3,030				
シンガポール	×	15	214	5	48		
スイス	×	2	4	1	1		
スリランカ	×					1	6
タイ	×	50	727	5	24	3	505
ドイツ	×	9	60	5	84		
ニューゼーランド	×	2	400				
ネパール	×	1	10	2	3		
ハワイ諸島	×	9	116	2	13		
バングラデシュ	×	2	4				
フィリピン	×	38	258	12	88	3	8
ブルネイ	×	1	3				
ベトナム	×	63	909	12	8,630	144	129,186
ベラルーシ	×	1	3				
マレーシア	×	7	37	2	62	2	55
メキシコ	○			1	300	1	520
モルディブ	×	1	4	1	1		
モロッコ	×					1	5
モンゴル	×	1	1	1	5		
ルーマニア	×	1	1				
ルワンダ	×	3	8,050	3	29,300	2	58,100
ロシア	×	9	81	23	23	1	11
英国	×	8	53	4	23		
韓国	×	291	2,596,781	139	2,379,874	32	551,342
香港	×	22	383	1	1	2	4
台湾	○	22	212	4	28		
中国	×	144	523,653	91	944,080	72	571,434
日本	×	1	80				
米国	○	2	122			1	1
エチオピア	×	1	600				

Rosmarinus officinalis(マンネンロウ(ローズマリー))	中国	×	1	24				
	南アフリカ	×					3	1,200
Rubus(キイチゴ属)	韓国	×	1	1				
	中国	×	1	20	1	100		
Salix gracilistyla(ネコヤギ)	ウクライナ	×			1	7		
	中国	×					2	14,400
Salix(ヤギ属)	イラン	○	4	179,260	4	150,200	3	126,000
	ハワイ諸島	×	1	10				
	ブータン	×	1	1				
	フランス	○	1	640				
	台湾	○	3	17				
	中国	×	14	1,509,090	12	1,198,140	14	1,486,590
	南アフリカ	×	6	1,800				
	米国	○	1	2			1	10
Salvia officinalis(ヤクウサルビア)	ケニア	×	2	440				
Salvia(サルウイ属(サルビア属))	エチオピア	×	1	230				
Schinus molle(コンヨウボク)	エチオピア	×	1	1,000				
	ペルー	×	4	121,670	1	28,320	3	160,320
Senecio cineraria(シロタエギク)	エクアドル	○	36	19,250	19	6,250	26	8,000
	オランダ	×	10	300	3	150		
	グアム	×	1	10				
	ニュージーランド	×	9	2,850	6	4,160		
	ベトナム	×	1	5				
	中国	×	2	34			1	45
Senecio(セネシオ属(サギク属))	インドネシア	×	5	11,080	4	6,502		
	エクアドル	○	1	100			2	750
	エチオピア	×	1	200	1	80		
	オーストラリア	×	2	500	1	2		
	オランダ	×	1	10				
	グアム	×	3	24	1	2		
	スリランカ	×	5	140	4	180		
	ニュージーランド	×	9	4,420	3	1,310		
	中国	×	3	1,000				
	日本	×	4	35	2	23		
Solidago canadensis(カナダアキノキノソウ)	中国	×					1	1,000
Solidago(アキノキノソウ属)	イスラエル	○	10	34,500	3	9,575		
	インドネシア	×	1	5				
	エクアドル	○	6	2,915	4	170	2	900
	エチオピア	×	2	1,050				

	オーストラリア	×			1	10		
	オランダ	×			1	525		
	カナダ	○					1	2
	ケニア	×	2	7				
	ケニア	×	2	260	5	4,050	7	2,150
	コロンビア	×	30	27,049	9	13,120	21	4,000
	ザンビア	×	2	5,525	10	14,850	9	325
	シンガポール	×	2	18				
	ジンバブエ	×	1	400	2	3,800		
	ニュージーランド	×	2	45				
	ハワイ諸島	×	1	5				
	フィリピン	×	3	21	2	20		
	マレーシア	×	104	937,050	99	312,680	14	11,390
	ロシア	×	1	5				
	台湾	○	4	31				
	中国	×	7	2,531	5	12,506	1	1,500
	南アフリカ	×					1	300
	米国	○	1	2				
	北マリアナ諸島	×			1	2		
Sonchus(ノゲシ属)	韓国	×					8	8
Strelitzia reginae(ゴクラクチョウカ)	韓国	×	1	12				
Tillandsia usneoides(サルカゲモトキ(ティランシア・ウスネオイデス))	タイ	×	6	280			1	1
Vaccinium(スノキ属(コケモ属))	ドイツ	×	1	400				
	米国	○	1	600				
Vernonia(ヴァーノニア属)	オランダ	×	1	200				
	ケニア	×	1	200				
Veronica longifolia(ロングフォリア)	イスラエル	○	1	150				
	エチオピア	×	339	2,038,250	147	858,000	27	189,800
	オランダ	×	18	4,610	9	2,145	1	50
	ケニア	×	222	80,450	92	26,015	33	4,590
Veronica spicata(スピカータ)	中国	×	1	20				
Veronica(ワカタリ属)	エクアドル	○	138	154,600	55	67,150	107	255,440
	オランダ	×	5	1,810				
	ケニア	×	1	3	1	2		
	ケニア	×	35	9,585	24	5,800	20	4,800
	コロンビア	×	11	8,400	7	4,200	1	100
	ベルギー	×	1	200				
	韓国	×	1	2				

	日本	×	1	1	2	8		
Viburnum tinus(旆ス)	イタリヅ	○	22	3,620	6	600	14	5,950
	オランダ	×	3	200				
	スペイン	○	1	50				
	ニュージーランド	×	2	300				
	フランス	○	2	100	1	50		
	南アフリカ	×	15	18,800			6	4,200

引用文献

- Agdia (2021) PathoScreen® Kit for *Xylella fastidiosa* (Xf). (online), available from <<https://orders.agdia.com/pathoscreen-xf>>, (Last accessed 2022-10-06).
- ANSES (2017) Surveillance biologique du territoire (SBT) dans le domaine végétal. *Xylella fastidiosa* subsp. multiplex, Guide de reconnaissance des plantes hôtes potentielles en France. French Agency for Food, Environmental and Occupational Health & Safety (ANSES). (online), available from <<https://agriculture.gouv.fr/telecharger/85852>>. (Last accessed 2022-09-01).
- Barnard, E. L. (1998) Distribution of *Xylella fastidiosa* in Oaks in Florida and Its Association with Growth Decline in *Quercus laevis*. Plant Disease 82: 569-572.
- CABI (2021) *Xylella fastidiosa* In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (Last modified 2021-12-18).
- Carlucci, A., F. Lops, G. Marchi, L. Mugnai and G. Surico (2013) Has *Xylella fastidiosa* “chosen” olive trees to establish in the Mediterranean basin? Phytopathologia Mediterranea 52: 541–544.
- Chauvel, G., A. Cruaud, B. Legendre, J. F. Germain and J. Y. Rasplus (2015a) MANUEL SUR LES INSECTES VECTEURS POTENTIELS DE XYLELLA FASTIDIOSA EN CORSE (コルシカにおける *Xylella fastidiosa* の潜在的ベクターのマニュアル) Direction régionale de l'alimentation, de l'agriculture et de la forêt de Corse Le ministère de l'agriculture en région. (online), available from <http://www.corse-du-sud.gouv.fr/IMG/pdf/Manuel_VecteursXf_octobre2015_FINAL.pdf>, (Last accessed 2022-09-01).
- Chauvel, G., A. Cruaud, B. Legendre, J. F. Germain and J. Y. Rasplus (2015b) Mission d'expertise sur *Xylella fastidiosa* en Corse. Rapport définitif (2015-08-31): 139 pp.
- Coelho, J. H. C., N. L. Ximenes, M. R. Felipe, L. H. Montesino, L. F. Garbim, A. L. Sanches, W. D. Jr. Pria, and P. T. Yamato (2008) Faunistic analysis of sharpshooters (Hemiptera: Auchenorrhyncha, Cicadellidae) in a ‘Westin’ sweet orange orchard. Neotropical Entomology 37:449-456.
- Coletta-Filho H. D., S. A. Carvalho, L. F. C. Silva and M. A. Machado (2014) Seven years of negative detection results confirm that *Xylella fastidiosa*, the causal agent of CVC, is not transmitted from seeds to seedlings. European Journal of Plant Pathology 139: 593–596.
- Cornara, D., M. Saponari, A. R. Zeilinger, A. de Stradis, D. Boscia, G. Loconsole, D. Bosco, G. P. Martelli, R. P. P. Almeida and F. Porcelli (2017a) Spittlebugs as vectors of *Xylella fastidiosa* in olive orchards in Italy. Journal of Pest Science 90: 521-530.
- Cornara, D., V. Cavalieri, C. Dongiovanni, G. Altamura, F. Palmisano, D. Bosco, F. Porcelli, R. P. P. Almeida and M. Saponari (2017b) Transmission of *Xylella fastidiosa* by naturally infected *Philaenus spumarius* (Hemiptera, Aphrophoridae) to different host plants. Journal of Applied Entomology 141: 80-87.
- Costa, H. S., E. Raetz, T. R. Pinckard, C. Gispert, R. Hernandez-Martinez, C. K. Dumenyo and D. A. Cooksey (2004) Plant hosts of *Xylella fastidiosa* in and near southern California vineyards. Plant Disease 88: 1255-1261.
- Costello, M. J., S. J. Steinmu and C. J. Boisseranc (2017) Environmental variables influencing the incidence of Pierce’s disease. Australian Journal of Grape and Wine Research 23: 287-295.
- De Coll, O. R., A. M. M. D. Remes-Lenicov, J. P. Agostini and S. Paradell (2000) Detection of *Xylella fastidiosa* in Weeds and Sharpshooters in Orange Groves Affected with Citrus Variegated Chlorosis in Misiones, Argentina. In International Organization of Citrus Virologists Conference Proceedings (1957-

2010) 14:14.

- DGAV (2020) Atualização da zona demarcada para *Xylella fastidiosa* – maio 2020. (online), available from <<https://www.agroportal.pt/atualizacao-da-zona-demarcada-para-xylella-fastidiosa-maio-2020/>>, (Last accessed 2022-09-01).
- Dupas, E., M. Briand, M. Jacques and S. Cesbron (2019) Novel tetraplex quantitative PCR assays for simultaneous detection and identification of *Xylella fastidiosa* subspecies in plant tissues. *Frontiers in Plant Science* 10:1732.
- EAEU (2022) Единые карантинные фитосанитарные требования, предъявляемые к подкарантинной продукции и подкарантинным объектам на таможенной границе и на таможенной территории Евразийского экономического союза (Unified phytosanitary quarantine requirements to quarantinable products and quarantinable items at the customs border and customs territory of the Eurasian economic union). (online), available from <<http://www.eurasiancommission.org/ru/act/texnreg/depsanmer/regulation/Pages/%d0%a4%d0%b8%d1%82%d0%be%d1%81%d0%b0%d0%bd%d0%b8%d1%82%d0%b0%d1%80%d0%bd%d1%8b%d0%b5-%d0%bc%d0%b5%d1%80%d1%8b.aspx>>, (Last accessed 2022-10-12).
- EFSA (2013) Statement of EFSA on host plants, entry and spread pathways and risk reduction options for *Xylella fastidiosa* Wells et al., European Food Safety Authority (EFSA), Parma, Italy. *EFSA Journal* 11: 3468.
- EFSA (2015) Scientific opinion on the risk to plant health posed by *Xylella fastidiosa* in the EU territory, with the identification and evaluation of risk reduction options, European Food Safety Authority (EFSA), Parma, Italy. *EFSA Journal* 13: 3989.
- EFSA (2016) Update of a Database of Host Plants of *Xylella fastidiosa*: 20 November 2015. *EFSA Journal* 14: 4378.
- EFSA (2018) Update of the *Xylella* spp. host plant database. Appendix B *Xylella fastidiosa* subspecies in naturally infected plants. *EFSA Journal* 16: e05408.
- EFSA (2020) Update of the *Xylella* spp. host plant database - systematic literature search up to 30 June 2019 (APPROVED: 6 April 2020). *EFSA Journal* 18: e06114.
- EFSA (2022) Update of the *Xylella* spp. host plant database - systematic literature search up to 31 December 2021 (APPROVED: 15 June 2022). *EFSA Journal* 20: e07356.
- Elbeaino, T., T. Yaseen, F. Valentini, I. E. Ben Moussa, V. Mazzone and A. M. D'Onghia (2014) Identification of three potential insect vectors of *Xylella fastidiosa* in southern Italy. *Phytopathologia Mediterranea* 53: 328-332.
- EPPO (2000) Epidemiological studies on grapevine Pierce's disease (*Xylella fastidiosa*) in California, US, EPPO Reporting Service, 2000/104. (online), available from <<https://gd.eppo.int/reporting/article-3142>>, (Last accessed 2022-09-01).
- EPPO (2001) New data on quarantine pests and pests of the EPPO Alert List, EPPO Reporting Service, 2001/021. (online), available from <<https://gd.eppo.int/reporting/article-2846>>, (Last accessed 2022-09-01).
- EPPO (2018) *Xylella fastidiosa* in the EPPO region - Special Alert -. (online), available from <https://www.eppo.int/ACTIVITIES/plant_quarantine/shortnotes_qps/shortnotes_xylella>, (Last accessed 2022-09-01).
- EPPO (2019a) First report of *Xylella fastidiosa* subsp. *multiplex* in Portugal. EPPO reporting service no. 01-2019, 2019/017. (online), available from <<https://gd.eppo.int/reporting/article-6447>>, (Last accessed 2022-09-01).
- EPPO (2019b) PM 7/24 (4) *Xylella fastidiosa*. OEPP/EPPO Bulletin. (online), available from <<https://gd.eppo.int/download/standard/148/pm7-024-4-en.pdf>>, (Last accessed 2022-10-06).

- EPPO GDB (2020) *Xylella fastidiosa*. In: EPPO Global Database (online), available from <<https://gd.eppo.int/taxon/XYLEFA/datasheet>>, (Last accessed 2022-09-15).
- EPPO GDB (2022) *Xylella fastidiosa*. In: EPPO Global Database. (online), available from <<https://gd.eppo.int/taxon/XYLEFA/hosts>>, (Last accessed 2022-08-05).
- EUR-Lex (2020) COMMISSION IMPLEMENTING REGULATION (EU) 2020/1201 (online), available from <https://eur-lex.europa.eu/eli/reg_impl/2020/1201/oj>, (Last accessed 2022-10-12).
- EUR-Lex (2021) COMMISSION IMPLEMENTING REGULATION (EU) 2021/1688 (online), available from <https://eur-lex.europa.eu/eli/reg_impl/2021/1688/oj>, (Last accessed 2022-10-12).
- FAO (2018) ISPM 27 Annex25 DP 25: Diagnostic protocols for regulated pests DP 25: *Xylella fastidiosa*.
- FAO (2019) Guidelines for the prevention, eradication and containment of *Xylella fastidiosa* in olive-growing areas. (online), available from <<http://www.fao.org/3/i5994en/i5994en.pdf>>, (Last accessed 2022-09-01).
- Freitag, J.H. (1951) Host range of the pierce's disease virus of grapes as determined by insect transmission. *Phytopathology* 41: 920-934.
- Giampetruzzi, A., M. Saponari, G. Loconsole, D. Boscia, V. N. Savino, R. P. P. Almeida, S. Zicca, B. B. Launda, C. Chacon-Diaz, and P. Saldarelli (2017) Genome-wide analysis provides evidence on the genetic relatedness of the emergent *Xylella fastidiosa* genotype in Italy to isolates from central America. *Phytopathology* 107: 816-827.
- Groenteman, R., S. A. Forgie, M. S. Hoddle, D. F. Ward, D. F. Goeke and N. Anand (2015) Assessing invasion threats: novel insect-pathogen-natural enemy association with native New Zealand plants in southern California. *Biological Invasion* 17: 1299-1305.
- Harper, S. J., L. I. Ward and G. R. G. Clover (2010) Development of LAMP and real-time PCR methods for the rapid detection of *Xylella fastidiosa* for quarantine and field applications. *Phytopathology* 100: 1282-1288.
- Harris, J. L., P. L. Di Bello, M. Lear and Y. Balci (2014) Bacterial leaf scorch in the district of Columbia: distribution, host Range, and presence of *Xylella fastidiosa* among urban trees. *Plant Disease* 98: 1611-1618.
- Hartung, J. S., S. Nian, S. Lopes, A. J. Ayres and R. Brlansky (2014) Lack of evidence for transmission of *Xylella fastidiosa* from infected sweet orange seed. *Journal of Plant Pathology* 96: 497-506.
- Hernandez-Martinez, R., K. A. de la Cerda H. S. Costa, D. A. Cooksey and F. P. Wong (2007) Phylogenetic relationships of *Xylella fastidiosa* strains isolated from ornamentals in southern California. *Phytopathology* 97: 857-864.
- Hilton, A. E., Y. K. Jo, K. Cervates, R. A. Stamler, J. J. Randall, J. M. French, R. J. Heerema, N. P. Goldberg, J. Sherman, X. Wang and L. J. Grauke (2017) First report of pecan bacterial leaf scorch caused by *Xylella fastidiosa* in pecan (*Carya illinoensis*) in Arizona, New Mexico, California, and Texas. *Plant Disease* 101: 1949.
- IPPC (2017) Facing the threat of *Xylella fastidiosa* together. (online), available from <https://www.ippc.int/static/media/uploads/IPPC_factsheet_Xylella_final.pdf>, (Last accessed 2022-09-01).
- Janse, J. D. and A. Obradovic (2010) *Xylella fastidiosa*: Its biology, diagnosis, control and risks. *Journal of Plant Pathology* 92 (Supplement 1): S35-S48.
- Krugner, R., M. S. Sisterson, J. Chen and D. C. Stenger (2014) Evaluation of olive as a host of *Xylella fastidiosa* and associated sharpshooter vectors. *Plant disease* 98: 1186-1193.
- Krugner, R., Ledbetter, C. A. and J. Chen (2012) Phenology of *Xylella fastidiosa* and

- its vector around California almond nurseries: an assessment of plant vulnerability to almond leaf scorch disease. *Plant Disease* 96: 1488-1494.
- Krugner R., M.W. Johnson and J. Chen (2010) Evaluation of pathogenicity and insect transmission of *Xylella fastidiosa* strains to olive plants. California Olive Committee Final Report 2010. (online), available from <<http://calolive.org/wp-content/uploads/Research-Reports-2010.pdf>>, (Last accessed 2022-09-01).
- Leite, R. M. V. B. C., R. P. Leite Junior and P. C. Ceresini (1997) Alternative hosts of *Xylella fastidiosa* in plum orchards with leaf scald disease. *Fitopatologia Brasileira* 2: 53-57.
- Legendre B, S Mississipi, V Oliver, E Morel, D Crouzillat, K Durand, P Portier, F Poliakoff and MA Jacques (2014) Identification and characterisation of *Xylella fastidiosa* isolated from Coffee plants in France. Proceedings of the International Symposium on the European outbreak of *Xylella fastidiosa* in olive, Gallipoli-Locorotondo, Italy: 27-28.
- Legislation.gov.uk (2021) The Official Controls and Phytosanitary Conditions (Amendment) Regulations 2021. (online), available from <<https://www.legislation.gov.uk/ukxi/2021/136/regulation/5>>, (Last accessed 2022-10-12).
- Li, W. B., W. D. Pria Jr., P. M. Lacava, X. Qin and J. S. Hartung (2003) Presence of *Xylella fastidiosa* in sweet orange fruit and seeds and its transmission to seedlings. *Phytopathology* 93: 953-958.
- Li, W. B., D. C. Teixeira, J. S. Hartung, Q. Huang, Y. Duan, L. Zhou, J. Chen (2013) Development and systematic validation of qPCR assays for rapid and reliable differentiation of *Xylella fastidiosa* strains causing citrus variegated chlorosis. *Journal of microbiological methods* 92: 79-89.
- Lopes, S. A., S. Marcussi, S. C. Z. Torres, V. Souza, C. Fagan and S. C. França (2003) Weeds as alternative hosts of the citrus, coffee, and plum strains of *Xylella fastidiosa* in Brazil. *Plant Disease* 87: 544-549.
- LPSN (2022) List of Prokaryotic Names with Standing in Nomenclature. (online), available from <<https://lpsn.dsmz.de/>>, (Last accessed 2022-09-01).
- Merriman, P. (2001) Analysis of the potential for the establishment of Pierce's Disease in Australian grapevines, Department of Natural Resources & Environment.
- Minsavage, G. V., C. M. Thompson, D. L. Hopkins, R. M. V. B. C. Leite and R. E. Stall (1994) Development of a Polymerase Chain Reaction Protocol for Detection of *Xylella fastidiosa* in Plant Tissue. *Phytopathology* 84: 456-461.
- MPI (2022) Nursery Stock - Import Health Standard. (online), available from <<https://www.biosecurity.govt.nz/importing/plants/nursery-stock/requirements/>>, (Last accessed 2022-10-12).
- 農林省 (1950a) 植物防疫法施行規則 (昭和 25 年農林省令第 73 号) .
- 農林省 (1950b) 輸入植物検疫規程 (昭和 25 年農林省告示第 206 号) .
- 農林省 (1968) 隔離栽培運用基準 (昭和 43 年 5 月 20 日付け 43 農政 B 第 916 号農政局長通達) .
- 農林水産省 (1998) 輸出国における検疫措置を必要とする植物に係る輸入検疫実施要領 (平成 10 年 3 月 30 日付け 10 農産第 2122 号農産園芸局長通達) .
- Nunney, L., D. B. Vickerman, R. E. Bromley, S. A. Russell, J. R. Hartman, L. D. Morano and R. Stouthamer (2013) Recent evolutionary radiation and host plant specialization in the *Xylella fastidiosa* subspecies native to the United States. *Applied and Environmental Microbiology* 79: 2189-2200.
- Nunney, L., E. L. Schuenzel, M. Scally, R. E. Bromley, and R. Stouthamer (2014) Large-scale intersubspecific recombination in the plant-pathogenic bacterium *Xylella fastidiosa* is associated with the host shift to mulberry. *Applied and Environmental Microbiology* 80: 3025-3033.
- PACA (2018) Direction Régionale de l'Alimentation, de l'Agriculture et de la Forêt de

- la région Provence-Alpes-Côte-d'Azur. (online), available from <<http://draaf.paca.agriculture.gouv.fr/Xylella-fastidiosa-situation-au-10>>, (Last accessed 2022-09-01).
- Purcell, A. H. and S. Saunders (1995) Harvested grape clusters as inoculum for Pierce's disease. *Plant Disease* 79: 190-192.
- Pest Organisms Threatening Europe (POnTE) (2019a) The 12th update of the EC database of host plants found susceptible to *Xylella fastidiosa* in the EU territory has been released. (online), available from <<https://www.ponteproject.eu/news/the-12th-update-of-the-ec-database-of-host-plants-found-susceptible-to-xylella-fastidiosa-in-the-eu-territory-has-been-released/>>, (Last accessed 2022-09-01).
- Pest Organisms Threatening Europe (POnTE) (2019b) Research and Innovation Action H2020 Grant Agreement Number: 635646 Pest Organisms Threatening Europe (POnTE) DELIVERABLE 2.2 Definition of the host range of *Xylella fastidiosa* subspecies *pauca*, ST53. Ref. Ares (2019) 748932 - 08/02/2019.
- Randall, J. J., N. P. Goldberg, J. D. Kemp, M. Radionenko, J. M. French, M. W. Olsen and S. F. Hanson (2009) Genetic analysis of a novel *Xylella fastidiosa* subspecies found in the southwestern United States. *Applied and Environment Microbiology* 75: 5631–5638.
- Saponari, M., D. Boscia, G. Loconsole, F. Palmisano, V. Savino, O. Potere and G. P. Martelli (2014a) New hosts of *Xylella fastidiosa* strain CoDiRO in Apulia. *Journal of Plant Pathology* 96: 611.
- Saponari, M., G. Loconsole, D. cornara, R. K. Yokomi, A. D. Stradis, D. Boscia, D. Bosco, G. P. Martelli, R. Krugner and F. Porcelli (2014b) Infectivity and Transmission of *Xylella fastidiosa* by *Philaenus spumarius* (Hemiptera: Aphrophoridae) in Apulia, Italy. *Journal of Economic Entomology* 107: 1316-1319.
- Saponari, M., D. Boscia, G. Altamura, G. D'Attoma, V. Cavalieri, S. Zicca, M. Morelli and D. Tavano (2016) Pilot Project on *Xylella fastidiosa* to Reduce Risk Assessment Uncertainties. EFSA Supporting Publication 2016: EN-1013.
- Schaad, N. W., E. Postnikova, G. Lacy, M. B. Fatmi and C. J. Chang (2004) *Xylella fastidiosa* subspecies: *X. fastidiosa* subsp. *piercei*, subsp. nov., *X. fastidiosa* subsp. *multiplex* subsp. nov., and *X. fastidiosa* subsp. *pauca* subsp. nov. *Systematic and Applied Microbiology* 27: 290-300. (Abstract).
- Sherald, J. L. (1993) Pathogenicity of *Xylella fastidiosa* in American elm and failure of reciprocal transmission between strains from elm and sycamore. *Plant Disease* 77: 190-193.
- Su, C. C., C. M. Chang, C. J. Chang, W. Y. Su, J. C. Chu, W. L. Deng and H. T. Shih (2013) Occurrence of pierce's disease of grapevines and its control strategies in Taiwan. *Plant Pathology Bulletin* 22: 245-258.
- Ueno, B., C. K. Funada, M. A. Yorinori and R. P. Jr. Leite (1998) First report of *Xylella fastidiosa* on *Catharanthus roseus* in Brazil. *Plant disease* 82: 712.
- XF-ACTORS (2018) First detection of *Xylella fastidiosa* in olive trees in Mainland Spain. European research on *Xylella fastidiosa*. (online), available from <https://www.xfactorsproject.eu/press_review/first-detection-xylella-olive-trees-mainland-spain/>, (Last accessed 2022-09-01).
- Wells, J. M., B. C. Raju, Y. H. Hung, W. G. Weisburg, L. Mandelco-Paul and D. J. Brenner (1987) *Xylella fastidiosa* gen. nov., sp. nov: gram-negative, xylem-limited, fastidious plant bacteria related to *Xanthomonas* spp. *International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology*, 37: 136-143.
- WTO (2022) Add of prohibited host of *Xylella fastidiosa*. G/SPS/N/KOR/622/Add.3. (online), available from <<https://docs.wto.org/dol2fe/Pages/SS/directdoc.aspx?filename=q:/G/SPS/NKOR622A3.pdf&Open=True>>, (Last accessed 2022-10-13).